

「海老名市保護者負担経費の在り方について」
【資料編】

平成 30 年 9 月 21 日

「海老名市保護者負担経費の在り方について」資料編

目 次

1	海老名市保護者負担経費検討委員会	
	第1回海老名市保護者負担経費検討委員会概要	1
	第2回海老名市保護者負担経費検討委員会概要	29
	第3回海老名市保護者負担経費検討委員会概要	61
	第4回海老名市保護者負担経費検討委員会概要	75
	第5回海老名市保護者負担経費検討委員会概要	93
	第6回海老名市保護者負担経費検討委員会概要	104
	第7回海老名市保護者負担経費検討委員会概要	114
	第8回海老名市保護者負担経費検討委員会概要	133
2	記者発表資料（柔道着、彫刻刀）	155
.....		
	○海老名市保護者負担経費検討委員会委員名簿	7
	○海老名市保護者負担経費検討委員会設置要綱	10
	○保護者負担経費検討にかかるアンケート結果報告	35
	○保護者負担経費検討にかかるアンケート項目	57
	○公正取引委員会	
	公立中学校における制服の取引実態に関する調査報告書	80

第1回 海老名市保護者負担経費検討委員会概要

1. 日時

平成29年7月27日（木曜日）18時00分～19時30分

2. 場所

海老名市役所7階705会議室

3. 出席者

《委員》

岡田委員長、秋山副委員長、市川委員、中村委員、瀧井委員、吉崎委員、
塩見委員、飛矢崎委員、宮原委員、竹島委員、金指委員、奥泉委員

《海老名市教育委員会》

伊藤教育長、別府就学支援課副主幹、山本就学支援課係長、
大乘就学支援課主事

4. 概要

- ・伊藤教育長より挨拶
- ・各委員自己紹介
- ・議題

（1）検討委員会概要

- ・要綱説明
- ・副委員長選出
⇒ 要綱第4条第2項により、校長会代表の秋山大谷小学校長を選出
- ・目的、検討内容説明
- ・今後のスケジュールについて

（2）保護者負担経費の現状

【事務局より説明】

（1）市で実施している保護者負担軽減策の事業概要

- ・スクールライフサポート（就学援助）
- ・新入学児童・生徒に係る教材費の公費負担
- ・子どもの保険
- ・野外教育活動費の公費負担
- ・部活動費の充実

- ・学童保育保護者負担軽減
- ・子ども医療費の助成

(2) 保護者が負担しているもの金額等のデータ

- ・制服・運動着・上履き等
- ・教材費
- ・修学旅行費
- ・卒業アルバム代 他

【意見等】

- ・今回、提示させていただいたデータはかなりの量となっているため、この場ですぐに意見をというのは難しいと思いますので次回以降も現状に対する意見を伺う時間を設けたいと思います。(岡田委員長)
- ・野外教育活動費の公費負担について、食費を除くとあるが今年は食費も負担してもらったと思うが。
⇒ 資料に記載のものは平成 28 年度のものとなっている。平成 28 年度までは、食費を除いていたが、平成 29 年度より食費も公費負担(上限 10,000 円)としている。(岡田委員長)

(3) 保護者の持つ負担感について

【意見等】

- ・実感としてはそんなに感じていなかったが、数字を見ると 1 年生は費用がかかるという印象を受ける。
- ・教材費(学用品費)については、1 年生では市で負担してもらったこともあり、これまで負担と思ったことはない。今年、子どもが中学校 1 年生になったが、制服が高いのはしょうがないと思っているがその他もろもろ(指定の上履き等)で 10 万円以上はかかったので 1 回での支出は痛かった。ただ、公費で負担してもらっているところもかなりあるという印象がある。柔道着については、買ったとしても年に何回使うのかというモヤモヤがある。
- ・保護者の経費負担について、負担だと思ったことはない。言われるままに支払っていた。杉本小から海老名中に入学したが、夏はジャー

ジ登校が可ということだったので、冬服のみ購入した（他の子は夏服のみ購入し、冬は制服の下にジャージを履いているらしい）。柔道着はレンタル（きれいな）となっている。

- 上の子の時には、野外教育活動費の公費負担がなかったが下の子の時はあったのでラッキーという感じ。制服等に何の疑問もなかったが、今回のデータを見て、海西中は高いから驚いた。ただ、私服よりは制服のほうが親としてはいいと思う。ただ、母子（父子）家庭では、この負担は厳しい方もいるかと思う。何か公的な支援でもあればいいと思う。海西中は柔道着は1シーズンのレンタルで2,000円。先の情報（何年生のいつにこれを使う等）が前もってわかるといいかもしれない。
- 学用品費について、金額も低く負担感はない。修学旅行と制服については、負担は感じる。今泉中ではこの数年で、制服・ジャージが変更になった。3人子どもがおり、使いまわせるかと思っていたが、1人目と2人目でジャージが変わり、2人目と3人目で制服が変わってしまった。年数的に、制服等のリサイクルが可能となってくることから、リサイクルができるように取り組んでいきたい。
- 教科書だけでは、学力が定着しないため、副教材等の教材を使用している。制服自体は金額が高いとは思いますが、中学校3年間もつように丈夫なものとなっている。私服は多感な時期なので、さらに金額がかかってしまう場合もあると思う。海老名中では、運動着の指定はなくし、白Tシャツを認めている。マークは、ブランドのロゴ等のワンポイントのみとしている。柔道着はレンタルで900円～1,000円で1・2年生は必修、3年生は選択となっている。修学旅行は神奈川県下の共同体を通したため、昨年よりは4～5,000円安くなっている。この共同体を使っているのは海老名市では海老名中のみとなっている。共同体のメリットは安くなることだが、デメリットは日付が自由に設定できない点である。共同体がまとめて、JRのチケットを手配するので、共同体から海老名中の修学旅行の実施は○月○日という連絡が入る。来年も同様に実施するが、再来年は共同体は使わない。
- 学校では、基本的には3者での見積りを取り、安いところで購入し

ている。卒業アルバムは各校で情報共有できるかもしれない。教頭会で話してみたい。修学旅行について、小学校は日光なのでバスを使用するが、価格を抑えるには、バスの台数を減らすこと（バスの定員いっぱい子どもを乗せる）が考えられるが、クラスで結束させたいという思いからクラスごとに1台用意している。

- 海老名中では今年から白 T シャツを認めているが、特に混乱はなく、以前に比べると、安くはなっていると思う。修学旅行については、3者くらいから見積りを取っている。去年は共同体を使わなかった。一昨年は共同体を使い、修学旅行と中間試験の日程がうまくいかず、修学旅行の帰りの新幹線の中で試験勉強しているということがあった。ポロシャツやジャージの金額は何とかできると思う。同じ品質のものが安く売っているのを知っている。今年は1年生を担当しているが、教材は公費負担の上限額を超えないように調整している。
- 様々なものを市で統一の仕様にすれば、単価が下がるのではないかと思う。私が中学生の頃は市内では、同じ学ランだった。
- 保護者の方から意見が聞けて良かった。また、教材費について保護者の方が学校を信頼してお支払いいただいていることが確認できてありがたい。ただし、見直しの余地はあると感じている。
- 私の子どもの時には、柔道着がレンタルとなっていて良かった。教材費については、各教員に削減できないのか確認し、見直していきたい。外国籍が多い学校では、鍵盤ハーモニカを一人一つ買っていないと聞いたことがある。そういったところも見直していきたい。
- 様々なことについて、工夫できる余地がある。ただ単に、公費で賄うのではなく、やり方（入札や仕様の統一等）の工夫で保護者の負担を軽減する方法を探していきたい。（岡田委員長）
- なぜ、中学校は牛乳のみなのか。お弁当を作りながら、牛乳とは合わないと思うことがある。
 - ⇒ 過去には中学校も給食を実施していたこともあるが、時期によっては残量が多かったこともあり、現在は実施していない。
 - ⇒ そういった議論があってもいい。牛乳は現状では、強制ではない。過去では、アレルギーで飲むことができない生徒のみ飲まなくてよ

いとしていた。飲みたくない生徒（牛乳が嫌い）には飲んでもらっていた。

⇒ 今は、飲みたくない生徒は、注文しなくてよい。

(4) 保護者アンケートの実施について

【委員長より】

- ・ 今回の内容をホームページで公開し、この会議のご意見、ご感想をもとに、目的と検討内容に沿った質問事項を設定し、8月中に学校メールで保護者をお願いしたい。
- ・ このアンケート結果を第2回検討委員会でお示しし、その結果を踏まえて議論していきたい。

【意見等】

- ・ 教材費等、経費負担のあり方の改善につながるよう、表現方法を工夫する必要がある。

【委員長より】

- ・ アンケートの質問項目等については、事務局一任とさせていただきます。

5 その他

- ・ 第2回検討委員会の開催日時、会場
平成29年10月6日（金）15：30～
市役所7階705会議室

第1回 海老名市保護者負担経費検討委員会次第

日 時：平成29年7月27日（木）

18：00から

場 所：海老名市役所7階 705会議室

1 開 会

2 挨 拶

3 委員紹介

4 議 題

(1) 検討委員会概要

(2) 保護者負担経費の現状

(3) 保護者の持つ負担感について

5 その他

6 閉 会

海老名市保護者負担経費検討委員会 委員名簿

委員名	所属等	備考
市川 弘秋	単P会長会代表(中新田小学校)	
中村 賀子	小学校保護者代表(柏ヶ谷小学校)	
瀧井 由美	小学校保護者代表(杉本小学校)	
吉崎 真美	中学校保護者代表(海西中学校)	
塩見 紀子	中学校保護者代表(今泉中学校)	
秋山 範子	小中学校長会代表(大谷小学校)	
飛矢崎 義基	小中学校長会代表(海老名中学校)	
宮原 秀子	小学校教頭会代表(今泉小学校)	
竹島 和也	中学校総括教諭代表(海老名中学校)	
岡田 尚子	海老名市教育委員会 教育部長	委員長
金指 太一郎	海老名市教育委員会 教育部次長	
奥泉 憲	海老名市教育委員会 就学支援課長	事務局

「保護者負担経費検討委員会」について

1 目的

学用品の購入等に係る保護者負担経費について調査し、その在り方について検討・協議し、保護者負担軽減の方策を探るとともに海老名市としての今後の方向性を定める。

2 期間

平成29年4月1日～平成30年9月30日

3 委員構成（12名）

○保護者代表

・単P会長会代表 ・小中学校保護者代表（各2）

○学校代表

・小学校校長会代表 ・中学校校長会代表
・小学校教頭会代表 ・中学校総括教諭代表

○教育委員会

・教育部長 ・教育部次長 ・就学支援課長

4 検討内容

○制服・運動着・上履き・バッグ等の学校の規定とその購入に係る金額の調査と分析

○教材使用にかかる徴収金額の調査と分析

○遠足・修学旅行等に係る徴収金額の調査と分析

○卒業アルバム等の卒業に係る徴収金額の調査と分析

○学校徴収金の保護者への説明と会計報告について

○業者の選定方法について

○保護者負担の軽減策について

○保護者負担軽減のための公的支援について

○市としての方向性について

○その他

5 スケジュール（案）

○第1回 7月27日（木）18：00～ 705会議室
（1）検討委員会概要
（2）保護者負担経費の現状
（3）保護者の持つ負担感について

○第2回 10月23日（月）18：00～ 705会議室

○第3回 1月22日（月）18：00～ 705会議室

○第4回 3月26日（月）18：00～ 705会議室

海老名市保護者負担経費検討委員会設置要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、海老名市立小中学校における保護者負担軽減の在り方を検討するため、海老名市保護者負担経費検討委員会（以下「検討委員会」という。）を設置し、検討委員会の組織及び運営に関し必要な事項を定める。

(所掌事務)

第2条 検討委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 学校における徴収金に関すること。
- (2) 保護者負担軽減に関すること。
- (3) その他委員長が特に必要と認めたことに関すること。

(組織)

第3条 検討委員会は、委員15名以内をもって組織する。

2 検討委員会の委員は次に掲げる者のうちから、教育委員会が指名する。

- (1) 単位PTA会長会代表
- (2) 海老名市立小中学校保護者代表
- (3) 海老名市立小中学校校長会代表
- (4) 海老名市立小学校教頭会代表
- (5) 海老名市立中学校総括教諭代表
- (6) 教育委員会(教育部長、教育部次長、就学支援課長)

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長には教育部長を、副委員長には海老名市立小中学校校長会代表をもってこれに充てる。

3 委員長は、会務を総理し、検討委員会を代表する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 検討委員会の会議は、委員長が招集し、委員長は会議の議長となる。

2 検討委員会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 検討委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

4 委員長は、特に必要と認めた場合又は急施を要する場合は、書類の回議をもって検討委員会の会議に代えることができる。

(関係者の出席等)

第6条 委員長は、必要があると認めたときは関係者の出席を求め、意見を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第7条 検討委員会の庶務は、就学支援課において処理する。

(委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、検討委員会の運営について必要な事項は、委員会に諮って定めることができる。

附 則

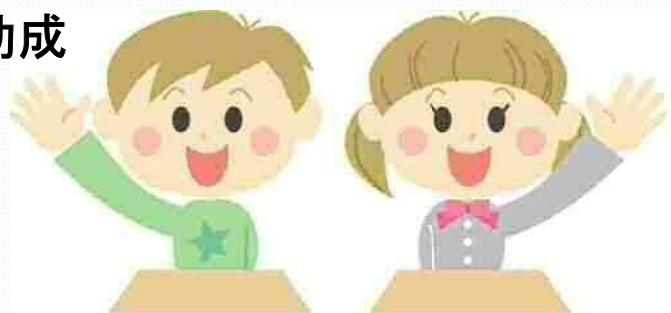
この要綱は、平成29年5月19日から施行する。

学用品費等の経費負担の あり方について

1. 現在実施されている保護者負担軽減策
2. 現在保護者が負担しているもの

1. 現在実施されている保護者負担軽減策

- (1) スクールライフサポート（就学援助）
- (2) 新入学児童・生徒に係る教材費の公費負担
- (3) 子どもの保険
- (4) 野外教育活動費の公費負担
- (5) 部活動費の充実
- (6) 学童保育保護者負担軽減
- (7) 子ども医療費の助成



1.現在実施されている保護者負担軽減策

(1)スクールライフサポート(就学援助)

【制度概要】

経済的な支援を必要としている保護者に対し、学校生活にかかる費用負担を軽減するために学用品費や給食費等の援助を行います。

【支給費目・支給額】

支給費目	支給額			
	小学校		中学校	
学用品費	1年	1,420円	1年	5,320円
	2年～6年	11,420円	2年・3年	22,320円
通学用品費	2年～6年	2,230円	2年・3年	2,230円
新入学児童生徒学用品費等	1年	32,480円	1年	37,920円
	6年	37,920円		
校外活動費(宿泊なし)	全学年	1,570円	全学年	2,230円
校外活動費(宿泊あり)	全学年	3,620円	全学年	6,100円
修学旅行費	6年	21,490円	3年	57,590円
学校給食費	全学年	実費分	全学年	実費分

3

1.現在実施されている保護者負担軽減策

(1)スクールライフサポート(就学援助)

【さらなる保護者負担軽減に向けての改善】

- 対象範囲の拡大(認定基準の緩和)
生活保護基準の1.2倍 ⇒ 1.4倍
- 新入学用品費の早期支給



	これまで	平成28年度～ (小学校は今年度から)
小学1年生	7月中旬	4月下旬
中学1年生	7月中旬	小学校6年生時の1月下旬

- 新入学用品費の支給額の増額

	変更前	変更後
小学1年生	20,470円	32,480円
中学1年生	23,550円	37,920円

4

1.現在実施されている保護者負担軽減策

(2)新入学児童・生徒に係る教材費の公費負担

小中学校の入学にかかる費用が増大になるため、児童・生徒の保護者に請求する教材費(ワークブック、ドリル、テスト、実験キット等)を市が助成しました。

【対象者】

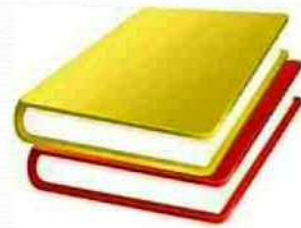
- ・市内の公立小中学校へ通う児童・生徒の1年生の保護者
- ・私立学校や県立学校へ通う児童・生徒の1年生の保護者

○小学校1年生一人当たり上限 10,000円

○中学校1年生一人当たり上限 17,000円

【平成28年度実績】

	小学校	中学校
公立	1,185人	1,176人
私立等	5人	74人



公費負担額合計 32,634,693円
【平成28年度実績】

5

1.現在実施されている保護者負担軽減策

(3)子どもの保険

①小中学生安全安心サポート 【平成29年度から】

学校管理下(登下校含む)において児童・生徒が個人責任を負うような場合に備えて、損害賠償保険に加入しました。

【保険内容】 1事故、対人対物1億円。

【対象者数】 小学生・・・7,223人
中学生・・・3,530人

公費負担額合計 1,831,310円 【平成29年度実績】

②スポーツ振興センター保険料公費負担

公費負担額合計 10,116,260円 【平成28年度実績】



6

1.現在実施されている保護者負担軽減策

(3)子どもの保険

③中学3年生入試・就職試験用保険

市内公立中学の3年生に対し

現在加入している保険が入学試験や就職試験について、学校管理下と認められないため、この保険に加入しました。

【保険内容】

損害保険・・・1事故、対人対物 1,000万円

傷害保険・・・傷害により死亡・後遺障害最高 1,000万円

傷害による入院日額 5,000円

傷害による通院日額 3,000円

【対象者数】1,210人分

公費負担額合計 353,010円 【平成28年度実績】



7

1.現在実施されている保護者負担軽減策

(4)野外教育活動費の公費負担

小学校は活動費の全額を公費で負担、
中学校は食費を除き公費負担とし、
保護者の負担軽減を図りました。

- ・小学校は全校が御殿場「東山荘」を利用しました。
概ね一人あたりの負担金は13,200円交付しました。
- ・中学校は県立施設や民間施設を活用し目的にあった活動を実施しました。
概ね一人あたり7,500円から17,000円程度を
保護者に対し、交付しました。



公費負担額合計
28,483,012円 【平成28年度実績】

8

1.現在実施されている保護者負担軽減策 (5)部活動費の充実

- ・ 生徒の心身の発達に重要な役割を担う、部活動の充実を図りました。
- ・ 部活動への交付金・補助金を給付し、部活動の充実と保護者の負担軽減を図りました。



【各校への交付金】

8,890,000円

【予選を経た県大会以上への派遣補助】

837,570円

公費負担額合計 9,727,570円 【平成28年度実績】

9

1.現在実施されている保護者負担軽減策 (6)学童保育保護者負担軽減

- ・ 就学援助の認定を受けた世帯に対し保育料(上限12,000円/月)補助しました。

【平成28年度実績】

- ・ 補助対象者 101件
- ・ 公費負担額合計 11,204,412円



(7)子ども医療費の助成

- ・ 病気やけがで医療機関を受診した場合の保険診療分について、自己負担分を市が助成しました。

【対 象】： 0歳～中学校修了前までの市内在住のお子さん
入院・通院とも助成。 所得制限はありません

【平成27年度実績】 小学生1人平均 27,216円の助成
中学生1人平均 21,123円の助成

10

2. 現在保護者が負担しているもの

- (1) 制服・運動着・上履き等
- (2) 教材費
- (3) 修学旅行費
- (4) 卒業アルバム代

などを負担



11

2. 現在保護者が負担しているもの

- (1) 制服・運動着・上履き等

・学校別制服、ジャージ等金額



	海老名中				有馬中				海西中	
販売店	オヤマ・ミチル		クラスルーム		オヤマ・ミチル		クラスルーム		オヤマ・ミチル	
男女	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
制服	57,150 円	59,202 円	51,520 円	44,370 円	56,852 円	52,424 円	43,782 円	43,458 円	61,992 円	61,631 円
ジャージ等	18,036 円				18,144 円	17,604 円	18,144 円	17,604 円	18,468 円	
合計	75,186 円	77,238 円	69,556 円	62,406 円	74,996 円	70,028 円	61,926 円	61,062 円	80,460 円	80,099 円

	柏ヶ谷中		大谷中				今泉中	
販売店	オヤマ・ミチル他5店		オヤマ・ミチル		クラスルーム		オヤマ・ミチル	
男女	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
制服	58,526 円	62,258 円	53,626 円	52,105 円	36,010 円	36,014 円	57,564 円	60,588 円
ジャージ等	16,092 円		17,550 円				17,280 円	
合計	74,618 円	78,350 円	71,176 円	69,655 円	53,560 円	53,564 円	74,844 円	77,868 円

12

2. 現在保護者が負担しているもの (1) 制服・運動着・上履き等



・比較

		制服	ジャージ等	合計
平均	男子	53,002円	17,595円	70,597円
	女子	52,450円	17,505円	69,955円
最高額	男子	61,992円 (海西中)	18,468円 (海西中)	80,460円 (海西中)
	女子	62,258円 (柏ヶ谷中)	18,468円 (海西中)	80,099円 (海西中)
最低額	男子	36,010円 (大谷中)	16,092円 (柏ヶ谷中)	53,560円 (大谷中)
	女子	36,014円 (大谷中)	16,092円 (柏ヶ谷中)	53,564円 (大谷中)

13

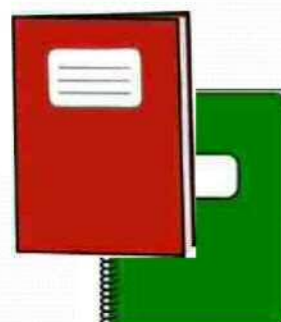
2. 現在保護者が負担しているもの (2) 教材費

【学年別平均額】

小学校		中学校	
学年	金額	学年	金額
1年	9,920	1年	16,708
2年	6,925	2年	14,568
3年	9,059	3年	17,502
4年	8,918	中学校 最高 17,502円 最低 14,568円 平均 16,259円	
5年	9,584		
6年	10,358		

小学校
最高 10,358円
最低 6,925円
平均 9,127円

- 1年生の児童生徒については、
- ・ 小学校 10,000円
 - ・ 中学校 17,000円
- を市より援助している



14

2. 現在保護者が負担しているもの
(2)教材費



【 小学校別平均額 】

学校名	金額	学校名	金額
海老名小学校	9,144	門沢橋小学校	9,347
柏ヶ谷小学校	8,970	東柏ヶ谷小学校	8,945
有鹿小学校	9,742	社家小学校	8,641
有馬小学校	9,337	杉久保小学校	9,193
大谷小学校	8,823	今泉小学校	9,551
上星小学校	8,523	杉本小学校	9,936
中新田小学校	8,502		

最高 9,936円
最低 8,502円
平均 9,127円

15

2. 現在保護者が負担しているもの
(2)教材費

【 中学校別平均額 】

学校名	金額
海老名中学校	17,973
有馬中学校	15,569
海西中学校	18,394
柏ヶ谷中学校	14,763
大谷中学校	13,933
今泉中学校	16,922

- 1年生の児童生徒については、
 - 小学校 10,000円
 - 中学校 17,000円
- を市より援助している



他に、PTA会費や生徒会費を徴収

最高 18,394円
最低 13,933円
平均 16,259円

16

2. 現在保護者が負担しているもの

(3) 修学旅行費

○ 修学旅行費

- ・ 小学校(行先は全小学校で日光)



学校	金額	学校	金額
海老名小学校	20,072円	門沢橋小学校	23,670円
柏ヶ谷小学校	19,653円	東柏ヶ谷小学校	18,958円
有鹿小学校	20,667円	社家小学校	20,400円
有馬小学校	21,713円	杉久保小学校	21,810円
大谷小学校	21,167円	今泉小学校	20,870円
上星小学校	22,120円	杉本小学校	21,330円
中新田小学校	20,256円		

最高 23,670円
最低 18,958円
平均 20,976円

17

2. 現在保護者が負担しているもの

(3) 修学旅行費

○ 修学旅行費

- ・ 中学校

学校	金額	行先
海老名中学校	54,440円	京都・奈良
有馬中学校	54,465円	神戸・淡路島・京都
海西中学校	53,998円	石川
柏ヶ谷中学校	55,700円	広島
大谷中学校	50,837円	京都・滋賀
今泉中学校	55,871円	京都・滋賀



最高 55,871円
最低 50,837円
平均 54,219円

※ 学校によっては、上記金額のほかに、班別行動での移動費・入場料等・昼食代が別途かかっている場合があります。

18

2. 現在保護者が負担しているもの (4) 卒業アルバム代



【 小学校 】

学校名	金額	3月の児童数	学校名	金額	3月の児童数
海老名小学校	6,700	133	門沢橋小学校	7,900	88
柏ヶ谷小学校	7,600	78	東柏ヶ谷小学校	7,600	107
有鹿小学校	7,000	95	社家小学校	8,900	61
有馬小学校	8,000	64	杉久保小学校	7,400	101
大谷小学校	7,000	107	今泉小学校	6,900	99
上星小学校	7,400	92	杉本小学校	7,200	121
中新田小学校	7,400	82			

最高 8,900円
最低 6,700円
平均 7,462円

19

2. 現在保護者が負担しているもの (4) 卒業アルバム代



【 中学校 】

学校名	金額	3月の生徒数
海老名中学校	6,500	174
有馬中学校	5,900	217
海西中学校	6,500	185
柏ヶ谷中学校	5,500	247
大谷中学校	5,500	199
今泉中学校	6,048	188

○ 児童生徒数による
印刷部数から金額の差が生じる

最高 6,500円
最低 5,500円
平均 5,991円

20

2. 現在保護者が負担しているもの (5) 新入生にかかる物品・費用

○ 小学校1年生

購入物品	金額
ランドセル	20,000円程度～ 50,000円程度
教材費	9,920円
遠足(校外活動費)	2,117円
鍵盤ハーモニカ	4,000円
絵具セット	4,500円
体操着・上履き	3,000円
防災ずきん	2,000円
白衣セット	1,000円
給食費	42,300円
合計	88,837円～ 118,837円

○ 中学校1年生

購入物品	金額
制服	36,000円程度～ 62,000円程度
ジャージ等	18,000円
教材費	16,708円
柔道着	5,000円
リコーダー(アルト)	3,000円
遠足(校外活動費)	1,932円
ミルク給食費	5,200円
合計	85,840円～ 111,840円

※一般的に必要なと思われる物品となっており、さらに費用がかかる場合もあります。

※ジャージ等については、1着分の金額となっており、場合によっては、2着、3着と必要な場合があります。

2. 現在保護者が負担しているもの (6) 在校生にかかる物品・費用

【小学校】

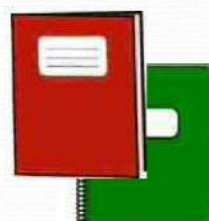
学年	総額
2年生	55,809円
3年生	66,457円
4年生	61,561円
5年生	61,752円
6年生	88,600円

※総額には、給食費 44,000円を含みます。

【中学校】

学年	総額
2年生	25,857円
3年生	88,762円

※総額には、ミルク給食費 5,200円、3年生は修学旅行費 54,219円を含みます。



	海老名中学校		有馬中学校		海西中学校		柏ヶ谷中学校		大谷中学校		今泉中学校	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
冬制服（上着）	25,272円	20,628円	27,216円	19,548円	24,840円	24,300円	25,812円	22,842円	25,488円	18,684円	24,624円	24,300円
冬制服（スカート）	13,284円	16,740円	12,420円	14,364円	14,904円	15,552円	12,744円	16,092円	11,880円	15,120円	14,256円	15,552円
夏制服（スボット）	11,124円	15,552円	10,908円	12,204円	13,500円	13,031円	11,010円	14,364円	10,152円	13,392円	13,176円	15,228円
長袖フイシヤツ	2,610円	2,610円	2,376円	2,376円					2,270円	2,376円		
半袖フイシヤツ	2,376円	2,376円	2,376円	2,376円					2,270円	2,376円		
長袖ボロシヤツ					4,428円	4,428円	4,860円	4,860円			2,808円	2,808円
半袖ボロシヤツ					4,320円	4,320円	4,100円	4,100円			2,700円	2,700円
ネクタイ・リボン	2,484円	1,296円	1,556円	1,556円					1,566円	157円		
制服計	57,150円	59,202円	56,852円	52,424円	61,992円	61,631円	58,526円	62,258円	53,626円	52,105円	57,564円	60,588円
長袖ジャージ（上）	4,968円	4,968円	5,184円	4,968円	4,968円	4,968円	4,320円	4,320円	4,536円	4,536円	4,644円	4,644円
長袖ジャージ（下）	4,428円	4,428円	4,536円	4,320円	4,644円	4,644円	3,672円	3,672円	4,428円	4,428円	4,536円	4,536円
半袖体育着	2,808円	2,808円	1,836円	1,836円	2,268円	2,268円	2,268円	2,268円	2,268円	2,268円	2,268円	2,268円
短パン	2,268円	2,268円	3,024円	2,916円	3,024円	3,024円	2,268円	2,268円	2,754円	2,754円	2,268円	2,268円
上履（兼体育館履き）	3,564円	3,564円	3,564円	3,564円	3,564円	3,564円	3,564円	3,564円	3,564円	3,564円	3,564円	3,564円
ジャージ等計	18,036円	18,036円	18,144円	17,604円	18,468円	18,468円	16,092円	16,092円	17,550円	17,550円	17,280円	17,280円
合計	75,186円	77,238円	74,996円	70,028円	80,460円	80,099円	74,618円	78,350円	71,176円	69,655円	74,844円	77,868円

※各校とも全てを1着購入した場合の合計金額です。ジャージなどは、2着以上購入されるケースもあります。

取扱い店

制服	○ミチル ○オヤマ クラスルーム	○ミチル ○オヤマ クラスルーム	ミチル オヤマ	ミチル・セミヤマ・田原屋 ナカムラ・オヤマ T&Sズキ・クラスルーム	○ミチル ○オヤマ クラスルーム	ミチル オヤマ
ジャージ等	ミチル オヤマ アイリス	ミチル オヤマ アイリス	ミチル オヤマ アイリス	ミチル オヤマ アイリス	ミチル オヤマ アイリス	ミチル オヤマ アイリス

※制服について、クラスルーム以外の販売店では、学生服メーカーのものを販売。クラスルームでは自社製品を販売。

※ジャージ等については、(有)アイリスのものをアイリス・オヤマ・ミチルで購入となっています。

市内中学校新入学用品（制服・ジャージ等）購入調べ ※H28入学時 ※取扱いい店によって価格差がある場合の価格

	海老名中学校		有馬中学校		海西中学校		柏ヶ谷中学校		大谷中学校		今泉中学校	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
冬制服（上着）	23,760円	17,280円	19,440円	16,200円					19,980円	17,280円		
冬制服（スカーフ）	11,880円	10,800円	9,504円	10,800円					9,930円	13,834円		
夏制服（スカーフ）	9,150円	10,580円	8,640円	10,260円					2,370円	2,370円		
長袖フイシヤツ	2,370円	2,370円	2,370円	2,370円					2,370円	2,370円		
半袖フイシヤツ	2,370円	2,370円	2,370円	2,370円					2,370円	2,370円		
長袖ポロシヤツ												
半袖ポロシヤツ												
ネクタイ・リボン	1,990円	970円	1,458円	1,458円					1,360円	160円		
制服計	51,520円	44,370円	43,782円	43,458円	0円	0円	0円	0円	36,010円	36,014円	0円	0円
長袖ジャージ（上）	4,968円	4,968円	5,184円	4,968円					4,536円	4,536円	4,644円	4,644円
長袖ジャージ（下）	4,428円	4,428円	4,536円	4,320円					4,428円	4,428円	4,536円	4,536円
半袖体育着	2,808円	2,808円	1,836円	1,836円					2,268円	2,268円	2,268円	2,268円
短パン	2,268円	2,268円	3,024円	2,916円					2,754円	2,754円	2,268円	2,268円
上履（兼体育館履き）	3,564円	3,564円	3,564円	3,564円					3,564円	3,564円	3,564円	3,564円
ジャージ等計	18,036円	18,036円	18,144円	17,604円	0円	0円	0円	0円	17,550円	17,550円	17,280円	17,280円
合計	69,556円	62,406円	61,926円	61,062円	0円	0円	0円	0円	53,560円	53,564円	17,280円	17,280円

※各校とも全てを1着購入した場合の合計金額です。ジャージなどは、2着以上購入されるケースもあります。

取扱いい店

制服	ミチル オヤマ ○クラスルーム	ミチル オヤマ ○クラスルーム	ミチル オヤマ	ミチル・セミヤマ・田原屋 ナカムラ・オヤマ T&Yスズキ・クラスルーム	ミチル オヤマ ○クラスルーム	ミチル オヤマ
ジャージ等	ミチル オヤマ アイリス	ミチル オヤマ アイリス	ミチル オヤマ アイリス	ミチル オヤマ アイリス	ミチル オヤマ アイリス	ミチル オヤマ アイリス

※制服について、クラスルーム以外の販売店では、学生服メーカーのものを販売。クラスルームでは自社製品を販売。

※ジャージ等については、(有)アイリスのものをアイリス・オヤマ・ミチルで購入となっています。

学校生活にかかる費用 (学校別学年別一覧)

学校名	1年	2年	3年	4年	5年	6年	6年間の合計
海老名小学校	116,950	53,350	67,500	62,722	61,331	85,083	446,936
柏ヶ谷小学校	116,802	53,285	64,350	61,017	59,909	84,604	439,967
有鹿小学校	119,223	56,325	66,355	62,106	64,648	87,670	456,327
有馬小学校	118,717	58,400	66,712	61,484	59,923	88,873	454,109
大谷小学校	119,575	56,292	66,841	61,828	59,526	88,414	452,476
上星小学校	119,629	55,737	66,852	61,434	62,132	88,307	454,091
中新田小学校	118,502	55,294	66,194	60,793	57,200	85,530	443,513
門沢橋小学校	119,019	55,250	66,430	61,616	63,410	91,690	457,415
東柏ヶ谷小学校	119,717	56,890	66,405	62,600	59,920	86,677	452,209
社家小学校	119,002	54,807	66,555	60,046	59,507	89,250	449,167
杉久保小学校	119,007	56,930	67,390	61,142	59,747	86,241	450,457
今泉小学校	119,103	54,280	65,462	61,200	64,003	90,737	454,785
杉本小学校	119,634	56,790	64,550	62,305	61,510	90,306	455,095
平均額	118,837	55,664	66,277	61,561	60,982	87,952	451,273

学校名		1年	2年	3年				3年間の合計
海老名中学校	男子	101,383	24,733	94,990				221,106
	女子	98,834	24,733	94,990				218,557
有馬中学校	男子	101,951	22,186	86,615				210,752
	女子	99,035	22,186	86,615				207,836
海西中学校	男子	110,303	27,126	94,148				231,577
	女子	109,942	27,126	94,148				231,216
柏ヶ谷中学校	男子	104,800	26,086	84,572				215,458
	女子	108,532	26,086	84,572				219,190
大谷中学校	男子	92,568	22,838	79,787				195,193
	女子	91,810	22,838	79,787				194,435
今泉中学校	男子	105,424	28,369	92,459				226,252
	女子	108,448	28,369	92,459				229,276
平均額		102,753	25,223	88,762				216,737

「学校別」と「学年別」に差異がある理由

※ 遠足(校外学習)費は、集金のない学年あるため

※ 中学校の制服・ジャージ(運動着)等については、販売業者によって、また男女によって価格差があるため

学校生活にかかる費用（学年別一覧）

資料3-1

【小学校】

費目		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	費目合計
保護者負担	ランドセル	50,000円	-	-	-	-	-	50,000円
	教材費	9,920円	6,925円	9,059円	8,918円	9,584円	10,358円	54,764円
	遠足（校外学習）費	2,117円	1,884円	2,348円	2,643円	1,668円	2,804円	13,465円
	修学旅行費	-	-	-	-	-	20,976円	20,976円
	卒業アルバム代	-	-	-	-	-	7,462円	7,462円
	鍵盤ハーモニカ	4,000円	-	-	-	-	-	4,000円
	書道セット	-	-	6,250円	-	-	-	6,250円
	裁縫セット	-	-	-	-	3,500円	-	3,500円
	絵具セット	4,500円	-	-	-	-	-	4,500円
	リコーダー（ソプラノ）	-	-	1,800円	-	-	-	1,800円
	彫刻刀	-	-	-	2,000円	-	-	2,000円
	体操着	2,500円	2,500円	2,500円	2,500円	2,500円	2,500円	15,000円
	上履き	500円	500円	500円	500円	500円	500円	3,000円
	防災ずきん	2,000円	-	-	-	-	-	2,000円
	白衣セット	1,000円	-	-	1,000円	-	-	2,000円
	給食費	42,300円	44,000円	44,000円	44,000円	44,000円	44,000円	262,300円
	合計	118,837円	55,809円	66,457円	61,561円	61,752円	88,600円	
小学校6年間合計							453,017円	

公費負担	教材費支援	10,000円	-	-	-	-	-	10,000円
	小中学生安全安心サポート	170円	170円	170円	170円	170円	170円	1,020円
	スポーツ振興センター保険料	940円	940円	940円	940円	940円	940円	5,640円
	野外教育活動費	-	-	-	-	13,200円	-	13,200円
	子ども医療費の助成	27,216円	27,216円	27,216円	27,216円	27,216円	27,216円	163,296円
	合計	38,326円	28,326円	28,326円	28,326円	41,526円	28,326円	
小学校6年間合計							193,156円	

学校生活にかかる費用（学年別一覧）

資料3-2

【中学校】

費目		1年生	2年生	3年生	費目合計	
保護者負担	制服	52,726円	-	-	52,726円	
	ジャージ（運動着）等	13,986円	2,286円	2,286円	18,558円	
	上履き	3,564円	-	3,564円	7,128円	
	教材費	16,708円	14,568円	17,502円	48,778円	
	柔道着	5,000円	-	-	5,000円	
	リコーダー（アルト）	3,000円	-	-	3,000円	
	遠足（校外学習）費	1,932円	3,803円	-	5,734円	
	修学旅行費	-	-	54,219円	54,219円	
	卒業アルバム代	-	-	5,991円	5,991円	
	ミルク給食費	5,200円	5,200円	5,200円	15,600円	中学校3年間合計
	合計	102,116円	25,857円	88,762円		216,734円

公費負担	教材費支援	17,000円	-	-	17,000円	
	小中学生安全安心サポート	170円	170円	170円	510円	
	スポーツ振興センター保険料	940円	940円	940円	2,820円	
	中学3年生入試 就職試験用保険	-	-	291円	291円	
	野外教育活動費	-	11,903円	-	11,903円	
	部活動への交付金・補助金	2,755円	2,755円	2,755円	8,265円	
	子ども医療費の助成	21,123円	21,123円	21,123円	63,369円	中学校3年間合計
	合計	41,988円	36,891円	25,279円		104,158円

2. 学校徴収金の課題対応

学校徴収金の現状と課題を踏まえ、次のとおり課題対応を図ってまいります。

(1) 公費・私費負担区分の設定

(1) 公費・私費負担区分の設定

○公費、私費負担区分を設定（下記のとおり）し、学校徴収金における保護者負担の考え方を整理します。

①公費・私費の負担区分の基本的な考え方

<p>公費・・・学校施設・設備に関する維持費や整備費、学校管理上で発生する経費、または、教科指導等に伴い必要となる経費などは、基本的に公費負担とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校の管理運営費及び教育活動に係る経費 ○学級・学年・学校単位で共用、または備え付けとするもの ○その他管理・指導のための経費等
<p>私費・・・学校での教育活動に要する費用のうち、直接的利益が児童・生徒に還元される経費については、受益者負担の考え方に基づき、基本的に保護者負担（私費）とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生徒個人の所有物に係る経費 ○教材、教具等、直接的利益が児童生徒個人に還元されるものに係る経費等

②公費・私費負担区分

上記の「公費・私費の負担区分の基本的な考え方」に基づき、公費・私費負担区分を設定し、学校徴収金における保護者負担の考え方を次のとおり整理します。

なお、負担区分については、絶えず見直しを図るとともに表記のないものは、その都度検討し、決定することとします。

教科	公費	私費
学校幹旋品費	なし	絵具セット、リコーダー、書道セット、彫刻刀、裁縫セット、アルトリコーダー、柔道着等
学校教材費	教授用教具、指導用ソフト教材、説明教具、共用文具、模型、薬品、理科実験用具、木工・金工具等	ワークブック、ドリル、テスト、問題集、おりがみ、植物栽培セット、材料等
その他教材等	飼育動物・エサ、清掃用具、記録写真、賞状用紙等	名札、生徒手帳、連絡帳、氏名ゴム印、学年写真、指定物品（体操着、制服等）、水着、赤白帽子、上履き等
修学旅行・遠足等活動費	野外教育活動費（中学校の食費を除く）、クラブ活動用具	修学旅行費、遠足費、野外教育活動費（中学校の食費のみ）、芸術鑑賞費等
その他個人に係る経費	賞状用紙、通信票等	希望購入する卒業アルバム・記念写真等

※公会計制度及び学校徴収金の充実に係る報告書(平成27年3月海老名市教育委員会作成)より抜粋

第2回 海老名市保護者負担経費検討委員会概要

日 時：平成29年10月6日（金）

15：30～17：05

会 場：海老名市役所7階705会議室

出席者：【委員】

岡田委員長、秋山副委員長、市川委員、中村委員、瀧井委員、
吉崎委員、塩見委員、飛矢崎委員、宮原委員、竹島委員、金指委員、
奥泉委員

【教育委員会】

伊藤教育長、別府就学支援課副主幹、山本就学支援課係長、
大乘就学支援課主事

1 開会 委員長

2 挨拶 教育長

3 議題

(1) 保護者アンケート結果報告

【事務局より説明】

- ・小学校アンケート結果報告
- ・中学校アンケート結果報告

(2) アンケート結果について

【各委員より意見聴取】

①教材費について

- ・使用頻度の高いものは保護者負担でもいいと思うが低いものは学校備品等だとありがたい。絵具や習字セットはよく使っている。
- ・中学校はまだなのでわからないが、小学校では1年分まとめたの徴収ではなく、学期ごとなので負担ではなかった。絵具等の進化に驚いている。その分高いのではないかと思う。ただ、学校斡旋では様々な種類がある（昔ながらのシンプルで低額のものもある）。
- ・柔道着のレンタル（学校備品）があった。学校備品だと衛生面での心配や人数分ないとの情報もあった。学校備品なら全員分あった方がいいのでは。保護者負担は消耗品ならばいいが、その時しか使わないものは学校備品としてあったほうがありがたい。
- ・柔道着について、購入に不満という声があるようだが、海老名中学校では、以前は学校備品としてやっていたが、衛生面での不満があり、業者へのレンタルへと移行させた。保護者からは好評で、今年では172

名中 155 名がレンタル、10 名が既に持っている、あとは休んでいる子となっている。

- ・彫刻刀については、刃物であるため、学指導要領の中で安全性が求められている。学校備品としてほしいという声があるが、学校備品とすると安全面での心配がある。学校鞆旋品以外も認めている。
- ・絵具等は全員が使用するものなのに、個人持ち（保護者負担）なのはなぜか。

⇒財政面だと考えられるが。

⇒管理面での負担もあると思う。学校で全員使用するものの全てを保管等するのは、すごい負担だと思う。ただ、絵具はセットではなくばらしてもいいのでは。筆やチューブは個人負担で、パレットは備品を使用する。

②制服

- ・私もアンケートでは5万円未満と回答したと思う。私服よりは制服のほうが安上がりになると思う。海西中はポロシャツだが、白ならば指定以外でも認められている。

⇒ 指定ではないものはどこで買うのか。

⇒ 量販店やインターネットで購入している。

- ・海老名中学校では7～9月はジャージ登校を認めている。そのため、夏服は買わない生徒もいる。

⇒ そういった情報が回らない場合がある。上級生の保護者と知り合いなら知る機会はあるだろうけど。

⇒ 情報が出ていないのも課題の一つと考えられる。

- ・取扱業者が少ないため、市場での競争が起きていない。質の低下での価格抑制ではなく、違った形での価格抑制方法についての議論が必要である。

- 情報が出ていないとの指摘もあることから、可能な限り情報をオープンにした方がいい。アンケート、本委員会での意見を踏まえ、次回以降に制服についてのたたき台をお示ししたい。これを基に議論をしていてもらいたい。（岡田委員長）

③ジャージ、運動着、上履き

- ・現在、市内では1社で全てを取り扱っているということが問題だと思う。他市と比較すると海老名市は明らかに高い。これを機に何とかしたいと思っている。無名ブランドであるにもかかわらず、有名ブランドと同等の金額になっている。複数の業者が入ったほうが価格は抑えられると思う。

- ・学校向けのものにした方がいい。通常のジャージでは体育館で使用した（すべる等）場合すぐに穴が開いてしまう。多少は丈夫なものがいい。
- 課題が見えたような気がする。論点を整理していきます。（岡田委員長）

④修学旅行

- ・複数者の見積りを取り、その中で安いところをお願いをしている。個人的には、修学旅行は保護者負担の大きいものであるから、野外活動教育補助金と同様に少し補助があってもいいのではと思う。
- ・クラス全員と行動をともにし、子どもにとっていい経験なので、負担と思ったことはなかった。しかし、今改めて数字を見ると、中学校はもう少し低い方が保護者としては助かると思う。ただ、質の低下や内容の薄くするのはやめてほしい。
- ・中学校では、3者見積りで金額の安いところをお願いしている。
- ・農業体験はどうかと思う。小学校でもやっている。班行動だけではなく、団体行動もいい経験だと思う。
- ・複数の見積りを取っているため、金額については、妥当で明確になっていると思う。
- ・学校間での情報共有はどのようにになっているか。
 - ⇒ 校長会の資料で各校の金額等は見たことはある。情報交換の場を設けたことないと思うが実施しようと思えばできると思う。
 - ⇒ 小学校では、修学旅行検討委員会を市内全13小学校で実施している。バス代は参加する児童数によって変わってきてしまう。個人的には、野外教育活動より、修学旅行へ補助があったほうがいいと思う。
- ・最初の子どもがいった時は団体で宿泊する形の修学旅行であったため、何の疑問もなかったが、2人目、3人目の時は民泊だったため、学校側は民泊での行動を全て把握しているのか、民泊の狙いもあると思うがその効果等の検証を行っているのかの疑問が出てきた。班行動では、クラスや学年での一体感がでないという。班で一緒になる子は日頃から仲が良かったため、互いの家に泊まっている。クラスみんなで泊まったり、行動したりといった団体行動を経験させたい。
- ・今年度子どもが民泊で修学旅行へ行ったが民泊先によって、当たりはずれがあった（特に食事に差がある）ようだ。同じ金額で、食事や活動内容に差があるのはどうかと思う。周りの保護者からも同様の意見がかなり聞かれた。
- ・民泊は普通の家泊まるのか。
 - ⇒ 行政等が主催しており、農村なら農家、漁村なら漁業の体験とな

- る。行政が関わっているのも、一定のレベルの家であるとは思う。
- ・負担自体は金額に質、内容が適っているものであればいいと思う。
- 修学旅行の目的、狙いを明らかにし、学校サイドからの丁寧な説明が必要と思われる。今後、どのような方向性を打ち出していけるか考えていきたい。(岡田委員長)

⑤卒業アルバム

- ・小学校は複数の業者が入っている。5年生の野外教育活動から撮影してもらい、その業者に卒業アルバムをお願いしている。
- ・中学校は1年生で業者を決め、様々な行事を撮影してもらう。学年ごとで異なる業者の場合もある。
- ・小学校と中学校で金額に差があるのはなぜか。
⇒ 作成する部数によるのでは。小学校だと大体100冊程度だが、中学校では200冊、多いところでは240冊にもなる。
- ・卒業アルバムはそんなに見ないかもしれないけど、思い出として必要なものである。業者との価格交渉によると思う。
- ・卒業アルバムはあったほうがいい。教員としても子どもと作る過程が楽しい。価格抑制は必要とは思っている。
- ・卒業アルバムではないが、行事写真について、ネットで注文もはじめた。ネット注文なので、学校で集金はしていない。保護者による直接振込となっている。パソコン、スマホで購入可能で、その設備がない方は学校でも購入可能となっている。

(3) 保護者負担軽減策の方策検討

- アンケートや委員の意見、事務局での調査から、保護者が負担しているものの市場はかなり閉鎖的であると感じており、ここに何らかのテコ入れが必要である。

保護者の負担軽減について、各分野で様々な課題があるので今後議論していかなければならないが、取り急ぎ、教材費から取り掛かっていきたい。公費によらない軽減策の検討も行うが、場合によっては公費で負担する必要が出てくるかもしれない。しかしそれは予算がないとできない。その予算の要求をこの時期で行っていくことになる。

また、これまでは、保護者と委員になっている先生方から意見を聞いてきたが、学校サイドの意見もこれから聞いていくことになる。

(岡田委員長)

【各委員から意見】

- ・学校備品とする場合には、学校で保管することになるが、保管場所の問題が出てくる。柏ヶ谷中学校はあまりないと思う。書初め用の下敷きは

年に1回しか使わないので、備品としてほしい。ただ、管理する先生も大変になってしまうので難しいのかもしれない。公費ではなく、メーカーサイドで価格抑制は図れば良いと思う。

- ・保管場所があれば、卒業生からの寄付を募ってもいいのかもしれない。
 - ・書初め用の下敷きは墨がついていると虫が食ってしまう。子どもは汚いと使いたがらない。
 - ・コンパスもピンキリで保護者が様々なものを買ってくるが、ある程度の品質のものの方が指導しやすい。今後、英語が教科化するが、学校には英和辞典がない。そういったものも市教委で用意してもらえるといい。
 - ・裁縫セットについて、子どもたちが選んで購入している。子どもの話を聞くと、シンプルなものでもいいと思った。学習には可愛らしさは関係ないと思う。
 - ・学校幹旋品（書道セット、絵具セット、裁縫セット等）は一社でやっているのか。
⇒ 複数社が取り扱っている。
 - ・アニメキャラクターのものとシンプルなものでもあまり価格は変わらなかったと思う。200円～300円程度だったかと。
- 全体として、いただいた意見も踏まえて事務局で保護者負担軽減に向けた取組案を作り、残りの検討会で議論していきたい。（岡田委員長）

(4) 今後の予定

- ・第3回検討委員会の開催日時、会場
平成29年11月27日（月）15:30～
市役所7階705会議室

5 その他
特になし

6 閉 会 秋山副委員長

第2回 海老名市保護者負担経費検討委員会次第

日 時：平成29年10月6日（金）

15：30から

場 所：海老名市役所7階 705会議室

1 開 会

2 挨拶

3 議 題

(1) 保護者アンケート結果報告

- ・小学校結果報告
- ・中学校結果報告

(2) アンケート結果について

- ・各委員から意見聴取
 - ①教材費
 - ②制服
 - ③ジャージ、運動着、上履き
 - ④修学旅行
 - ⑤卒業アルバム

(3) 保護者負担軽減策の方策検討

(4) 今後の予定

- ・第3回検討委員会
11月27日（月） 15：30～ 705会議室

4 その他

5 閉 会

保護者負担経費検討にかかる アンケート結果報告

海老名市教育委員会
平成29年9月実施

1 アンケート調査概要

(1) 目的

保護者の生の声を聴き、検討委員会での議論および今後の方向性に反映させるため。

(2) 対象者

海老名市立小・中学校に通う児童・生徒の保護者

(3) 対象者数（学校メール登録者数）

	小学校	中学校	合計
対象者数	7,777名	3,662名	11,439名

※小中学校で重複あり

(4) 実施方法・実施期間

学校メール 平成29年8月25日～9月1日

(5) アンケート回答者数

	小学校	中学校	合計
回答者数	1,055名	426名	1,481名
回答率	13.6%	11.6%	12.9%

2 アンケート結果

(1) 小学校保護者アンケート結果

① 回答者所属校

学校名	回答者数(回答率)	学校名	回答者数(回答率)
海老名小学校	140名(15.3%)	門沢橋小学校	83名(15.3%)
柏ヶ谷小学校	67名(13.8%)	東柏ヶ谷小学校	58名(12.1%)
有鹿小学校	82名(14.3%)	社家小学校	68名(14.9%)
有馬小学校	27名(10.5%)	杉久保小学校	88名(14.6%)
大谷小学校	95名(17.4%)	今泉小学校	111名(16.8%)
上星小学校	90名(13.0%)	杉本小学校	81名(14.5%)
中新田小学校	65名(13.9%)		

※ 回答率は各校の「回答数／児童数」となっています。

② 在籍学年（複数回答）

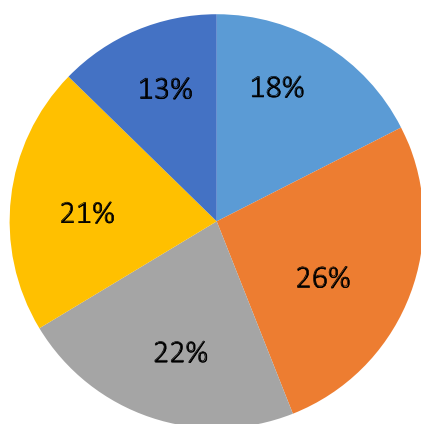
学年	回答者数	学年	回答者数
1年	255名	4年	191名
2年	238名	5年	208名
3年	240名	6年	200名

※兄弟姉妹がいる場合は重複があります。

③ 海老名市が子どもの学校生活ために補助していることを知っていますか。（複数回答）

市による保護者負担軽減事業	認知者数	認知率
1年生への教材費助成	757名	71.8%
賠償保険保険料負担	468名	44.4%
スポーツ振興センター保険料負担	477名	45.2%
中学校3年生入試・就職試験用保険料負担	44名	4.2%
野外教育活動費補助	392名	37.2%
部活動への交付金	144名	13.6%
スクールライフサポート（就学援助費）	229名	21.7%
スクールライフサポート認定者への学童保育料補助	136名	12.9%
子ども医療費助成	956名	90.6%

④ 教材費について、負担を感じましたか。

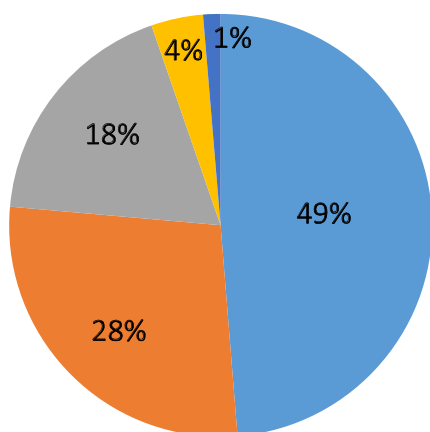


■ 1. 感じた	18%
■ 2. どちらかといえば「感じた」	26%
■ 3. どちらともいえない	22%
■ 4. どちらかといえば「感じない」	21%
■ 5. 感じない	13%

1. 感じた、2. どちらかといえば「感じた」の合計・・・44%

4. どちらかといえば「感じない」、5. 感じないの合計・・・34%

⑤ 絵具セット・裁縫セット・彫刻刀・柔道着などの技能実技教材について、現在、保護者負担となっていますが、保護者負担軽減を目的として、運用の見直しを行うことについてどうお考えですか。



■ 1. 賛成	49%
■ 2. どちらかといえば「賛成」	28%
■ 3. どちらともいえない	18%
■ 4. どちらかといえば「反対」	4%
■ 5. 反対	1%

1. 賛成、2. どちらかといえば「賛成」の合計・・・77%

4. どちらかといえば「反対」、5. 反対の合計・・・5%

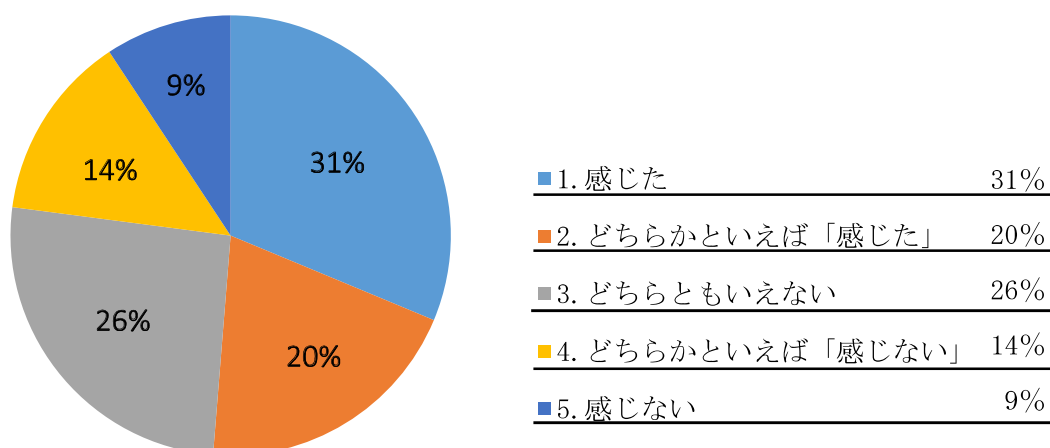
⑥ 教材費（技能実技教材含む）に関するご意見がある場合には記載してください。

■ 意見数 144件

■ 主な意見

- ・柔道着は、学校で用意するか、レンタル希望（54件）
- ・彫刻刀を学校の備品として対応してほしい（53件）
- ・使用頻度の低いものや、学校でしか使わないものは学校で用意してほしい（42件）
- ・絵の具や裁縫道具は、費用負担し個人の所有とするべき。（38件）
- ・裁縫道具など、業者斡旋品はキャラクターなどをやめて、シンプルで廉価なものにしてほしい（17件）
- ・そのままが良い。金額などに不満はない。（14件）
- ・情報提供をしてほしい。何年生で、何を使うか。集金はいつかなど、年単位の計画を前もって知りたい。（11件）
- ・義務教育で使用するものは、無償とすべき（10件）
- ・柔道の授業自体、危険なのでやめてほしい（6件）

⑦ 小学1年生に10,000円、中学1年生に17,000円の教材費を公費で補助していますが、新入学準備にかかる出費について、負担を感じましたか。



1. 感じた、2. どちらかといえば「感じた」の合計・・・51%

4. どちらかといえば「感じない」、5. 感じないの合計・・・23%

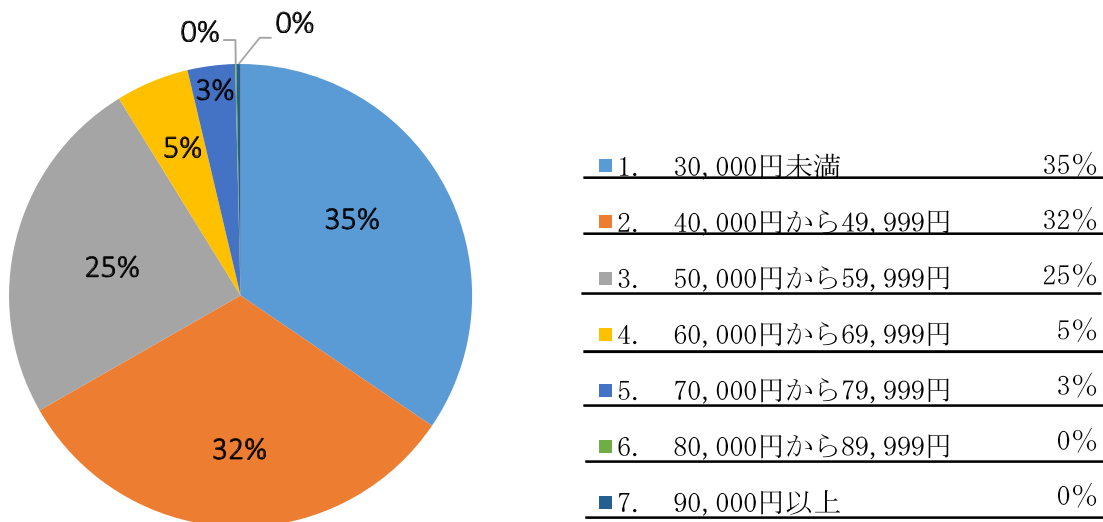
⑧ 問7で「感じた」・「どちらかといえば「感じた」」を選択した場合、何に一番負担を感じましたか。

■ 意見数 480件

■ 主な意見

- ・ランドセルが負担（245件）
- ・学用品を一度に揃えるのが負担、学校で一括購入希望（142件）
- ・体操着が負担（48件）
- ・防災ずきんが負担（34件）
- ・鍵盤ハーモニカが負担（31件）
- ・白衣が負担（23件）
- ・色、サイズ等指定するなら、学校で斡旋してほしい・学校で注文をとってほしい（9件）
- ・補助金継続、増額希望、児童手当に上乗せしてほしい（5件）
- ・白衣、メロディオン等は学校備品にすべき（2件）

⑨ 現在、市内中学校6校の制服（標準服）の平均額は70,276円となっていますが、適正と思う価格帯はどれですか。



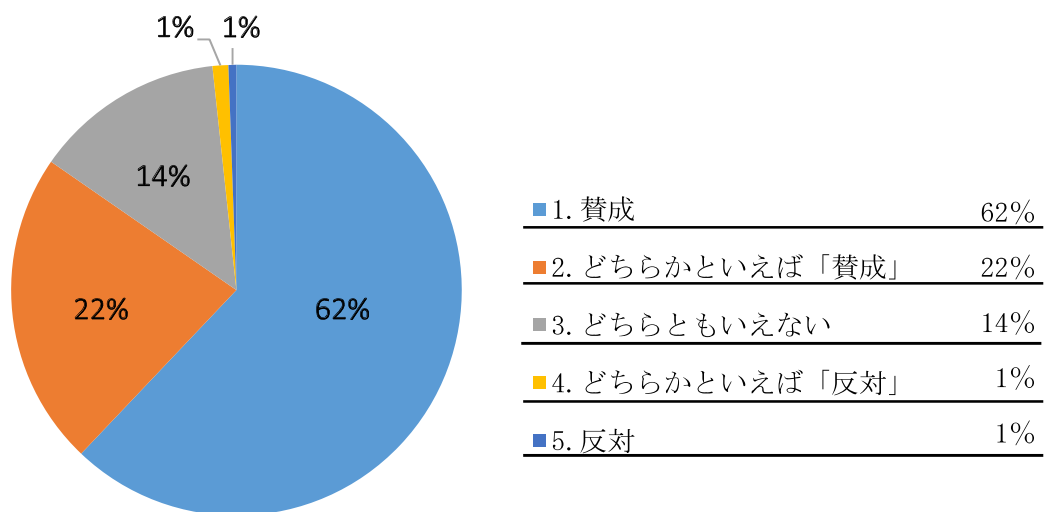
50,000円未満が適正・・・67%

60,000円未満が適正・・・25%

70,000円未満が適正・・・5%

70,000円台が適正・・・3%

⑩ 価格抑制を目的として、中学校の制服（標準服）の見直し等を行うことについてどうお考えですか。



1. 賛成、2. どちらかといえば「賛成」の合計・・・84%

4. どちらかといえば「反対」、5. 反対の合計・・・2%

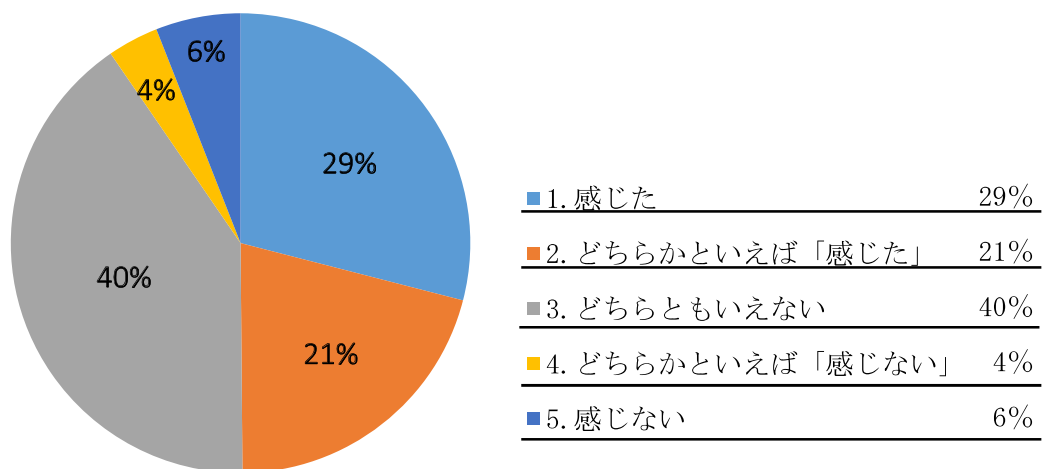
⑪ 制服（標準服）に関するご意見がある場合には記載してください。

■ 意見数 322件

■ 主な意見

- ・制服が高いと感じる（109件）
- ・ポロシャツ等の指定をやめて、ある程度自由に選べるようになると良い（29件）
- ・リサイクルの充実を希望（21件）
- ・中学校の制服自体には賛成（19件）
- ・安易に安さを追求して、品質をさげるべきではない。（13件）
- ・自宅で洗える素材にしてほしい（10件）
- ・市内の全中学校で金額（または制服そのもの）を統一してほしい（10件）
- ・貸与など無償としてほしい（7件）
- ・通年で着られるもの1着にしてほしい（5件）

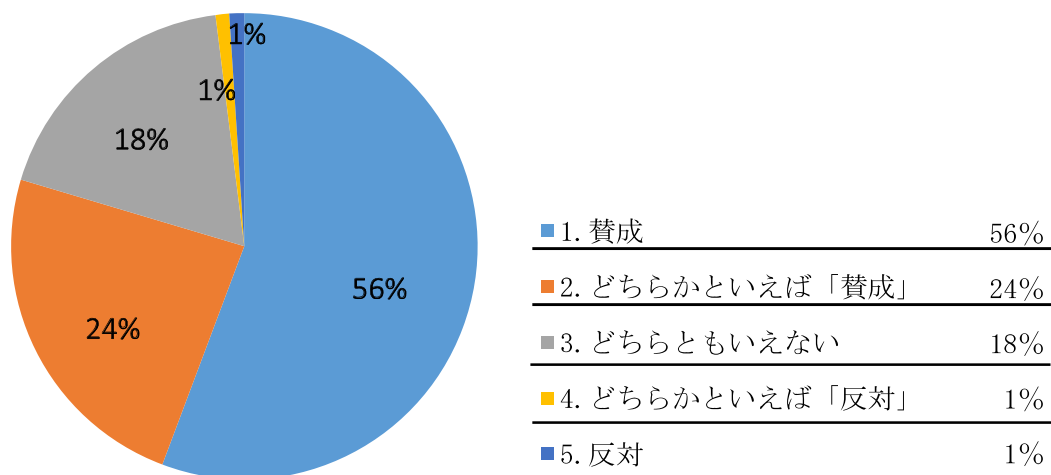
⑫ 中学校のジャージ・運動着・上履きについて、負担を感じましたか。



1. 感じた、2. どちらかといえば「感じた」の合計・・・50%

4. どちらかといえば「感じない」、5. 感じないの合計・・・10%

⑬ 価格抑制を目的として、中学校のジャージ・運動着・上履きの見直し等を行うことについてどうお考えですか。



1. 賛成、2. どちらかといえば「賛成」の合計・・・80%

4. どちらかといえば「反対」、5. 反対の合計・・・2%

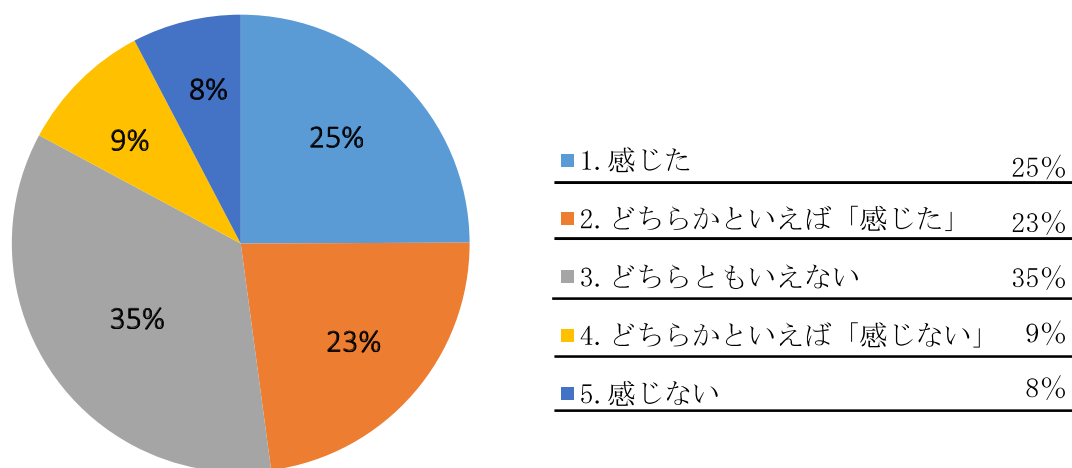
⑭ ジャージ・運動着・上履きに関するご意見がある場合には記載してください。

■ 意見数 260件

■ 主な意見

- ・高い、複数枚購入は負担、価格の見直し希望（110件）
- ・選択肢があるとよい、市販の代用品を認めてほしい（41件）
- ・デザイン、生地、機能性、質など見直し希望（29件）
- ・学年カラー、名前等の刺繍をやめてほしい（24件）
- ・手頃、指定がある方が楽、現状でよい（17件）
- ・自宅で洗える素材にしてほしい（10件）
- ・公費負担もしくは現物支給希望（9件）
- ・学校毎のデザイン違い、学年カラー賛成（8件）

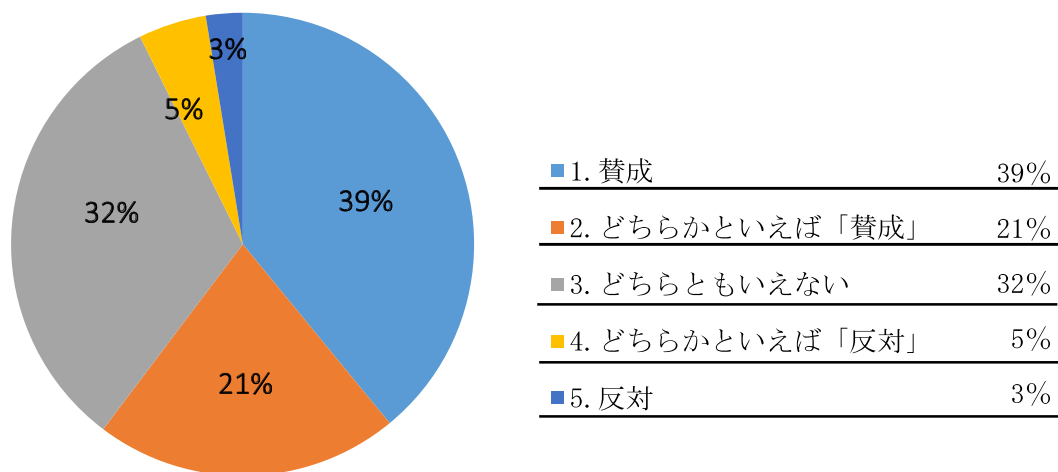
⑮ 修学旅行の費用について、負担を感じましたか。



1. 感じた、2. どちらかといえば「感じた」の合計・・・48%

4. どちらかといえば「感じない」、5. 感じないの合計・・・17%

⑩ 修学旅行について、価格抑制方法の検討を行うことについてどうお考えですか。



1. 賛成、2. どちらかといえば「賛成」の合計・・・60%

4. どちらかといえば「反対」、5. 反対の合計・・・8%

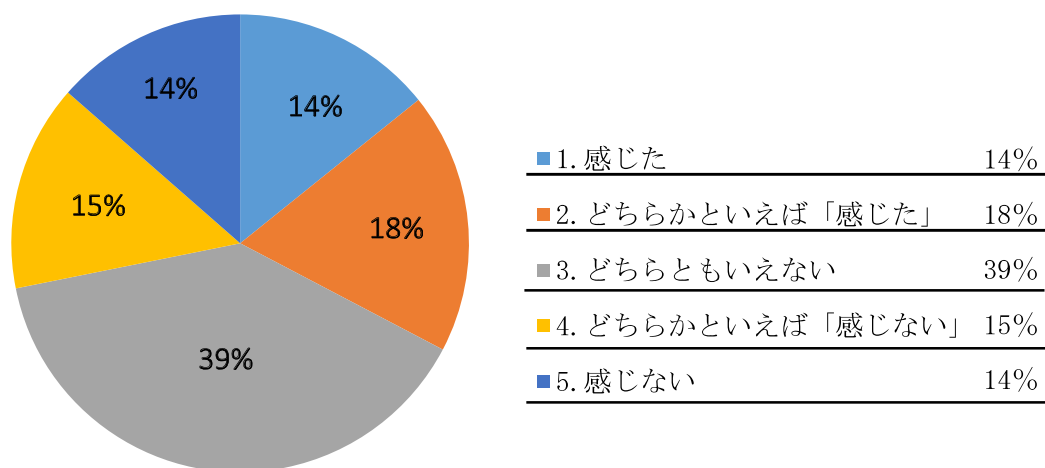
⑪ 修学旅行に関するご意見がある場合には記載してください。

■ 意見数 292件

■ 主な意見

- ・内容に見合っているなら良い。質や安全性を下げるくらいなら今のままでよい（金銭的にはこだわらない）（80件）
- ・中学校の修学旅行について、民泊（農業体験）自体に反対（67件）
- ・金額が高いと感じる。金銭的、負担が大きい（32件）
- ・中学校の修学旅行について、民泊なのに高いと感じる（25件）
- ・金額や内容など今のままでよい（14件）

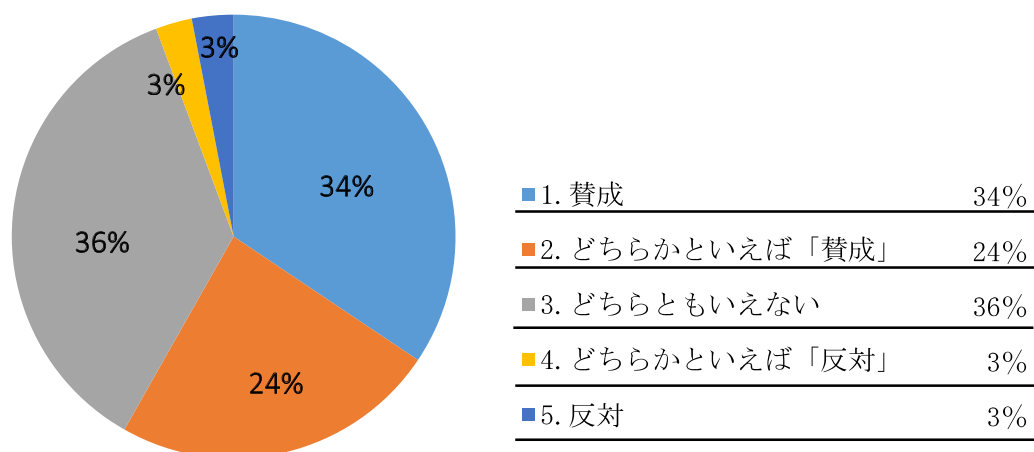
⑱ 卒業アルバム代について、負担を感じましたか。



1. 感じた、2. どちらかといえば「感じた」の合計・・・32%

4. どちらかといえば「感じない」、5. 感じないの合計・・・29%

⑲ 卒業アルバム作成・購入にあたり、価格抑制方法の検討を行うことについてどうお考えですか。



1. 賛成、2. どちらかといえば「賛成」の合計・・・58%

4. どちらかといえば「反対」、5. 反対の合計・・・6%

⑳ 保護者負担経費について自由な意見を記入してください。

■ 意見数 144件

■ 主な意見

- ・必要なものを購入するのは当たり前。使い道が透明化されれば、負担も納得できる。負担に感じない。(22件)
- ・保護者負担が減ることはありがたい。経費削減はまだ可能。負担が軽減されれば他にまわすことができる。(20件)
- ・中学校も給食にしてほしい。毎日お弁当は大変。給食費の徴収方法を見直してほしい。(18件)
- ・いろいろな業者の価格を見て決めてほしい。相見積もり、入札等してほしい。競争で質の向上をしてほしい。(16件)
- ・負担が減ることで質が下がるのは反対。思い出に残るものの質を下げほしくない。(12件)
- ・義務教育だから補助してほしい。小1中1だけでなく補助してほしい。(11件)
- ・集金額をあらかじめ教えてほしい。いつ、何が必要か教えてほしい。(8件)
- ・子どもが多いと負担が多いため、補助をしてほしい。(7件)
- ・制服が高すぎる。制服でなくてもよい。(4件)
- ・少ししか使わないものは備品にしてほしい。共有できるものは共有してほしい。(3件)
- ・指定のものの値段が高い。指定を解除してほしい。(2件)
- ・既存のものにとらわれず、新しい視点と発想で改善していただきたい。

(2) 中学校保護者アンケート結果

① 回答者所属校

学校名	回答者数(回答率)
海老名中学校	86名(15.5%)
有馬中学校	62名(10.3%)
海西中学校	69名(13.6%)
柏ヶ谷中学校	83名(11.5%)
大谷中学校	54名(9.4%)
今泉中学校	72名(12.8%)

※ 回答率は各校の「回答数/生徒数」となっています。

② 在籍学年（複数回答）

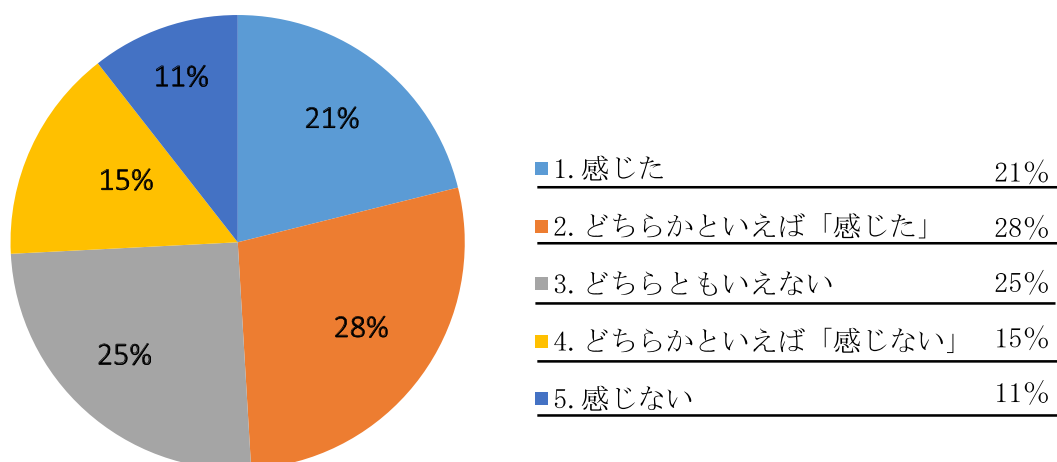
学年	回答者数
1年	186名
2年	135名
3年	147名

※兄弟姉妹がいる場合は重複があります。

③ 海老名市が子どもの学校生活のために補助していることを知っていますか。（複数回答）

市による保護者負担軽減事業	認知者数	認知率
1年生への教材費助成	363名	85.2%
賠償保険保険料負担	215名	50.5%
スポーツ振興センター保険料負担	292名	68.5%
中学校3年生入試・就職試験用保険料負担	42名	9.9%
野外教育活動費補助	294名	69.0%
部活動への交付金	184名	43.2%
スクールライフサポート（就学援助費）	123名	28.9%
スクールライフサポート認定者への学童保育料補助	44名	10.3%
子ども医療費助成	385名	90.4%

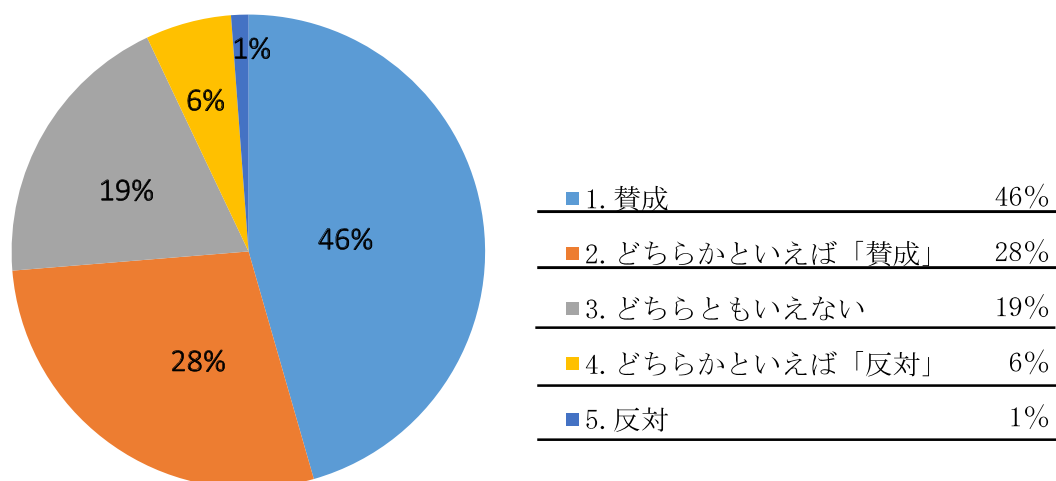
④ 教材費について、負担を感じましたか。



1. 感じた、2. どちらかといえば「感じた」の合計・・・49%

4. どちらかといえば「感じない」、5. 感じないの合計・・・26%

⑤ 絵具セット・裁縫セット・彫刻刀・柔道着などの技能実技教材について、現在、保護者負担となっていますが、保護者負担軽減を目的として、運用の見直しを行うことについてどうお考えですか。



1. 賛成、2. どちらかといえば「賛成」の合計・・・74%

4. どちらかといえば「反対」、5. 反対の合計・・・7%

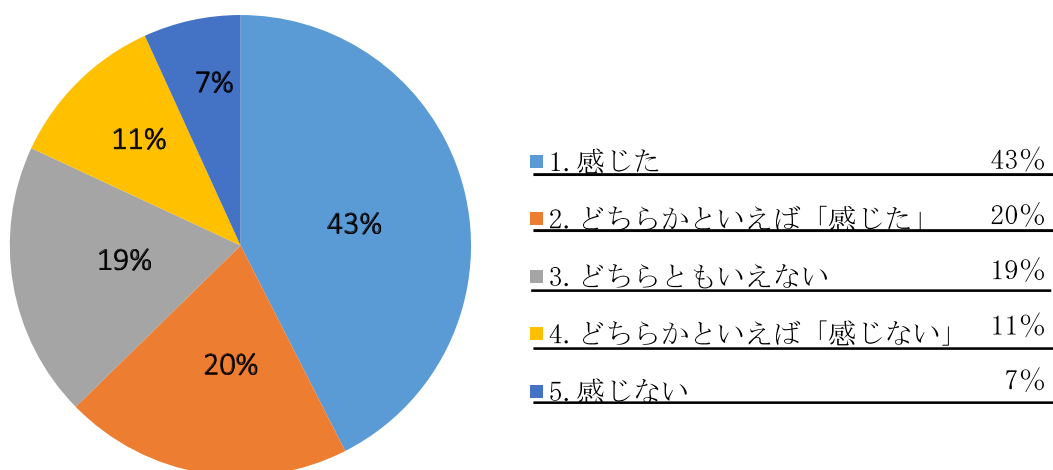
⑥ 教材費（技能実技教材含む）に関するご意見がある場合には記載してください。

■ 意見数 130件

■ 主な意見

- ・柔道着の購入に不満（41件）
- ・家庭で使い道がないもの（特に柔道着、彫刻刀）は購入ではなく、レンタルや学校備品として貸し出してほしい。（29件）
- ・彫刻刀の購入に不満（8件）
- ・兄弟姉妹での使い回しをしたいが授業の日が被るときがあるので、人数分揃えた。（6件）
- ・教材費補助の拡充（4件）
- ・半額の補助、教材費の無償化をお願いしたい（3件）
- ・現状のままでいい。（3件）

⑦ 小学1年生に10,000円、中学1年生に17,000円の教材費を公費で補助していますが、新入学準備にかかる出費について、負担を感じましたか。



1. 感じた、2. どちらかといえば「感じた」の合計・・・63%

4. どちらかといえば「感じない」、5. 感じないの合計・・・18%

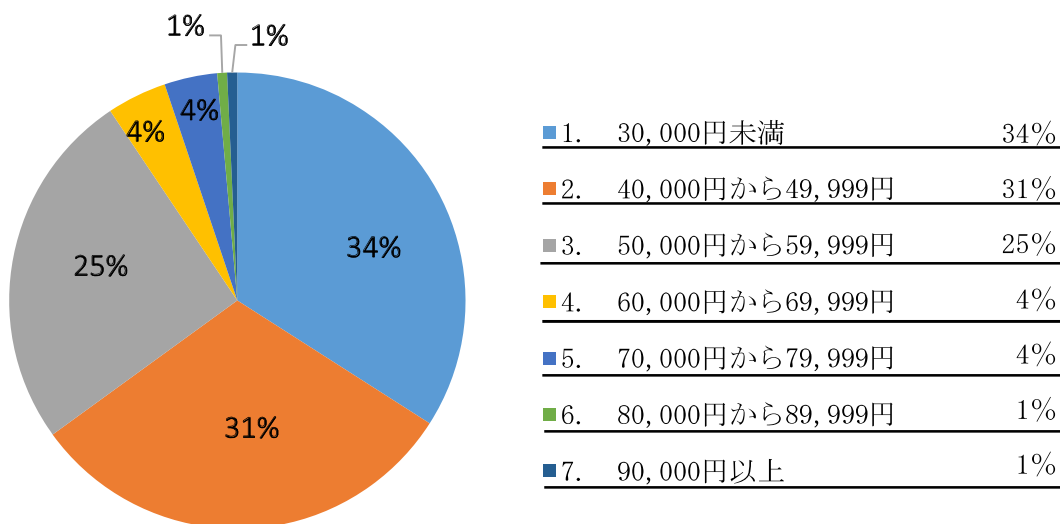
⑧ 問7で「感じた」・「どちらかといえば「感じた」」を選択した場合、何に一番負担を感じましたか。

■ 意見数 241件

■ 主な意見

- ・制服代が負担（216件）
- ・ジャージ代が負担（59件）
- ・体操着代が負担（57件）
- ・上履き代が負担（26件）
- ・部活関係にかかる費用が負担（18件）
- ・かばん代が負担（8件）
- ・靴代が負担（5件）
- ・柔道着代が負担（2件）

⑨ 現在、市内中学校6校の制服（標準服）の平均額は70,276円となっておりますが、適正と思う価格帯はどれですか。



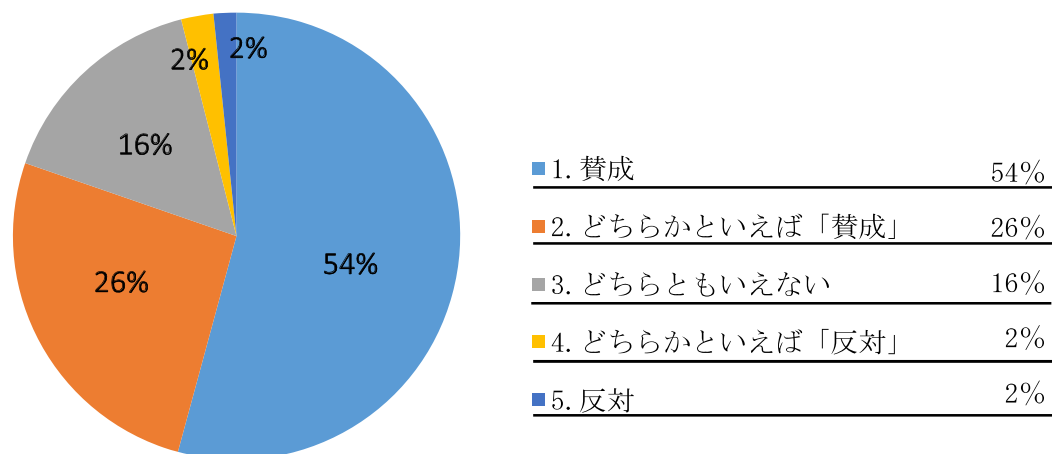
50,000円未満が適正・・・65%

60,000円未満が適正・・・25%

70,000円未満が適正・・・4%

70,000円以上が適正・・・6%

⑩ 価格抑制を目的として、中学校の制服（標準服）の見直し等を行うことについてどうお考えですか。



1. 賛成、2. どちらかといえば「賛成」の合計・・・80%

4. どちらかといえば「反対」、5. 反対の合計・・・4%

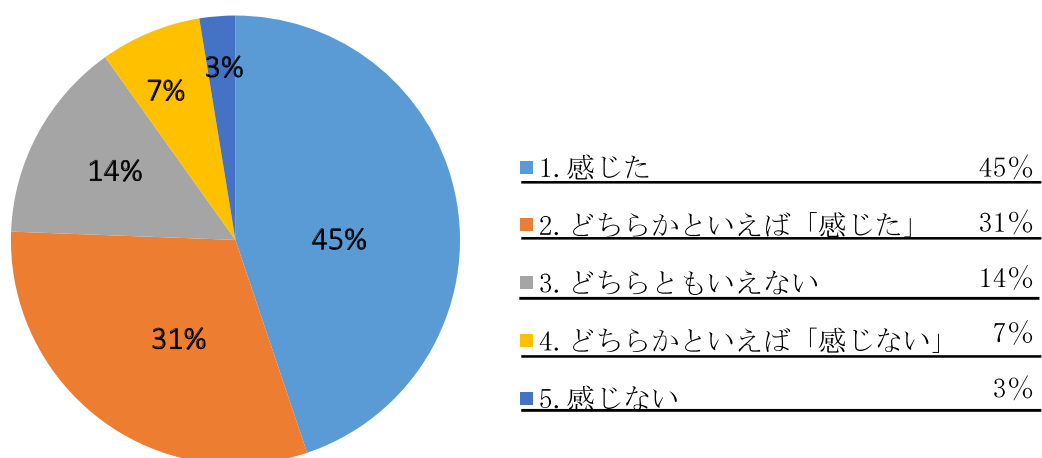
⑪ 制服（標準服）に関するご意見がある場合には記載してください。

■ 意見数 171件

■ 主な意見

- ・制服が高いと感じる（66件）
- ・上履き代が負担（26件）
- ・部活関係にかかる費用が負担（18件）
- ・ポロシャツ等の指定をやめて、ある程度自由に選べるようになると良い（17件）
- ・中学校の制服があること自体には賛成（15件）
- ・中学校の制服自体必要ない（9件）
- ・靴代が負担（5件）
- ・柔道着代が負担（2件）

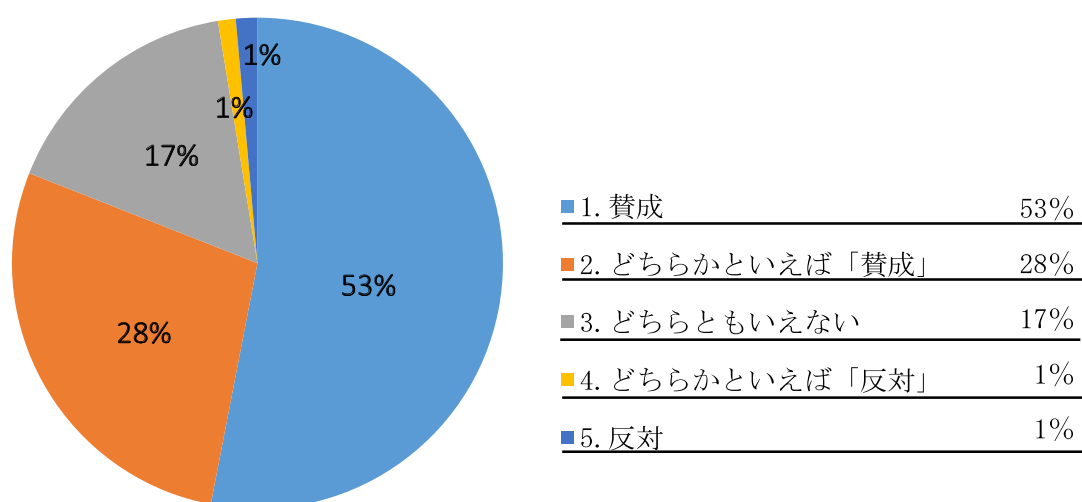
⑫ 中学校のジャージ・運動着・上履きについて、負担を感じましたか。



1. 感じた、2. どちらかといえば「感じた」の合計・・・76%

4. どちらかといえば「感じない」、5. 感じないの合計・・・10%

⑬ 価格抑制を目的として、中学校のジャージ・運動着・上履きの見直し等を行うことについてどうお考えですか。



1. 賛成、2. どちらかといえば「賛成」の合計・・・81%

4. どちらかといえば「反対」、5. 反対の合計・・・2%

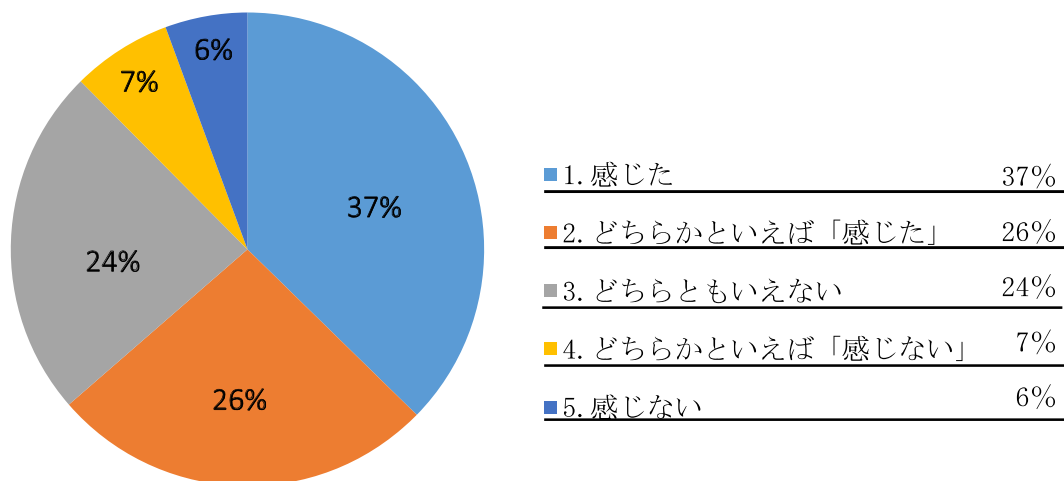
⑭ ジャージ・運動着・上履きに関するご意見がある場合には記載してください。

■ 意見数 194件

■ 主な意見

- ・ジャージ、運動着、上履きはどれも高いと思う。品質はそれなりだと思うが、成長に合わせて買い替えがあるので負担になる。(72件)
- ・ジャージは指定でいいと思うが、運動着や上履きは小学校の時のように自由でいいのでは。(36件)
- ・学年色は識別には便利ですが、お下がり出来ず不便(14件)
- ・名前の刺繍をやめれば、おさがりができると思う。(10件)
- ・価格が安いことも大切だが、質の低下はやめて欲しい。(3件)
- ・指定でも良いが、市からの補助があると良い(半額)(3件)
- ・市内または学校で統一では駄目なのか?(2件)

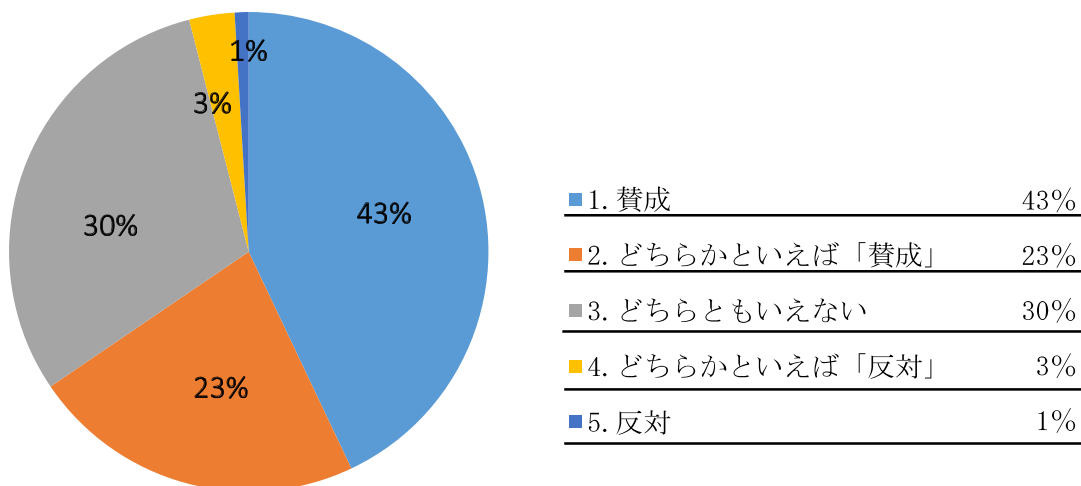
⑮ 修学旅行の費用について、負担を感じましたか。



1. 感じた、2. どちらかといえば「感じた」の合計・・・63%

4. どちらかといえば「感じない」、5. 感じないの合計・・・13%

⑩ 修学旅行について、価格抑制方法の検討を行うことについてどうお考えですか。



1. 賛成、2. どちらかといえば「賛成」の合計・・・66%

4. どちらかといえば「反対」、5. 反対の合計・・・4%

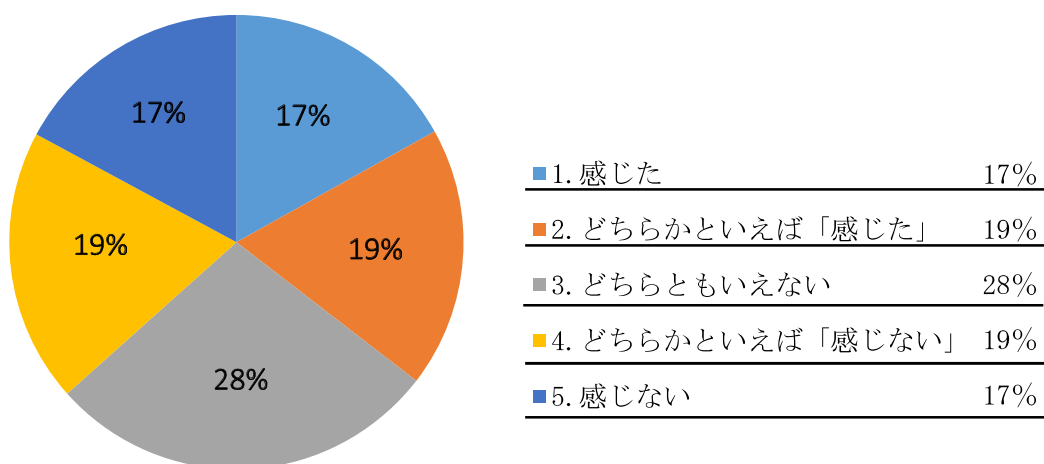
⑪ 修学旅行に関するご意見がある場合には記載してください。

■ 意見数 194件

■ 主な意見

- ・民泊は不安、ホテルと比較しても高すぎる、民泊はやめてほしい
(65件)
- ・金額の抑制は賛成だが、安全面や内容等の質が低下するなら、現状の金額でよい(30件)
- ・体験型が多いようだが、観光もとりにいれてほしい。(19件)
- ・費用が高すぎる。旅費で5万、交通費、小遣いを入れるとさらにかかる。金額に見合った内容にしてほしい。(17件)
- ・なぜ、遠方まで行って農業体験なのか。海老名でもできる。(6件)
- ・旅費以外にも交通費、入館料等結構かかることに驚いた。(2件)
- ・行先、内容について、保護者や子どもの意見も聞いてほしい。
- ・安くすれば良いと言うものでもないと思う。少額長期間の積立てなど、工夫しだいでどうにでもなる。

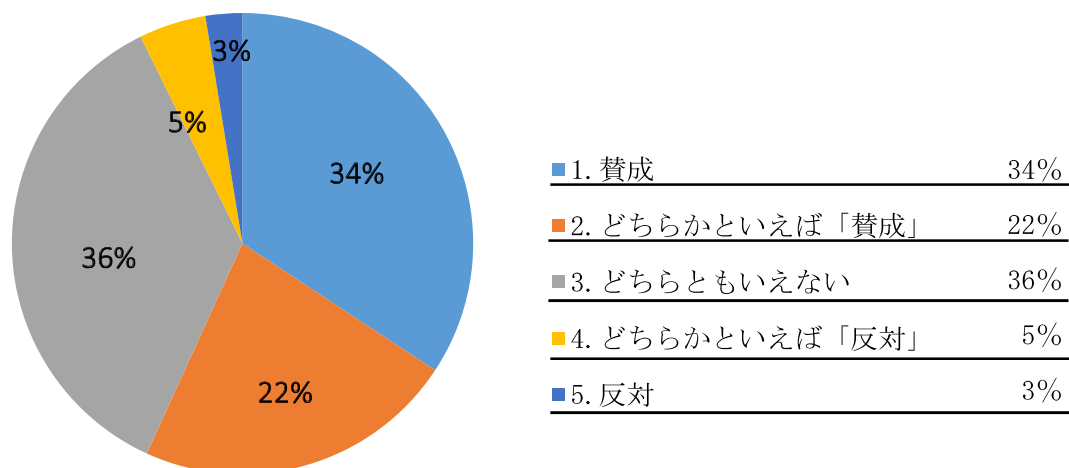
⑱ 卒業アルバム代について、負担を感じましたか。



1. 感じた、2. どちらかといえば「感じた」の合計・・・36%

4. どちらかといえば「感じない」、5. 感じないの合計・・・36%

⑲ 卒業アルバム作成・購入にあたり、価格抑制方法の検討を行うことについてどうお考えですか。



1. 賛成、2. どちらかといえば「賛成」の合計・・・56%

4. どちらかといえば「反対」、5. 反対の合計・・・8%

⑳ 保護者負担経費について自由な意見を記入してください。

■ 意見数 144件

■ 主な意見

- ・価格見直し、負担の軽減はありがたい。負担は少ない方がいい。
(20件)
- ・現状で不満はない。ある程度の保護者負担はあってもよい。海老名市は補助が手厚い。(12件)
- ・中学の給食を小学校と同様に完全給食にしてほしい。配食弁当には250円の公費負担があるのに、弁当はないのか。(12件)
- ・部活動にかかるユニフォーム代、冬にはウィンドブレーカー、遠征費等に負担を感じる。家庭の経済状況で子どもが希望している部に入部できないのは親として避けてあげたい。(7件)
- ・子どもが多い家庭は負担が大きい。一律の補助ではなく、子どもの数を考慮してほしい。(7件)
- ・適正な競争により価格が抑制されることを望む。(5件)
- ・義務教育段階では、もう少し補助があると助かる。(5件)
- ・金額のみで判断するのではなく費用対効果まで踏み込んだ議論が必要。質の低下や学校現場の負担増になってはいけない。(5件)
- ・ジャージ、ポロシャツ、上履きなどは指定をなくし、ある程度自由度があってもいいと思う。(4件)
- ・安くなるのはいいけど、質が下がるのは望まない。(4件)
- ・かかる経費の内訳を広く開示して、早期準備できるようにしておくことが必要(3件)
- ・大体でも年間のスケジュール(授業内容にあわせて)がわかれば、何月頃には大体幾ら位出費があるのか用意出来るので知りたい。(3件)
- ・保護者の負担が軽減されるのは有難いが、財政にも限度があると思うので、これ以上の公費負担は、家庭の年収に応じて厚みを変えてもいいと思う。
- ・教育者の待遇改善を忘れてはいけない。
- ・使用頻度が低いものなどは見直してもらいたいですが、記念に残るものの価格を抑えて、子供ががっかりするのは避けてほしい。

保護者負担経費について

下記のアンケートに入力後、確認を押してください。

※は入力必須項目になります。

■質問1※

お子様が在籍する学校名を選択してください。

■質問2※

お子様が在籍する学年を選択してください。

- 1年
- 2年
- 3年
- 4年
- 5年
- 6年

■質問3

海老名市が子どもの学校生活ために補助していることを知っていますか。知っているものにチェックをしてください。※下記URLをインターネットで入力すると、海老名市での補助の詳細が確認できます。

<http://www.city.ebina.kanagawa.jp/www/contents/1502236511809/files/kouhi.pdf>

- 1年生への教材費助成(小学校1年生 10,000円、中学校1年生 17,000円)
- 賠償保険保険料負担
- スポーツ振興センター保険料負担
- 中学校3年生入試・就職試験用保険料負担
- 野外教育活動費補助(小学校5年生・中学校1年生または2年生)
- 部活動への交付金
- スクールライフサポート(就学援助費)
- スクールライフサポート認定者への学童保育料補助
- 子ども医療費助成

■質問4※

教材費について、負担を感じましたか。小学校6学年平均9,127円 中学校3学年平均16,259円
※下記URLをインターネットで入力すると、各学年ごとの教材費についての詳細が確認できます。<http://www.city.ebina.kanagawa.jp/www/contents/1502236511809/files/kyouzaihi.pdf>

■質問5※

絵具セット・裁縫セット・彫刻刀・柔道着などの技能実技教材について、現在、保護者負担となっていますが、保護者負担軽減を目的として、運用の見直しを行うことについてどうお考えですか。

■質問6

教材費(技能実技教材含む)に関するご意見がある場合には記載してください。

■質問7※

小学1年生に10,000円、中学1年生に17,000円の教材費を公費で補助していますが、新入学準

備にかかる出費について、負担を感じましたか。※下記URLをインターネットで入力すると、新入学準備にかかる出費についての詳細が確認できます。

<http://www.city.ebina.kanagawa.jp/www/contents/1502236511809/files/hiyou.pdf>

■質問8

問7で「感じた」・「どちらかといえば「感じた」」を選択した場合、何に一番負担を感じましたか。

■質問9※

現在、市内中学校6校の制服(標準服)の平均額は70,276円となっていますが、適正と思う価格帯はどれですか。※ここでの金額は、ジャケット1着、ズボン・スカート(各夏冬1着)、ワイシャツ(各長袖・半袖1着)、ポロシャツ1着、ネクタイ・リボン(ある場合)の金額となっています。※下記URLをインターネットで入力すると、中学校の各校の制服等の費用についての詳細が確認できます。<http://www.city.ebina.kanagawa.jp/www/contents/1502236511809/files/seifuku.pdf>

■質問10※

価格抑制を目的として、中学校の制服(標準服)の見直し等を行うことについてどうお考えですか。

次へ

保護者負担経費について

下記のアンケートに入力後、確認を押してください。

※は入力必須項目になります。

■質問11

制服(標準服)に関するご意見がある場合には記載してください。

■質問12※

中学校のジャージ・運動着・上履きについて、負担を感じましたか。※下記URLをインターネットで入力すると、中学校の各校のジャージ等の費用についての詳細が確認できます。

<http://www.city.ebina.kanagawa.jp/www/contents/1502236511809/files/seifuku.pdf>

■質問13※

価格抑制を目的として、中学校のジャージ・運動着・上履きの見直し等を行うことについてどうお考えですか。

■質問14

ジャージ・運動着・上履きに関するご意見がある場合には記載してください。

■質問15※

修学旅行の費用について、負担を感じましたか。平均 小学校20,976円 中学校54,219円 ※下記URLをインターネットで入力すると、小中学校の修学旅行の費用についての詳細が確認できます。

<http://www.city.ebina.kanagawa.jp/www/contents/1502236511809/files/syugakuryokou.pdf>

■質問16※

修学旅行について、価格抑制方法の検討を行うことについてどうお考えですか。

■質問17

修学旅行に関するご意見がある場合には記載してください。

■質問18※

卒業アルバム代について、負担を感じましたか。平均 小学校7,462円 中学校5,991円 ※下記URLをインターネットで入力すると、中学校の各校の卒業アルバムの費用についての詳細が確認できます。

<http://www.city.ebina.kanagawa.jp/www/contents/1502236511809/files/sotugyou.pdf>

■質問19※

卒業アルバム作成・購入にあたり、価格抑制方法の検討を行うことについてどうお考えですか。

■質問20

保護者負担経費について自由な意見を記入してください。

確認

■[1ページ前へ](#)

海老名市

第3回 海老名市保護者負担経費検討委員会概要

日 時：平成 29 年 11 月 27 日（月）

15：30～17：00

会 場：海老名市役所 7 階 705 会議室

出席者：【委員】

岡田委員長、秋山副委員長、市川委員、中村委員、瀧井委員、
吉崎委員、塩見委員、飛矢崎委員、宮原委員、竹島委員、金指委員、
奥泉委員

【教育委員会】

伊藤教育長、別府就学支援課副主幹、山本就学支援課係長、
大乘就学支援課主事

- 1 開会 委員長
- 2 挨拶 教育長
- 3 議題

(1) 彫刻刀と柔道着について

【事務局より報告】

- ・彫刻刀の各小中学校へ、柔道着の各中学校への配備について

【意見】

- ・第2回の検討会では、レンタルが好ましいという話だったと思うが、学校管理物品として運用することになっており、方向性が異なるのではないか。
- ・海老名中学校は以前までは、学校管理物品として貸出をしていたが衛生面での不満からレンタルに移行させた。学校管理物品で運用していくなら、衛生面からは、生徒同士が着回しをしない形で実施できればと思う。具体的には、各中学校に学年分の柔道着を配備すれば、学年ごとで時期をずらして実施することで、一定期間は一人の生徒が1着を管理、使用できる。
- ・彫刻刀について、配備することで保護者負担の軽減となるのはいいが、2～3年後には切れなくなっているのではないか。そうであれば、従来の保護者負担でいいのではと思う。安全性には配慮してもらいたい。
⇒彫刻刀は子どもたちが使用しているものよりは上質で持ちの良いものの購入を考えている。材質がカーボンステルスとなっているため、研磨はできないものになっている。切れなくなった場合には教育委員会で新たに購入することになる。（事務局）
- ・教師サイドからも安全性が不安である。あとは切れ具合の確認を学校

- で行うのは負担になると考えている。
- 中学校では、美術の宿題で自宅で彫刻刀を使用することがあったが、その場合には貸出はしてくれるのか。
⇒美術での宿題は現状では出ている。時期をずらせば実施は可能だと思いが、評価があるので、多数の生徒は個人購入をするのではないかと考えている。(委員)
⇒学校サイドとの調整はできていないが、貸出は安全管理や万が一事故が起きた場合の責任等の問題があるため、学校で使用することを前提と考えている。(事務局)
 - 彫刻刀にはガードはついているのか。また、配備するのは個人購入の補助的な意味合いなのか。
⇒ガードは付いたものでの配備を想定している。基本的には、学校に配備したものを使用してもらい、個人のものを使用したい場合にはそれは妨げないものと考えている。(事務局)
 - 安全面、衛生面からも所管でしっかり管理していきたい。(事務局)
 - 有馬中学校が購入と貸出とあるが、割合はどの程度か。
⇒ほとんどが購入していると聞いている。(事務局)
 - 柔道着について、着回しではなく、昔の白衣のように使用後は洗濯をして次の人へとはできないか。
⇒先ほど言ったように、学年分配備してもらえれば学年ごとで時期をずらして実施することで可能と考えている。(委員)
⇒柔道着の配備は、レンタルや個人購入を否定するものではなく、保護者(生徒)の選択肢を増やすことが負担軽減につながると考えている。レンタルも1か月1,200円かかり、3年間レンタルすると購入と大差がなくなる。レンタル料も負担になる保護者もいることから、学校管理物品として負担をなくすことが必要と考えている。
(事務局)
 - 現状で学校管理物品で運用している大谷中学校、今泉中学校の状況を実際に確認してきたが、非常に状態が良く、綺麗であった。柔道着においては、各校の保護者に貸出、レンタル、購入の選択肢があるということを確認してもらうことが必要と考える。(事務局)
 - 保護者アンケートでは80%の保護者が運用の見直しに賛成している結果が出ている。現状のままではダメということ。今回の彫刻刀、柔道着の配備にあたって、運用等で課題があればその部分の改善をしていくことが必要。今回の配備は、保護者に安心感をもってもらうため。保護者負担の軽減をアピールしていきたい。
 - 一般的な柔道着は洗濯すると重い。一晩で乾く柔道着もあると聞いている。

- ・彫刻刀は左利き用も必要となるので配備にあたっては配慮してほしい。また、安全性についても配慮してほしい。
- ・切れ味は誰がチェックするのか。
⇒大人と子どもで切れ具合は異なっている。(副委員長)
⇒メンテナンス関係は学校ではなく、メンテナンス要員を配置してほしい。(委員)
- ・数量についても、同時期に異なる学年が使うため、2学年分の配備を希望する。

(2) 制服について

- ・学校間の価格差を減らすことについて検討

(3) ジャージ、運動着、上履きについて

- ・現状と今後の方向性の検討

【岡田委員長より】

- ・(2)(3)は同様の課題があるものと考えられますので、まとめてご意見いただきたい。

【事務局にて(2)(3)について現状等説明】

【意見】

- ・中学校の体育館は特別なワックスでも使っているのか。中学校では、上履きと体育館履きが兼用だが、小学校みたいな安い上履きではダメなのか。
⇒特に特別なワックスということはない。(委員)
⇒小学校と違って、動きが激しいからではないか。(委員)
⇒運動靴のほうが安全ではある。(委員)
- ・昔は上履きと体育館履きと別々だった。
- ・上履き、体育館履きを自由化したら、高額な靴を履いてくる子どもも出てくる。盗難が懸念される。
⇒バスケット部のシューズは高額なものが多い。外履きは自由になっている。盗難については、学校が荒れていることが原因(いたずら)となることが多く、金額の多寡ではない場合が多い。また、自由化したら外履きとの見分けがつかなくなるかもしれない。
- ・ジャージは海老名市は1社で取り扱っており、複数社でやれば安くなる。学年カラーについては、生徒指導上で一定の役割がある。
- ・制服やジャージの入札は教育委員会や学校では実施しているのか。
⇒現状では実施していない。(事務局)
- ・制服について、大手が新規参入したいという話がきた。学校としては、良質のものであれば構わないと思っている。
- ・学校サイドから業者に参入してほしい旨のアプローチはできないか。
⇒ロットが小さいのでやたらと参入してこないのでは。

- ・海老名中学校では7～9月はジャージ登校を認めている。夏用ズボンを購入しなければ、制服代は抑えられる。
⇒今泉中学校は体育祭前の2週間はジャージ登校可。(委員)
- ・知り合いの教材業者から近隣市でジャージの入札があった(恐らく教育委員会ではなく、学校で)と聞いた。海老名ではできていない。価格競争が必要だと思う。
- ・制服を作れる業者がないから特定メーカーしか参入してないのか。新規参入を促すことはできないか。
⇒現状の取扱い業者が少ないような状況を解消できるか、価格競争をさせることができるかが重要である。(委員長)
⇒現状では、新規参入を募るような取組を行ったことはない。過去、学校によっては新規を認めていないこともあったらしい。実施してみたら、参入してくる業者があるかもしれない。やってみる価値はあると思う。
(教育長)
- ・各中学校では、制服のリサイクルを実施していると思うが小学校6年生の保護者にリサイクルのお知らせ等をしているか知っているなら教えてもらいたい。(事務局)
⇒今年は数が揃わず実施できなかった。小学校へは通知等はしていないが例年では、小学校6年生の保護者も来ている。海老名中学校では、リサイクル実施の目的は制服がサイズアウトしてしまった在校生のためとしている。(委員)
⇒大谷中学校は毎年大谷小学校に通知があり、小学校6年生にお知らせを配付している。(副委員長)
- ・有馬中学校の友人が制服等のリサイクル業を営んでいる。制服等が集まっておらず、広めたいと思っている。卒業生に周知したい。
⇒PTAとしては、学校(PTA)でやりたいという気持ちがある。PTAでも集まらない。(委員)
- ・子どものランドセルについて、PTAの行事の時に販売してみようと検討を行った。今年は実施しなかったが来年度以降は検討したい。小学校ではランドセルに関する何らかの取り組みはあるのか。
⇒特には実施していない。(副委員長)
⇒お祝いでもらうことも多いから手元に置いておく人が多いのでは。
(委員)
- ・新たなことも取り入れながら、保護者負担の軽減を進めたい。学校ごとの差も認識しながら取り組んでいくことが重要。(委員長)

(4) 今後の予定

- ・第4回検討委員会

1月22日(月) 15:30～ 705会議室

5 その他
特になし

6 閉会 秋山副委員長

第3回 海老名市保護者負担経費検討委員会次第

日 時：平成29年11月27日（月）

15：30から

場 所：海老名市役所7階 705会議室

1 開 会

2 挨拶

3 議 題

(1) 彫刻刀と柔道着について

・事務局より報告

(2) 制服について

・学校間の価格差を減らすことについて検討

(3) ジャージ、運動着、上履きについて

・現状と今後の方向性の検討

(4) 今後の予定

・第4回検討委員会

1月22日（月） 15：30～ 705会議室

4 その他

5 閉 会

彫刻刀と柔道着について

1 方向性

彫刻刀及び柔道着を市費で購入し、学校管理物品として児童生徒に貸与することで保護者負担の軽減を図る。

2 彫刻刀

(1) 購入数・金額

	小学校	中学校	合計
仕様	ハイカーボンステンレス製 単価（税込）2,300 円		
必要数	1,211 セット (各校現 3 学年分)	300 セット (1 校 50 セット)	1,511 セット
金額	2,785,300 円	690,000 円	3,475,300 円

(2) 彫刻刀の現状

- ・保護者負担により購入
- ・購入品は主に学校斡旋品

※指定等はしていないが、品質の低いものはおすすめしていない(切れ味が悪く作品が進まないため)。

3 柔道着

(1) 購入数・金額

	購入費（内訳）
学校管理物品(各校 80 着)	1,969,920 円 (3,800 円×1.08×480 着)

※寄付見込み（20 着）・現に学校にあるもの（100 着）も加え、各校 100 着の合計 600 着とする。

※クリーニングは平成 30 年度以降の予算に計上する。1 回あたり 453,600 円(700 円×1.08×600 着)

(2) 各校の現状

	現 状
海老名中学校	レンタル
有馬中学校	購入（保護者）、学校備品
海西中学校	レンタル
柏ヶ谷中学校	購入（保護者）
大谷中学校	学校備品（年度の最後に学校で洗濯）
今泉中学校	学校備品（最後のクラスが家庭で洗濯）

市内中学校新入学用品（制服・ジャージ等）購入調べ ※H28入学時

	海老名中				有馬中				海西中	
販売店	オヤマ・ミチル		クラスルーム		オヤマ・ミチル		クラスルーム		オヤマ・ミチル	
男女	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
制服	57,150 円	59,202 円	51,520 円	44,370 円	56,852 円	52,424 円	43,782 円	43,458 円	61,992 円	61,631 円
ジャージ等	18,036 円				18,144 円	17,604 円	18,144 円	17,604 円	18,468 円	
合計	75,186 円	77,238 円	69,556 円	62,406 円	74,996 円	70,028 円	61,926 円	61,062 円	80,460 円	80,099 円

	柏ヶ谷中		大谷中				今泉中	
販売店	オヤマ・ミチル他5店		オヤマ・ミチル		クラスルーム		オヤマ・ミチル	
男女	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
制服	58,526 円	62,258 円	53,626 円	52,105 円	36,010 円	36,014 円	57,564 円	60,588 円
ジャージ等	16,092 円		17,550 円				17,280 円	
合計	74,618 円	78,350 円	71,176 円	69,655 円	53,560 円	53,564 円	74,844 円	77,868 円

平均		制服	ジャージ等	合計
	男子	53,002 円	17,595 円	70,597 円
	女子	52,450 円	17,505 円	69,955 円

最高額		制服	ジャージ等	合計
	男子	61,992 円 (海西中)	18,468 円 (海西中)	80,460 円 (海西中)
	女子	62,258 円 (柏ヶ谷中)	18,468 円 (海西中)	80,099 円 (海西中)

最低額		制服	ジャージ等	合計
	男子	36,010 円 (大谷中)	16,092 円 (柏ヶ谷中)	53,560 円 (大谷中)
	女子	36,014 円 (大谷中)	16,092 円 (柏ヶ谷中)	53,564 円 (大谷中)

差額 (最高額 － 最低額)		制服	ジャージ等	合計
	男子	25,982 円	2,376 円	26,900 円
	女子	26,244 円	2,376 円	26,535 円

※上記販売店は制服の販売店となります。

※制服について、クラスルーム以外の販売店では、学生服メーカーのものを販売。クラスルームでは自社製品を販売。

※ジャージ等については、(有)アイリスのものをアイリス・オヤマ・ミチルで購入となっています。

市内中学校新入学用品（制服・ジャージ等）購入調べ ※H28入学時

	海老名中学校		有馬中学校		海西中学校		柏ヶ谷中学校		大谷中学校		今泉中学校	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
冬制服（上着）	25,272 円	20,628 円	27,216 円	19,548 円	24,840 円	24,300 円	25,812 円	22,842 円	25,488 円	18,684 円	24,624 円	24,300 円
冬制服（スカート）	13,284 円	16,740 円	12,420 円	14,364 円	14,904 円	15,552 円	12,744 円	16,092 円	11,880 円	15,120 円	14,256 円	15,552 円
夏制服（スカート）	11,124 円	15,552 円	10,908 円	12,204 円	13,500 円	13,031 円	11,010 円	14,364 円	10,152 円	13,392 円	13,176 円	15,228 円
長袖フリースシャツ	2,610 円	2,610 円	2,376 円	2,376 円					2,270 円	2,376 円		
半袖フリースシャツ	2,376 円	2,376 円	2,376 円	2,376 円					2,270 円	2,376 円		
長袖ポロシャツ					4,428 円	4,428 円	4,860 円	4,860 円			2,808 円	2,808 円
半袖ポロシャツ					4,320 円	4,320 円	4,100 円	4,100 円			2,700 円	2,700 円
ネクタイ・リボン	2,484 円	1,296 円	1,556 円	1,556 円					1,566 円	157 円		
制服計	57,150 円	59,202 円	56,852 円	52,424 円	61,992 円	61,631 円	58,526 円	62,258 円	53,626 円	52,105 円	57,564 円	60,588 円
長袖ジャージ（上）	4,968 円	4,968 円	5,184 円	4,968 円	4,968 円	4,968 円	4,320 円	4,320 円	4,536 円	4,536 円	4,644 円	4,644 円
長袖ジャージ（下）	4,428 円	4,428 円	4,536 円	4,320 円	4,644 円	4,644 円	3,672 円	3,672 円	4,428 円	4,428 円	4,536 円	4,536 円
半袖体育着	2,808 円	2,808 円	1,836 円	1,836 円	2,268 円	2,268 円	2,268 円	2,268 円	2,268 円	2,268 円	2,268 円	2,268 円
短パン	2,268 円	2,268 円	3,024 円	2,916 円	3,024 円	3,024 円	2,268 円	2,268 円	2,754 円	2,754 円	2,268 円	2,268 円
上履（兼体育館履き）	3,564 円	3,564 円	3,564 円	3,564 円	3,564 円	3,564 円	3,564 円	3,564 円	3,564 円	3,564 円	3,564 円	3,564 円
ジャージ等計	18,036 円	18,036 円	18,144 円	17,604 円	18,468 円	18,468 円	16,092 円	16,092 円	17,550 円	17,550 円	17,280 円	17,280 円
合計	75,186 円	77,238 円	74,996 円	70,028 円	80,460 円	80,099 円	74,618 円	78,350 円	71,176 円	69,655 円	74,844 円	77,868 円

※ 各校とも全てを1着購入した場合の合計金額です。ジャージなどは、2着以上購入されるケースもあります。

取扱い店

制服	○ミチル ○オヤマ クラスルーム	○ミチル ○オヤマ クラスルーム	ミチル オヤマ	ミチル・セミヤマ・田原屋 ナカムラ・オヤマ T&Yスズキ・クラスルーム	○ミチル ○オヤマ クラスルーム	ミチル オヤマ
ジャージ等	ミチル オヤマ アイリス	ミチル オヤマ アイリス	ミチル オヤマ アイリス	ミチル オヤマ アイリス	ミチル オヤマ アイリス	ミチル オヤマ アイリス

※制服について、クラスルーム以外の販売店では、学生服メーカーのものを販売。クラスルームでは自社製品を販売。

※ジャージ等については、(有)アイリスのものをアイリス・オヤマ・ミチルで購入となっています。

市内中学校新入学用品 (制服・ジャージ等) 購入調べ ※H28入学時 ※取扱いい店によって価格差がある場合の価格

	海老名中学校		有馬中学校		海西中学校		柏ヶ谷中学校		大谷中学校		今泉中学校	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
冬制服 (上着)	23,760 円	17,280 円	19,440 円	16,200 円					19,980 円	17,280 円		
冬制服 (スボーン) (スカート)	11,880 円	10,800 円	9,504 円	10,800 円					9,930 円	13,834 円		
夏制服 (スボーン) (スカート)	9,150 円	10,580 円	8,640 円	10,260 円					2,370 円	2,370 円		
長袖フイシヤツ	2,370 円	2,370 円	2,370 円	2,370 円					2,370 円	2,370 円		
半袖フイシヤツ	2,370 円	2,370 円	2,370 円	2,370 円					2,370 円	2,370 円		
長袖ポロシヤツ												
半袖ポロシヤツ												
ネクタイ・リボン	1,990 円	970 円	1,458 円	1,458 円					1,360 円	160 円		
制服計	51,520 円	44,370 円	43,782 円	43,458 円	0 円	0 円	0 円	0 円	36,010 円	36,014 円	0 円	0 円
長袖ジャージ (上)	4,968 円	4,968 円	5,184 円	4,968 円					4,536 円	4,536 円	4,644 円	4,644 円
長袖ジャージ (下)	4,428 円	4,428 円	4,536 円	4,320 円					4,428 円	4,428 円	4,536 円	4,536 円
半袖体育着	2,808 円	2,808 円	1,836 円	1,836 円					2,268 円	2,268 円	2,268 円	2,268 円
短パン	2,268 円	2,268 円	3,024 円	2,916 円					2,754 円	2,754 円	2,268 円	2,268 円
上履 (兼体育館履き)	3,564 円	3,564 円	3,564 円	3,564 円					3,564 円	3,564 円	3,564 円	3,564 円
ジャージ等計	18,036 円	18,036 円	18,144 円	17,604 円	0 円	0 円	0 円	0 円	17,550 円	17,550 円	17,280 円	17,280 円
合計	69,556 円	62,406 円	61,926 円	61,062 円	0 円	0 円	0 円	0 円	53,560 円	53,564 円	17,280 円	17,280 円

※ 各校とも全てを1着購入した場合の合計金額です。ジャージなどは、2着以上購入されるケースもあります。

取扱いい店

制服	ミチル オヤマ ○クラスルーム	ミチル オヤマ ○クラスルーム	ミチル オヤマ	ミチル・セミヤマ・田原屋 ナカムラ・オヤマ T&Vスズキ・クラスルーム	ミチル オヤマ ○クラスルーム	ミチル オヤマ
ジャージ等	ミチル オヤマ アイリス	ミチル オヤマ アイリス	ミチル オヤマ アイリス	ミチル オヤマ アイリス	ミチル オヤマ アイリス	ミチル オヤマ アイリス

※制服について、クラスルーム以外の販売店では、学生服メーカーのものを販売。クラスルームでは自社製品を販売。

※ジャージ等については、(有)アイリスのものをアイリス・オヤマ・ミチルで購入となっています。

保護者負担軽減にかかる項目別現状・課題等管理表

項目	現状	保護者意見(アンケート)	課題等	軽減策
標準服(上・下・ベスト・ネクタイ・リボン)	<ul style="list-style-type: none"> 各校にてデザイン 各校取扱店のみで購入可能(2社～6社) 価格: 男子 36,010円～61,992円 女子 36,014円～61,631円	<ul style="list-style-type: none"> 制服が高いと感じる 市内の全中学校で金額(または制服そのもの)を統一してほしい リサイクルの充実を希望 賞与など無償としてほしい 中学校の制服自体には賛成 中学校の制服自体必要ない 	<ul style="list-style-type: none"> 学校間の価格差見直し 価格を下げるためには、何を、どのように見直すのか リサイクル充実化を図るための有効手段の検討 	
ワイシャツ・ポロシャツ	ワイシャツ: 海老名中、有馬中、大谷中 ポロシャツ: 海西中、柏ヶ谷中、今泉中 価格: ワイシャツ 2,270円～2,610円 ポロシャツ 2,700円～4,860円 <ul style="list-style-type: none"> 各校指定ワイシャツ(ポロシャツ) 校章入り 	<ul style="list-style-type: none"> ポロシャツ等の指定をやめて、ある程度自由に選べるようになるとうい 	<ul style="list-style-type: none"> 市販の代用品を認める、指定をなくす等、選択肢有無の検討 	
ジャージ	<ul style="list-style-type: none"> 各校指定のもの 海老名中は7～9月はジャージ登校可能 各校とも部活での校外活動時の着用を認めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 高い、複数枚購入は負担、価格の見直しを希望 選択肢があるとよい、市販の代用品を認めてほしい、ジャージは指定でよいが、運動着や上履きは小学校のように自由でよい 学年カラー、名前等の刺繍をやめてほしい デザイン、生地、機能性、質など見直しを希望 	<ul style="list-style-type: none"> 市販の代用品を認める等、選択肢有無の検討 デザイン、機能性、生地、質などを含めた価格見直し 制服同様、価格を下げるためには、何をどのように見直すのか 学年カラー、名前刺繍等の有無 	
運動着	<ul style="list-style-type: none"> 学校指定のもの 海老名中、有馬中は指定以外でも白Tシャツ可 	<ul style="list-style-type: none"> 指定である必要はないのではないか 	<ul style="list-style-type: none"> 市販の代用品を認める、指定をなくす等、選択肢有無の検討 	
上履き	<ul style="list-style-type: none"> 学校指定のもの 体育館履き兼用 	<ul style="list-style-type: none"> 上履きは小学校のように自由でよいのではないか 	<ul style="list-style-type: none"> 市販の代用品を認める、指定をなくす等、選択肢有無の検討 	
教材費	<ul style="list-style-type: none"> 学校ごとに教員が選定、購入 	<ul style="list-style-type: none"> 選ぶ教材によるのか 学校間で金額差があることに驚いている 実技教材は学校経由で購入するよりも市販の方が安い、市販品と品質にどの程度の差があるのか不明 使用頻度の低いもの、学校でしか使用しないものは学校で用意してほしい 長期休暇時課題用の原稿用紙や半紙など個人購入する必要がないよう、適切なものを適量配布してもらえような学習環境を整えることは難しいのか? 	<ul style="list-style-type: none"> 学校間の価格差見直し 市販の代用品を認める等、選択肢有無の検討 何を保護者負担とし、何を学校からの支給とするか検討 	
鍵盤ハーモニカ	<ul style="list-style-type: none"> 学校斡旋による購入が可能 学校斡旋品以外でも使用可能 	<ul style="list-style-type: none"> 学校管理物品としてほしい 	<ul style="list-style-type: none"> 今後、学校備品とするのか否かの検討 	
書道セット	<ul style="list-style-type: none"> 学校斡旋による購入が可能 学校斡旋品以外でも使用可能 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭での使用頻度等から保護者負担でも問題なし 	<ul style="list-style-type: none"> 学校間による価格差見直しの有無 学校斡旋品と市販品との品質にどの程度の差があるのかを明確にするか否かの検討 	

保護者負担軽減にかかる項目別現状・課題等管理表

項目	現状	保護者意見(アンケート)	課題等	軽減策
裁縫セット	・学校斡旋による購入が可能 ・学校斡旋品以外でも使用可能	家庭での使用頻度等から保護者負担でも問題なし	・学校間による価格差見直しの有無 ・学校斡旋品と市販品との品質にどの程度の差があるのかを明確にするか否かの検討	
絵具セット	・学校斡旋による購入が可能 ・学校斡旋品以外でも使用可能	家庭での使用頻度等から保護者負担でも問題なし	・学校間による価格差見直しの有無 ・学校斡旋品と市販品との品質にどの程度の差があるのかを明確にするか否かの検討	
リコーダー(ソプラノ)	・学校斡旋による購入が可能 ・学校斡旋品以外でも使用可能	使用頻度等から保護者負担でも問題なし	・学校間による価格差見直しの必要性の有無 ・学校斡旋品と市販品との品質にどの程度の差があるのかを明確にするか否かの検討	
柔道着	海老名中:レンタル 有馬中:購入・学校管理物品 海西中:レンタル 柏ヶ谷中:購入 大谷中:学校管理物品 今泉中:学校管理物品	・柔道着購入が不満 ・使用頻度が少ないことから、学校で用意する等してほしい。		市費で購入し、学校管理物品として各中学校へ配置し、生徒へ貸与
彫刻刀	・学校斡旋による購入が可能 ・学校斡旋品以外でも使用可能	使用頻度が少ないことから、学校で用意する等してほしい。		市費で購入し、学校管理物品として各小・中学校へ配置し、児童生徒へ貸与
防災ずきん	入学時に購入、卒業まで使用	特になし	・今後の方向性の検討 ・ヘルメットの実効性の検討	
修学旅行	・学校、学年ごとで行先、業者を選定 ・3者程度で見積りを実施 金額 小学校:20,000円前後 中学校:50,000円～60,000円程度	・中学校修学旅行の民泊(農業体験)自体に反対 ・体験型が多いが観光も取り入れてほしい ・行先、内容について保護者や子供の意見もきいてほしい ・金額が高いと感じる 金銭的負担が大きい ・内容に見合っているなら良い 質や安全性を下げるくらいなら今のままでよい	・行先、容見直しの有無 ・金額面見直しの有無	
卒業アルバム	小学校:5年生の野外教育活動から撮影してもらい、その業者に卒業アルバムを依頼 中学校:1年生で業者を決め、様々な行事を撮影してもらう。学年ごとで異なる業者の場合もある。 児童生徒数から金額に差があると思われる。	・負担軽減による質の低下には反対。思い出に残るものの質を下げてほしくない	・学校間による価格差見直しの必要性の有無	

11/22 付
朝日新聞

公立中制服「安くできる」

学校側も交渉 販売店選択に入札

公立中学校の制服の価格を安くできないか。こんな視点で、公正取引委員会が各地の学校制服の取引実態を調べたところ、学校側への取り組みで価格が安くなったケースが見つかった。ただ、こうした例は少なかつたといいい、公取委は近々、調査の結果から導いた改善案を公表する。



学校の制服

詰め襟とセーラー服が多かった公立学校の制服は1990年代以降、少子化や学校選択制などを背景に学校が独自色を打ち出す路線が本格化し、デザイン性の高いブレザー服を採用する学校が増えた。小中高の制服（体操着など含む）の市場規模は約1100億円とみられ、大手4社のメーカーが7割のシェアを占める。学校ごとにデザインが異なるため、「多品種少量生産」によるコスト高になりやすいとされる。

公取委が提言へ 全国調査受け

回答があった447校のほぼすべてで制服があった。調査結果を分析したところ、学校は指定したメーカーや販売店を長年見直し、慣習として取引を続けていたケースが多かった。競争が適正に働かず、価格

公立中学の制服の価格は上昇傾向にある。総務省統計局などによると、全国平均は10年前に比べて、男子の制服とも5千円ほど高くなり、3万2千〜3万3千円になっている。公取委は、価格の上昇は学校と制服メーカー、販売店の関係や、取引方法が原因になっている可能性があるという。今年に入り、全国から抽出した公立中学600校への書面調査を実施した。

が高くなっている可能性があるという。一方で、学校や自治体の取り組みで、平均で数千円安くなっているケースが確認された。たとえば、価格交渉などで学校側が価格の決定に関

対策をとると制服はどれだけ安くなるか 公取委の調べによる

男子詰め襟	女子ブレザー
学校が指定販売店と価格交渉した場合	
30807円	32945円
28702円	30458円
自治体ごとに仕様をそろえた場合	
29316円	32288円
23081円	23765円
指定販売店が...	
29748円	1カ所 32254円
27871円	4カ所 31330円

わっている場合、関わっていない場合に比べ、男子生徒のブレザーが約2千円安いの約3万1千円だった。ただ、学校側が関わっていたのは全体の3割未満。5割以上は、販売店やメーカーが単独か、または協議して決めていたという。

また、自治体が管内にある複数の学校の制服を同じ仕様にしていけば、仕様を共通化していない自治体に比べ、女子生徒のブレザーの場合で約8500円安い約2万4千円になっていた。公取委はこうした調査結

果を報告書にまとめて公表し、年内にも全国の教育委員会に送付するという。報告書では、学校側に期待する取り組みとして、コンパや入札といった方法でメーカーや指定販売店を選定▽これまでの価格より安くなるよう業者を求める▽新規参入業者に制服の仕様を開示▽などを提言する。

公取委幹部は「学校は制服を指定しながら、購入するのは保護者なので、学校側にも『安くする』というインセンティブ（動機付け）が働きにくかった。メーカーや販売店の競争を生むことで、保護者の経済的な負担を軽くしてほしい」と語る。

(矢野大輔 錦光山雅子)

公正取引委員会の中学校制服に関する「7つの提言」

公取委は、学校が業者を選んだり価格決定に関与する際、以下の7つの取り組みが「競争が有効に働く」と学校に提言した。メーカーや店の競争を促すことは「安価で良質な制服が提供される可能性を高めることとなる」としている。

- (1) コンペ、入札、見積もり合わせといった方法でメーカーや販売店を選ぶ
- (2) 学校独自のデザインだからという理由で、メーカーを指定している場合は、その指定が必要かどうかを確認する
- (3) 新たに製造や販売に参入したいと業者が申し入れてきた場合は、合理的な理由のない限り回答を保留しない
- (4) 新たに参入したい業者から制服の仕様を開示するよう求められた場合は、特段の事情がない限り仕様の開示に応じる
- (5) コンペや見積もり合わせで、メーカーが（学校側に）提示する価格は販売店への卸売価格とするよう求める
- (6) コンペの参加条件の中に、いまの制服または他校の制服の価格と同程度以下の想定価格を提示できることを盛り込む
- (7) コンペの際、新制服の価格を、いまの制服の価格より下げるよう要望する

出典：ハフポスト日本版

「「高過ぎ…」の声受け、全国の公立中学 450 校の制服の値段を比べて見えたこと」

<http://cscd.osaka-u.ac.jp/user/rosaldo/031008cite.html> (2017年11月22日)

第4回 海老名市保護者負担経費検討委員会概要

日 時：平成30年2月5日（月）

15：30～17：00

※当初は1/22（月）に開催予定だったが、大雪のため、上記日程へ延期となった。

会 場：海老名市役所7階705会議室

出席者：【委員】

岡田委員長、秋山副委員長、中村委員、瀧井委員、吉崎委員、
飛矢崎委員、宮原委員、竹島委員、奥泉委員

【教育委員会】

伊藤教育長、別府就学支援課副主幹、山本就学支援課係長、
大乘就学支援課主事

欠席者：市川委員、塩見委員、金指委員

1 開会 委員長

2 挨拶 教育長

3 議題

(1) 公正取引委員会の公立中学校における制服の取引実態に関する調査報告書について

(2) 近隣市の状況及び海老名市との比較について

【事務局にて(1)(2)について概要等説明】

- ・公正取引委員会調査趣旨、対象、方法
- ・調査での最多販売価格帯と近隣市、海老名市との比較
- ・近隣市とは大差ないが、調査報告と比較すると高い部類に入る。
- ・制服の取引にかかる公正な競争の確保で学校に求めること

【意見等】

- ・制服の価格は販売店が増えれば、安くなると思う。ただ、各校のロット数が小さいから難しい面があるが、制服は各校でデザインが違っていいと思う。
- ・制服は各校でデザインが違っていいと思うが、安くなるならという思いもある。
- ・デザイン性の高い制服なら多少高くても納得できるが、学区の中学校の制服は普段からみているが、値段の割にという気がする。リボンやネクタイがないからかなとも思う。制服は各校でデザインが違っていいと思う。
- ・販売店で価格が異なることは知らなかった。通常はジャージ登校で、始

業式や終業式のみ制服でもいいのではと思った。吊るしのスーツは質はいまいちかもしれないが安い。

- ・全国に海老名市規模の自治体はたくさんあると思うが、なぜ、制服の価格は上位に入ってしまうのだろうか。
 - ・価格が安い制服は、男子は詰め襟、女子はセーラー服だと思う。詰め襟、セーラー服は全国規模で製造販売しているため、安い。海老名も昔は詰め襟、セーラー服だったが、全国的に学校が荒れていた時期に現行のブレザーに変更となった。
 - ・修学旅行は相見積りをとっているので価格競争はできていると認識しているが、制服、ジャージは競争できていない。何らかの対応をしないと価格は下がらない。
 - ・市内のある中学校では、制服に関しては2つのメーカーが作っている。ただ、ジャージに関しては、市内で全ての中学校で同じ会社のものとなっている。
 - ・市内中学校のジャージを取り扱っているのが1社しかない理由は何かあるのか。(岡田委員長)
 - ⇒ 昔は、学校近くのスポーツ店も取り扱っていたが今は、現在学校に卸している業者以外は取り扱わなくなってしまったようである。経緯は不明だが。
 - ⇒ ジャージは綾瀬市中学校のようにコンペを実施すれば、現状からは変われると思うが。
- 提言の案を作り、次回の検討委員会でご意見をもらい、市教育委員会で方針を打ち出していきたい。(岡田委員長)

(3) 中学校制服・ジャージ等に関する保護者負担軽減策について

【事務局説明】

- ・公正取引委員会の提言を踏まえて、以下の4つの軽減策についてのメリット、デメリット等を説明
 - ①コンペ・入札・見積もり合わせの実施
 - ②取扱店の拡大
 - ③デザイン・仕様の統一
 - ④基本仕様を学校で指定し、基本仕様に沿うものを保護者が自由に購入する。

【意見等】

- ・ジャージで④は、子どもはおしゃれをしたがって逆に費用が掛かると思う。
- ・いくつかの業者が参入すると価格は下がると思う。
- ・ジャージは体育館で滑ったりするとすぐに穴があくので安くてもいいと思う。

- ・織物（制服）の参入は難しい（織物メーカーが少ない）が編み物（ジャージ）の参入のハードルは高くないと聞いている。（事務局）
- ・正直なところ、中学校のジャージはデザインの割に高価だと思う。
- ・有名ブランドでもこのくらいの値段で買えてしまう。
- ・学校でコンペ等を実施するとなると学校で業者に声かけをするようになると思うが、現状で広く依頼できるかといえ、狭い範囲でしかできないように思える。
- ・運動用の T（ポロ）シャツは指定ではなく、白 T シャツなら OK という形ですぐにでも全中学校で取り組んでもらいたい。実施している中学校があるので、各中学校間での情報共有が必要。
- ・現在の学校で運動用の T シャツを自由化（白なら OK）したときは、他の教員からの反対はあったため、すんなりとは自由化できなかった。自由化して数年経つが保護者からの反対の声はない。
- ・一定の方向性を出したいがもう少し整理し、まとめたい。（岡田委員長）
- ・学校でコンペを実施する際の弊害は考えられるか。

（岡田委員長）

⇒現状での事務局の考えとしては、学校でのコンペ開催では、周知方法が課題だと思う。学校から声かけできる業者は限られており、広く周知できない。このことから、学校でコンペ等を実施する場合には市教育委員会において、業者への声かけとコンペ実施の周知が必要であるとは考えている。（事務局）

- ・ T シャツに名前が入っているが必要性はあるのか。
⇒無くてもいいと思う。
- ・白 T シャツ導入時以前は、指定ポロシャツには学年カラーが入っていたのでそれが無くなって少し戸惑いがあった。
- ・学区の中学校は T シャツにカラーは入っていないので問題はないと思う。
- ・部活で大会 T シャツを買っているの、どこの学校でも使用を認めていると思う。併せて白 T シャツも認めている学校もある。
- ・新入学生の保護者説明会で、7月から9月はジャージ登校を認めており、夏服は1学期の終業式と2学期の始業式の2回しか使わないとアナウンスをしている（買わなくていいように）。
- ・ジャージ登校を認めたのはいつからか。どうやって。（岡田委員長）
⇒現在大学1年生の子が中学2年生の時から始まり、少しずつ期間がながくなっていった。（事務局）
⇒他校に広がればいいと思うが。
⇒市内のある中学校は昔はジャージ登校がほとんどであったが、最近になって、基本は制服での登校となっている。
- ・夏休みの部活のみの登校時はジャージ可となっている。

- ・制服、ジャージを分けて、もう少し整理をしていきたい。
ジャージは現在、市内中学校の全てが同一業者での指定となっているため、何らかの改善の余地があるように思う。
制服は、夏服を使わないような取り組み例もある。
コンペを実施するのであれば、複数年契約とすることでロット数を確保できる。(岡田委員長)

○次回の検討委員会で、制服・ジャージを分けて複数の案を示し、さらに保護者の負担軽減に向けて具体的な検討を深めていきたい。(岡田委員長)

(4) 今後の予定

- ・第5回検討委員会

3月27日(火) 15:30～ 705会議室

※2/19から市教育委員会の事務室が保健相談センターへ移転するため、会議室については、再度調整したい。

⇒保健相談センター2階201会議室での開催となります。

5 その他

- ・今年度は次回が最終となるが、任期は9月まであり、これまでの議論の蓄積がある現在の委員で来年度も検討を重ねていきたい。来年度も継続してもらえるようにご配慮いただきたい。(岡田委員長)

6 閉会 秋山副委員長

第4回 海老名市保護者負担経費検討委員会次第

日 時：平成30年1月22日（月）

15：30から

場 所：海老名市役所7階 705会議室

1 開 会

2 挨 拶

3 議 題

(1) 公正取引委員会の公立中学校における制服の取引実態に関する調査報告書について

(2) 近隣市の状況及び海老名市との比較について

(3) 中学校制服・ジャージ等に関する保護者負担軽減策について

(4) 今後の予定

・第5回検討委員会

3月27日（火） 15：30～

705 会議室

4 その他

5 閉 会

公立中学校における制服の取引実態に関する調査報告書 (概要)

平成29年11月29日

第1 調査趣旨等

調査趣旨

公立中学校の生徒の通学服である制服は、入学に際し、学校が指定した制服を生徒の保護者に購入させることが一般的。その費用は入学に当たって準備する品目の中でも比較的高額。制服の販売価格は近年上昇傾向。

公正取引委員会は、公立中学校の制服取引において、制服を指定する学校が制服メーカー及び販売店に対して行う行為のほか、制服メーカー及び販売店が行う行為について、独占禁止法又は競争政策上問題となるおそれのある取引慣行等の有無を明らかにするため、取引実態調査を実施。

調査対象及び調査方法

- 対象：入学者選抜を実施していない公立中学校（学校）の制服に関する取引
- 期間：平成28年12月から平成29年7月
- 方法：書面調査及び聴取調査
 - ◆ 書面調査
 - ・ 学校600校
(回答数447校/回収率74.5%)
 - ◆ 聴取調査

・ 制服メーカー	4社
・ 制服の販売店	7社
・ 学校	27校
・ その他	7名

制服の販売価格の推移

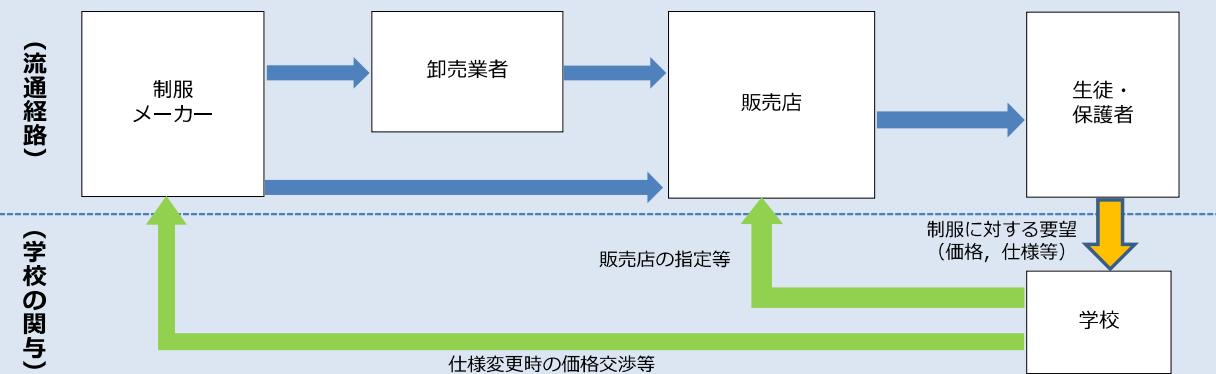
制服の販売価格は、10年前と比べ上昇傾向。



出所：総務省統計局「小売物価統計調査年報（小売物価統計調査（動向編）」）を基に当委員会作成。

第2 制服の流通・特性

制服の流通



制服は、一般に、制服メーカーが直接又は卸売業者（制服メーカーの販売子会社を含む。）を経由して、販売店に卸売を行い、生徒・保護者は販売店から制服を購入。

学校は、通常、自ら直接制服を購入することはないが、実際に制服を購入することで経済的負担を負う生徒・保護者の要望を考慮し、制服の取引に関し、制服メーカー又は販売店に対して、一定の関与を行っている場合がある。

制服の特性

- ・ 一般に、学校単位の小ロット生産であり、スケールメリットが小さい。
- ・ 仕様が定期的に変更されることは少なく、長期間同じ場合が多い。学校は、一定期間、同じ仕様の制服を常時提供できることを制服メーカーに求めている。
- ・ 保護者は①から③を求めているといわれている。
 - ① サイズ直し、補修などのアフターサービス
 - ② 在学中の3年間着用できる品質
 - ③ 入学式に着用できるための確実な納品

2

第3 制服の指定・仕様

制服の指定、種類

学校が制服を指定している割合※は98.6%（441校）。 ※ 制服と私服の自由選択制の学校も含む。

男子生徒			女子生徒		
種類	学校数	割合	種類	学校数	割合
詰め襟	338	76.6%	セーラー服	241	54.6%
ブレザー	102	23.1%	ブレザー	158	35.8%
その他	1	0.2%	イートン服	41	9.3%
			その他	1	0.2%

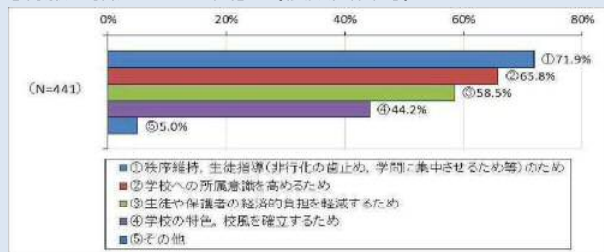


出所： 瀧本株式会社提出資料。

制服を指定する理由

- 学校が制服を指定する理由は、下記が多い。
- ・ 秩序維持、生徒指導のため
 - ・ 学校への所属意識を高めるため
 - ・ 生徒や保護者の経済的負担を軽減するため

【制服を指定する理由】（複数回答可）



今後仕様開示の要求があった場合の対応

直近5年度※において、制服メーカー又は販売店から制服の仕様の開示を求められたことがない学校は98.0%。

今後、制服の仕様の開示を求められた際には、多くの学校は開示しているが、開示を求められてから検討すると回答した学校も一部あった。



※ 平成24年4月から平成29年3月までの期間（以下同じ。）。

3

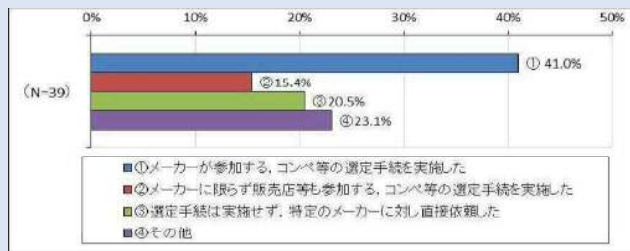
第4 制服の仕様変更

仕様変更の手続

直近5年度に制服の仕様変更を行った学校において、

- ・制服メーカー又は販売店が参加するコンペ等を実施した割合は56.4%。
(選択肢①と②)
- ・コンペ等を実施せず、特定の制服メーカーに直接依頼した割合は20.5%。
(選択肢③)

【制服の仕様変更の手続】



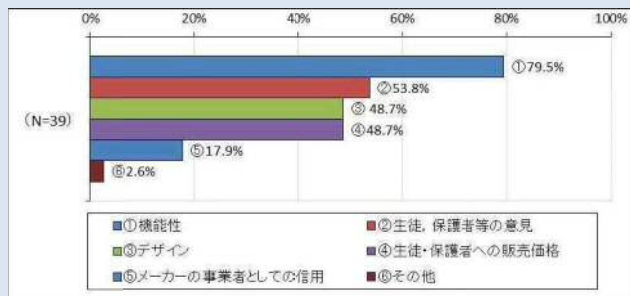
仕様変更の際に重視した点

学校が制服の仕様変更の際に重視した点は、下記が多い。

- ・機能性
- ・生徒、保護者等の意見

また、生徒・保護者への販売価格について、制服メーカー又は販売店に対し、現在指定している制服の生徒・保護者への販売価格を上回らないよう価格交渉を行う学校がみられた。

【制服の仕様変更の際に重視した点】（複数回答可）



仕様変更時の価格条件提示

制服の仕様変更を行った学校のうち、制服メーカー又は販売店に対し、価格の条件を提示した割合は23.1%。

4

第5 学校と制服メーカーとの関係

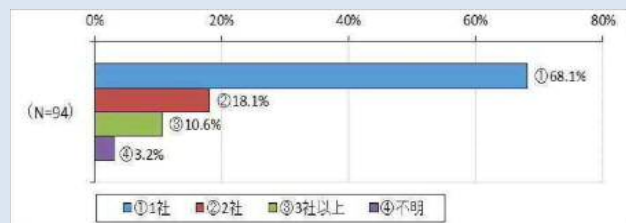
制服メーカーの指定

制服を指定している学校（441校）のうち、制服メーカーを指定している割合は21.3%。

指定している制服メーカー数

制服メーカーを指定している学校のうち、指定している制服メーカー数が1社である割合は68.1%。

【学校が指定している制服メーカー数】



指定している制服メーカーの見直し

- ・制服メーカーを指定している学校は、制服メーカーの見直しを行っていないことが多い。また、制服メーカーを指定する理由が不明のまま指定し続けている事例も一部みられた。
- ・また、制服の価格の適正化、手続の透明化などの観点から、学校が制服メーカーに対して定期的に見積り合わせを行い、制服メーカーを指定しているという事例も一部みられた。
- ・地域の教育委員会から、制服等の学校指定用品の選定に関して、保護者の経済的負担を軽減させる観点から、複数の業者から見積りを取るといったことに留意する旨の通知を受けた学校もみられた。

5

第6 学校と制服の販売店との関係①

学校による販売店の案内

学校は、入学説明会などにおいて、自校の制服を取り扱っている販売店を案内するケースが多い。

販売店の種類は、学校による販売店の案内方法により、以下のとおり大別。

指定販売店…学校が制服の購入先として指定し、当該販売店で購入するよう案内。

取扱販売店…学校が制服の取扱先として案内。ただし、学校の制服の仕様を満たすのであれば、学校が案内する販売店以外で制服を購入してもよいと案内。

案内なし…学校が販売店を案内しない。

【販売店の案内状況】

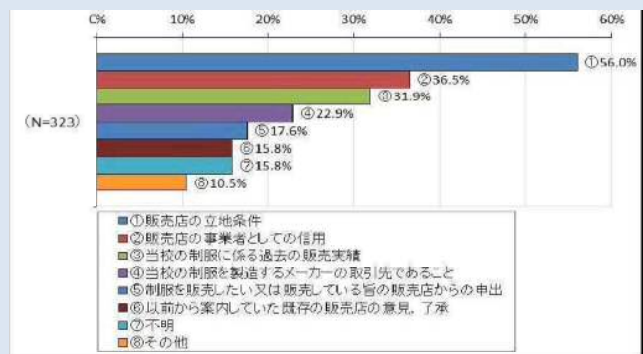
	指定販売店		取扱販売店		案内なし	
	学校数	割合	学校数	割合	学校数	割合
男子生徒						
詰め襟	50	14.8%	172	50.9%	116	34.3%
ブレザー	67	65.7%	27	26.5%	8	7.8%
女子生徒						
セーラー服	52	21.6%	96	39.8%	93	38.6%
ブレザー	85	53.8%	57	36.1%	16	10.1%
イートン服	13	31.7%	19	46.3%	9	22.0%

指定販売店等の選定基準

指定販売店等（指定販売店及び取扱販売店）の選定基準としては、販売店の立地条件といった生徒・保護者の利便性等が多かった。

他方、以前から案内していた既存の販売店の意見、了承を挙げる学校もみられた。

【指定販売店等の選定基準】（複数回答可）



第6 学校と制服の販売店との関係②

新規の申入れ状況

直近5年度において、販売店から新たに指定販売店等として案内してほしいと申入れがあった学校（30校）のうち、申入れを受け入れた割合は76.6%。

なお、受け入れるに当たり既存の指定販売店等との調整等を求めたり、多忙等を理由に申入れに対する回答を保留した学校もみられた。

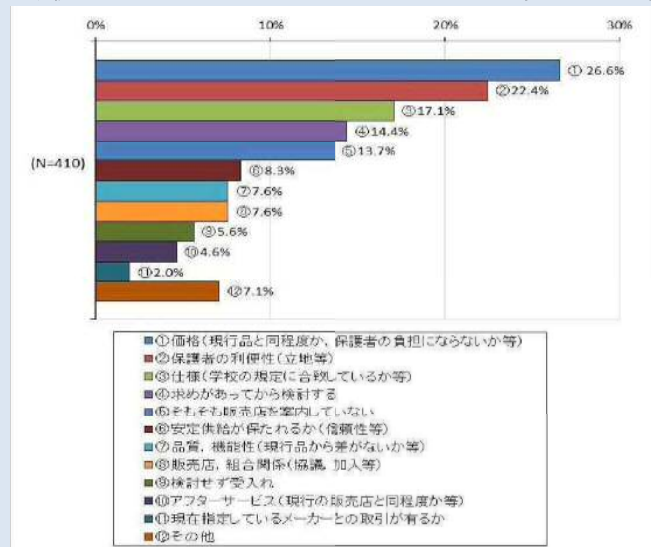
今後販売店から案内の申入れがあった場合の対応

申入れがあった場合、制服の価格・品質、販売店の利便性・信頼性の観点から検討するという回答が多くみられた。

他方、既に案内している販売店又は任意組合^{*}との協議、当該組合への加入等を条件とする学校も一部みられた。

^{*}法律の規定に基づいて設立されたものではない任意の組合。

【今後申入れがあった場合の検討・対応方針】（複数回答可）



指定販売店等の見直し

学校が、直近5年度において、指定販売店等の定期的な見直しを行った割合は16.1%（52校）。指定販売店等の変動はあまりみられなかった。

なお、制服の価格の適正化、手続の透明化等の観点から、学校や教育委員会が制服の販売店に対して、定期的に入札等を行い、最安値を提示した販売店に販売を行わせている事例も一部あった。

第7 制服の販売価格の決定

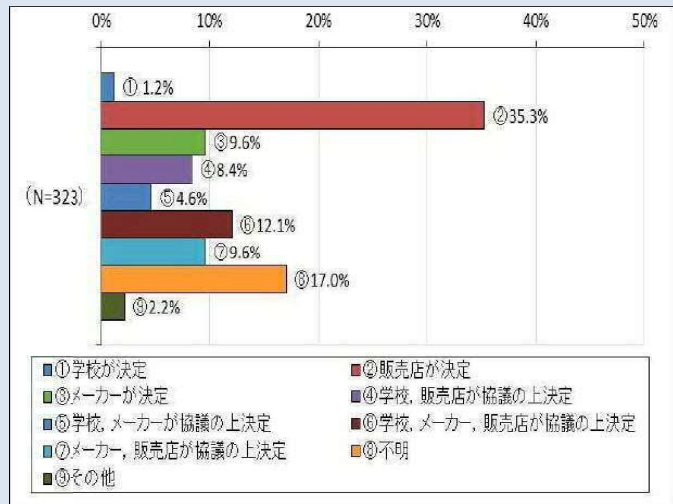
制服の販売価格の決定者

制服の販売価格の決定者は、「販売店が決定」が35.3%。また、学校が販売価格の決定に関与する回答として、「学校が決定」が1.2%、「学校、販売店が協議の上決定」が8.4%、「学校、制服メーカーが協議の上決定」が4.6%、「学校、制服メーカー、販売店が協議の上決定」が12.1%。

※ 販売価格の決定者に関する回答は、学校の認識によるものであり、当委員会において、確認を取ったものではない。



【制服の販売価格の決定者】



8

第8 制服の販売価格①

制服一式の販売価格

制服一式[※]の販売価格は、男子生徒、女子生徒ともに、最も多い販売価格帯は3万円以上3万5000円未満。

※ 制服一式とは、制服（詰め襟とスラックス、ブレザーとスカートなどの冬物の学生服）に加え、制服に付随する品目であるシャツ、ブラウス、ネクタイ、リボンなどの学校が指定する品目を含む。



(男子生徒)



(女子生徒)



9

第8 制服の販売価格②

制服の販売価格

【仕様共通化の有無】

一部の市では、同一市内における学校の制服の仕様について共通化を行っているところ、仕様の共通化を行っている自治体の平均販売価格は、行っていない自治体の平均販売価格よりも安い傾向。

男子生徒	共通化あり	共通化なし
詰め襟	23,081円	29,316円
ブレザー	24,215円	33,017円

女子生徒	共通化あり	共通化なし
セーラー服	27,653円	29,888円
ブレザー	23,765円	32,288円

【指定販売店等の販売店数別】

学校によって案内する指定販売店等の販売店数は異なるところ、イートン服を除き、案内する指定販売店等が4販売店以上の場合の平均販売価格は、案内する指定販売店等が1販売店の場合の平均販売価格よりも安い傾向。

男子生徒	1販売店	2販売店	3販売店	4販売店以上
詰め襟	29,748円	29,765円	29,443円	27,871円
ブレザー	34,025円	31,275円	32,983円	32,902円

女子生徒	1販売店	2販売店	3販売店	4販売店以上
セーラー服	30,281円	29,827円	29,919円	28,999円
ブレザー	32,254円	31,500円	32,999円	31,330円
イートン服	27,306円	29,214円	27,278円	28,503円

10

第8 制服の販売価格③

制服の販売価格

【学校による販売価格の決定への関与の有無】

学校が制服の販売価格の決定に関与する事例があるところ、イートン服を除き、学校が制服の販売価格の決定に関与する場合の平均販売価格は、関与しない場合の平均販売価格よりも安い傾向。

男子生徒	指定販売店		取扱販売店	
	関与あり	関与なし	関与あり	関与なし
詰め襟	28,702円	30,807円	27,940円	28,968円
ブレザー	31,177円	33,323円	33,315円	34,086円

女子生徒	指定販売店		取扱販売店	
	関与あり	関与なし	関与あり	関与なし
セーラー服	28,443円	28,750円	27,835円	30,803円
ブレザー	30,458円	32,945円	32,455円	32,778円
イートン服	27,920円	27,949円	30,487円	27,715円

計量経済学的な分析

指定販売店等の販売店数等による制服の販売価格への影響について、計量経済学的な分析を行った。

その結果、以下の場合には、制服の販売価格が統計的に有意に安くなる分析結果が得られた。

- ・ 自治体が制服の仕様の共通化を行っている場合
- ・ 学校が案内する指定販売店等の販売店数が増加した場合
- ・ 学校が販売価格の決定に関与した場合



11

・制服メーカー及び販売店の販売活動等に対する学校の関与①

学校においては、学校が制服の取引に関与する際に、制服メーカー間及び販売店間の競争が有効に機能するよう、後記「学校に対して期待する取組」（14頁及び15頁）が行われることを期待する。

学校が制服の取引に関与する際に、関与の方法によっては、制服メーカー又は販売店の独占禁止法違反行為を誘発するおそれがあり留意が必要（「留意する必要がある行為」〔12頁及び13頁〕）。

留意する必要がある行為

- (1) 学校の行為（①から③）により、制服メーカーが販売店の販売価格の自由な決定を拘束する場合は、制服メーカーの行為が独占禁止法上問題（再販売価格の拘束）となり得る。
- ① 学校が、制服メーカーに対して、コンペや見積り合わせにおいて、制服メーカーが提示した価格を実際に保護者が購入する際の販売店における販売価格にするように求めること
 - ② 学校、制服メーカー、販売店との三者で制服の販売価格を取り決めること
 - ③ 学校が制服メーカーに対して販売店の販売価格を統一させるように求めること

12

・制服メーカー及び販売店の販売活動等に対する学校の関与②

留意する必要がある行為

- (2) 学校が販売店に対して販売価格を抑制するよう一般的に依頼することがあるが、学校の行為（①、②）により、販売店が共同して販売価格の決定を行う場合は、販売店の行為が独占禁止法上問題（不当な取引制限）となり得る。
- ① 学校が制服の仕様変更時に制服メーカーが提示した販売価格を販売店に提示すること
 - ② 学校が販売店間で販売価格を合わせることを依頼すること
- (3) 学校の行為（①、②）に対して既存の指定販売店等が不当に対応を拒む場合は、既存の指定販売店等の行為が独占禁止法上問題（競争者に対する取引妨害）となり得る。
- ① 学校が指定販売店等の選定基準として既存の指定販売店等の意見、了承を求めているときに、既存の指定販売店等に対して意見、了承を求めること
 - ② 学校が新たに指定販売店等としての案内を希望する販売店に対して、既存の指定販売店等との調整等を求めること
- (4) 学校の行為（学校が新たに指定販売店等としての案内を希望する販売店に対して任意組合との協議、加入等を求めること）に対して任意組合が応じない場合は、任意組合の行為が独占禁止法上問題（競争者に対する取引妨害、事業者団体の一定の事業分野における現在又は将来の事業者の数の制限）となり得る。

13

・制服メーカー及び販売店の販売活動等に対する学校の関与③

学校に対して期待する取組

(1) 制服メーカー及び指定販売店等の選定について

ア 制服メーカー間や販売店間の競争を促すことは、生徒・保護者に対して安価で良質な制服が提供される可能性を高めることとなるため、**学校においては、下記①から④の取組を行うことが望まれる。**

- ① コンペ、入札、見積り合わせといった方法で制服メーカーや指定販売店等を選ぶこと
- ② 制服の仕様が学校独自であることを理由に制服メーカーを指定している場合においては、その指定の必要性を確認すること
- ③ 新規参入希望者から制服の仕様開示を求められた際には特段の事情がない限り仕様の開示に応じること
- ④ 販売店から参入希望の申入れが行われた際には合理的な理由のない限り回答の保留は行わないこと

イ **学校が**、指定販売店等を案内している状況において、新規の販売店から指定販売店等としての案内の申入れを受け入れるなどして指定販売店等を増やすことは、制服の購入窓口の増加を通じて、生徒・保護者にとってより好ましい取引環境を作り出すこととなるため、**指定販売店等を案内している状況では、指定販売店等を増やすことが望まれる。**

14

・制服メーカー及び販売店の販売活動等に対する学校の関与④

学校に対して期待する取組

(2) 制服の販売価格への関与について

ア **学校が制服メーカーに対してコンペや見積り合わせを行う際に、学校が制服の販売価格に関与する場合には、下記①から③といった方法によることが望まれる。**

- ① コンペや見積り合わせにおいて制服メーカーに求める提示価格を販売店への卸売価格とすること
- ② コンペの参加要件の基準として、既存の制服又は他の中学校の制服の販売価格と同程度以下の想定販売価格を提示できることを定めること
- ③ コンペにおいて、新制服の販売価格を既存の制服の販売価格以下の価格にするよう要望すること

イ **学校が販売店に対して販売価格を抑制するよう依頼する場合には、販売店が共同して販売価格の決定を行うといった独占禁止法違反行為を誘発しない方法で行われることが望まれる。**

15

制服メーカー及び販売店に対して期待する取組

制服メーカー及び販売店においては、自ら独占禁止法違反行為を行う場合はもちろんのこと、学校の関与を契機として行われた行為であっても、当該行為が独占禁止法違反行為の要件に該当する場合には直接法的責任を問われることに留意して、適正な取引が行われることを期待する。

公正取引委員会の今後の取組

公正取引委員会は、制服の取引について、競争が促進されることによって生徒・保護者に良質で安価な制服が提供されることを期待している。また、学校も制服の購入者たる生徒の保護者の経済的負担を軽減させる観点から取組を行っているところ、公正取引委員会としては、学校関係者等に対して積極的に調査結果の周知を図るとともに、引き続き、学校における制服の取引の動向を注視し、独占禁止法に違反する行為に対しては厳正に対処していく。

近隣市中学校新入学用品（制服・ジャージ等）費一覧表 ※H28入学時 各市とも平均額

	厚木市		大和市		座間市		綾瀬市		海老名市	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
冬制服（上下）	32,622 円	37,439 円			35,000 円	44,000 円	32,622 円	33,155 円	36,359 円	34,435 円
夏制服（ズボン）（スカート）	8,829 円	12,862 円					10,504 円	15,905 円	10,958 円	13,076 円
長袖ワイシャツ							2,542 円	2,527 円	2,419 円	2,454 円
半袖ワイシャツ							2,452 円	2,446 円	2,341 円	2,376 円
長袖ポロシャツ									4,032 円	4,032 円
半袖ポロシャツ									3,707 円	3,707 円
ネクタイ・リボン	1,661 円	1,171 円					1,580 円	1,617 円	1,869 円	1,003 円
制服のみ（夏・冬用）	41,451 円	50,301 円	0 円	0 円	35,000 円	44,000 円	43,126 円	49,059 円	47,317 円	47,511 円
長袖ジャージ（上）	4,494 円	4,494 円			ジャージ上下 半袖体育着 ハーフパンツ 上履き兼体育館履き 20,000円程度		4,480 円	4,480 円	4,812 円	4,764 円
長袖ジャージ（下）	3,965 円	3,965 円					4,273 円	4,273 円	4,401 円	4,347 円
半袖体育着	2,304 円	2,304 円					2,479 円	2,479 円	2,292 円	2,292 円
ハーフパンツ	3,072 円	3,072 円								
短パン	2,286 円	2,198 円					2,351 円	2,351 円	2,612 円	2,585 円
上履（兼体育館履き）	1,707 円	1,672 円					3,558 円	3,558 円	3,564 円	3,564 円
体育館履き	2,244 円	2,625 円								
ジャージ等計	17,828 円	17,705 円	0 円	0 円	20,000 円	20,000 円	17,141 円	17,141 円	17,681 円	17,552 円
合計	59,278 円	68,005 円	0 円	0 円	55,000 円	64,000 円	60,267 円	66,200 円	64,998 円	65,064 円

※座間市は男子：学ラン、女子：セーラー服

※大和市は未回答、座間市は取扱店舗へ直接調査、その他は各市教育委員会からの回答となっています。

○公正取引委員会調査項目での合計金額

制服一式（ワイシャツ） 冬制服上下、ワイシャツ、ネクタイ、リボン	34,283 円	38,610 円	0 円	0 円	35,000 円	44,000 円	39,196 円	39,744 円	42,987 円	40,268 円
制服一式（ポロシャツ） 冬制服上下、ポロシャツ									44,098 円	42,174 円

	海老名中学校		有馬中学校		海西中学校		柏ヶ谷中学校		大谷中学校		今泉中学校	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
冬制服（上着）	25,272 円	20,628 円	27,216 円	19,548 円	24,840 円	24,300 円	25,812 円	22,842 円	25,488 円	18,684 円	24,624 円	24,300 円
冬制服（ズボン）（スカート）	13,284 円	16,740 円	12,420 円	14,364 円	14,904 円	15,552 円	12,744 円	16,092 円	11,880 円	15,120 円	14,256 円	15,552 円
夏制服（ズボン）（スカート）	11,124 円	15,552 円	10,908 円	12,204 円	13,500 円	13,031 円	11,010 円	14,364 円	10,152 円	13,392 円	13,176 円	15,228 円
長袖ワイシャツ	2,610 円	2,610 円	2,376 円	2,376 円					2,270 円	2,376 円		
半袖ワイシャツ	2,376 円	2,376 円	2,376 円	2,376 円					2,270 円	2,376 円		
長袖ポロシャツ					4,428 円	4,428 円	4,860 円	4,860 円			2,808 円	2,808 円
半袖ポロシャツ					4,320 円	4,320 円	4,100 円	4,100 円			2,700 円	2,700 円
ネクタイ・リボン	2,484 円	1,296 円	1,556 円	1,556 円					1,566 円	157 円		
制服計	57,150 円	59,202 円	56,852 円	52,424 円	61,992 円	61,631 円	58,526 円	62,258 円	53,626 円	52,105 円	57,564 円	60,588 円
長袖ジャージ（上）	4,968 円	4,968 円	5,184 円	4,968 円	4,968 円	4,968 円	4,320 円	4,320 円	4,536 円	4,536 円	4,644 円	4,644 円
長袖ジャージ（下）	4,428 円	4,428 円	4,536 円	4,320 円	4,644 円	4,644 円	3,672 円	3,672 円	4,428 円	4,428 円	4,536 円	4,536 円
半袖体育着	2,808 円	2,808 円	1,836 円	1,836 円	2,268 円	2,268 円	2,268 円	2,268 円	2,268 円	2,268 円	2,268 円	2,268 円
短パン	2,268 円	2,268 円	3,024 円	2,916 円	3,024 円	3,024 円	2,268 円	2,268 円	2,754 円	2,754 円	2,268 円	2,268 円
上履（兼体育館履き）	3,564 円	3,564 円	3,564 円	3,564 円	3,564 円	3,564 円	3,564 円	3,564 円	3,564 円	3,564 円	3,564 円	3,564 円
ジャージ等計	18,036 円	18,036 円	18,144 円	17,604 円	18,468 円	18,468 円	16,092 円	16,092 円	17,550 円	17,550 円	17,280 円	17,280 円
合計	75,186 円	77,238 円	74,996 円	70,028 円	80,460 円	80,099 円	74,618 円	78,350 円	71,176 円	69,655 円	74,844 円	77,868 円

○公正取引委員会調査項目での合計金額

制服一式 冬制服上下、ワイ（ポロ）シャツ、ネクタイ、リボン	46,026 円	43,650 円	45,944 円	40,220 円	48,492 円	48,600 円	47,516 円	47,894 円	43,474 円	38,713 円	44,388 円	45,360 円
----------------------------------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------

中学校制服・ジャージ等に関する保護者負担軽減策

軽減策（案）	
①	<p>コンペ・入札・見積もり合わせ の実施</p> <p>→ 実施にあたり、以下のことを盛り込むとさらなる効果が期待できる。</p> <p>（１）メーカーが(学校側に)提示する価格は販売店への卸売価格とするよう求める。</p> <p>（２）参加条件の中に、今の制服または他校の制服の価格と同程度以下の想定価格を提示できることを盛り込む。</p> <p>（３）コンペの際、新制服の価格を、いまの制服の価格より下げるよう要望する</p>
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・業者サイドとしては年単位での受注が期待できることから、新規参入の期待ができる。 ・金額の面での参入が多ければ低減が期待できる。
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・学校（市教委）の負担増 ・地元業者の衰退の可能性
実施の場合 検討事項	<ul style="list-style-type: none"> ・実施主体（学校主導か市教委主導か） ・学校で実施の場合、どこまで共通事項とするか <ul style="list-style-type: none"> ▣コンペ or 入札 or 見積もり合わせ ▣何年契約とするか（３年や５年） 等
②	<p>取扱店の拡大</p> <p>→ 実施にあたり、以下のことを盛り込むとさらなる効果が期待できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校独自のデザインだからという理由でメーカーを指定している場合は、その指定が必要かどうかを確認する。
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・現状の枠組み中での対応が可能 （制服の仕様等の開示で業者の新規参入を促す） ・取扱店が増えることで保護者の利便性が増す。
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・大幅な価格低減につながらない可能性も
実施の場合 検討事項	<p>取扱店に対し、どこまで制服の指定を行うか (デザイン、色、生地等)</p> <p>EX) 安価で低品質を認めるか、デザイン・色の多少の違いを認めるか、学校で生地まで指定するか 等</p>

③ デザイン・仕様の統一	
・ワッペン(校章等)やネクタイ、リボンを学校ごとに変えることは可能と考えられる。	
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイン、仕様を市内で統一することで市内中学校分の一括発注が可能となり、価格の低減が期待できる。 ・一括(大量)発注により、新たなメーカーの新規参入が期待できる。
デメリット	
実施の場合 検討事項	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者、学校への意見聴取 ・デザイン 等
④ 基本仕様を学校で指定し、基本仕様に沿うものを保護者が自由に購入する。 (ジャージ等のみ)	
EX) 色と形が仕様に沿っていれば OK 現状の取り組みでは、海老名中の T シャツ (白でワンポイントのロゴ等は OK)	
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットでの購入も可能となる。 ・現状より安価での購入が可能となる。
デメリット	・生徒間で格差が出てしまう (見えてしまう) 可能性がある。
実施の場合 検討事項	どこまでジャージ等の指定を行うか (デザイン、色、形等)

○その他

現状は各中学校とも1つのメーカーで作られ、それを取り扱える販売店が売っている。別のメーカーが参入しなければ、販売店間の競争となるため、価格の低減幅は限定的となる可能性がある。②においては、メーカーの新規参入の可能性は低い。

第5回 海老名市保護者負担経費検討委員会概要

日 時：平成30年3月27日（火）

15：30～17：25

会 場：えびなこどもセンター 201 会議室

出席者：【委員】

岡田委員長、秋山副委員長、市川委員、中村委員、瀧井委員、
吉崎委員、塩見委員、飛矢崎委員、宮原委員、竹島委員、金指委員、
奥泉委員

【教育委員会】

伊藤教育長、別府就学支援課副主幹、山本就学支援課係長、
大乘就学支援課主事

- 1 開会 委員長
- 2 挨拶 教育長
- 3 議題

(1) 中学校制服・ジャージ等に関する保護者負担軽減策について

【事務局にて概要等説明】

- ・市教委にて、仕様書の作成と制服等の販売店や価格のホームページで公開を行う。
- ・制服とジャージの議論をするうえで、前提としてはデザインの変更は行わない（変更を禁止するものではなく市教委としてデザインの変更を指示することはしない。）

○制服・ジャージについて

- ・コンペ実施、取扱店、販売店の拡大を案とし、実施の際の流れやメリット、デメリットについて説明

○運動用 T シャツ・短パン・Y シャツ・ポロシャツについて

- ・仕様を定めた上での自由化が望ましい旨の説明

○上履き（兼体育館履き）

- ・一定の機能性の確保及び家庭の経済状況による格差を配慮し、各校ごとで統一のもの使用が望ましく、さらにコンペ実施による決定が望ましい旨の説明

【意見等】

○前提について

- ・仕様書等について、ホームページで公開することは保護者にとっても分かりやすくいいと思う。
- ・価格を下げるなら、制服は紺のブレザーで、スカートも自由（仕様を

定めた上で) でいいと思う。

○Tシャツ、Yシャツ、ポロシャツについて

- ・柏ケ谷中学校は今年変更があり、紺のTシャツとなっている。白Tシャツと紺Tシャツが混在しているのか。
→白Tシャツは全校でということではなく、各校で色も基本仕様として定めることと想定している。(事務局)
- ・今泉中学校は水色となっている。
- ・海老名中学校のこれまでの経緯は、指定ポロシャツから丸首Tシャツを許可し、現在の白Tシャツ(ワンポイントのみ可)となっている。
- ・各校でTシャツ、Yシャツ、ポロシャツの仕様を定めて自由化したら在庫を抱える店が増えてしまう。
- ・Tシャツ、Yシャツ、ポロシャツについて、ご議論いただいたが、この提言でいいか。(岡田委員長)
→一同、同意。

○上履き(兼体育館履き)について

- ・上履きは子どもの安全のために一定金額になってしまう。安いものは滑ったり、機能的でなかったりする。
- ・現状の指定の上履きと基本仕様に沿った上履きの併用案はどうか。
- ・安全面からも今の上履きがいいと思う。中学校では動きが激しくなり、球技、器械体操と様々な動きをする。
- ・現状のもので価格、機能性も満足できる。
- ・6校で同じものを使用しているのか。
→同じものを使用している。(事務局)
- ・各校とも上履き兼体育館履きになっているのか。
→兼用となっている。(事務局)
- ・3年間もたせるには、体育だけ使うようにすればいい。普段の上履きは小学校みたいなもので。
- ・うちの子は履き替えは嫌がるかも。分けたい子は分けてもいいように選択制にしてもいいかも。
- ・高校ではなんで分けているのだろう。機能性の問題か、砂で体育館が傷つかないようにか。
- ・指定があってもいい。ただし、各校で考え方の整理が必要であると思う。
- ・上履きについて、ご議論いただいたが、この提言でいいか。

(岡田委員長)

→一同、同意。

○ジャージについて

- ・案にあるように、コンペと販売店等の拡大はどちらがいいかご議論い

ただきたい。(岡田委員長)

- ・現状は1社による独占状態である。業者間で競争させた場合にどのくらいになるかやってみたい。2社は参加してくると思う。
- ・保護者はジャージをどこで買うのか。
→現状では、制服の販売店で購入または業者が学校に来て販売している。(事務局)
- ・参加する業者の目星があるならやってもいいと思う。
- ・ジャージの色は学年で分かれている学校が多いが、同じでもいいのではないか。
- ・コンペの実施が望ましいということによろしいか。やる価値があると思う。(岡田委員長)
→一同、同意。

○制服について

- ・案2がいいと思う。海老名中学校は1学年で185名程度しかいない。自由参入を促した方がいい。海老名中学校は現状では2社が取り扱っているが、再来年度からは3社になる予定。(飛矢崎委員)
- ・一度、各校の制服を見てみたい。学区の中学校はよく見るがそれ以外はあまり印象にない。
→全中学校の制服をまとめたものを郵送する。(岡田委員長)
- ・制服については、案2の販売店、取扱店の拡大が望ましいという方向性によろしいか。(岡田委員長)
→一同、同意。
- ・実現に向けて、事務局で整理し、まとめること。(岡田委員長)

(2) 修学旅行の現状と保護者負担軽減策について

【事務局にて概要等説明】

- ・市内中学校の行先、金額、決定のプロセス、昨年8月に実施した保護者アンケートの修学旅行に関する意見を紹介

【意見等】

- ・民泊はどの程度の学校で実施しているのか。
→平成29年度は海老名中学校以外は民泊となっている。その他の年度は民泊の学校が多いと思うが、確認はしていない。(事務局)
- ・小学校ではどのようにになっているか。
→中学校のように1年生から3年生まで同じ先生が担任を持つことはなく、概ね2年で変わる。世界遺産や歴史を学んでいる。ただ、今は外国人観光客の増加で、一度、行先を日光から変更すると戻れない。
→前年度に行った時点で、次年度の仮予約をしている現状がある。そのくらいでないと宿が確保できない。

- ・ 中学校は3年間の学習となっている。柏ヶ谷中学校は歴史をテーマに1、2年で学習を深め、その集大成として広島に行っている。海老名中学校はテーマは体験となっており、京都から自分たち（班）で奈良まで向かう。ふれあいなら、民泊を取り入れている。
- ・ 小学校は全校で日光に行っている。費用の面では、30人学級と40人学級でバス代が大きく変わってしまう。同じ内容でもトータル金額を30人で割るのと、40人で割るのでは一人あたりの負担も変わってくる。EX) 同じ120人でも、1クラス30人では、バス4台、40人では3台となる。
- ・ 13校で一括発注すれば安くなるのでは。
→入札自体は可能かと思う。
- ・ 小学校ではバス代の負担が大きい。5年の野外教育活動の費用を全額市費で賄っているが、それを5年の野外教育活動のバス代と6年の修学旅行のバス代に振り分けて修学旅行の負担を減らしたい。野外教育活動はベースは各校とも同じだが、オプションが異なっている。
- ・ 東山荘（野外教育活動の宿泊施設）は13校まとめたことで宿泊費が下がった実績がある。日光も可能だとは思う。
- ・ 横浜市では教育委員会が1つのホテルを一定期間借り上げ、各校へ割り振っている。
- ・ ロットが増えれば、スケールメリットが生まれる。
- ・ 狙いがしっかりしていれば金額の多少の差はいいかなと思う。宿やバスが確保できずに修学旅行自体に行けなくなってしまうことが一番よくない。
- ・ 小学校はまとめることで価格が下がるならば、実施してもいいかと思う。中学校は海老名中学校だけがホテルなのは、他校からするとうらやましい。
- ・ 保護者が狙いを理解していないから不満が出るのでは。
- ・ 民泊の不安は保護者が民泊をよく理解していないからではないか。保護者世代は自分たちが経験した、団体での修学旅行が安心できる面もある。
- ・ 狙い等の丁寧な説明が必要。現状では足りていないのかもしれない。
- ・ 民泊は体験型になるのかな。京都・奈良は観光地であるが併合型（体験+観光）もできる。青森は体験型になると思う。
- ・ 民泊は受け入れ先によって差が出てしまう。
- ・ 今は情報としては、市内のものしかないので、他市の状況（予算・目的・行先）を事務局で調査してほしい。（岡田委員長）
- ・ 保護者、生徒の参画が必要なかもしれない。決定後には保護者に対して十分な説明が必要。（岡田委員長）
- ・ 修学旅行の軽減策について、事務局で素案を考え、次回の検討会で議論

していきたい。(岡田委員長)

(3) 今後の予定

・第6回検討委員会

5月22日(火) 15:30～ えびなこどもセンター201会議室

4 その他

- ・今年度は今回が最終となるが、次回以降も継続してもらえるようにご配慮いただきたい。(岡田委員長)

5 閉会 秋山副委員長

第5回 海老名市保護者負担経費検討委員会次第

日 時：平成30年3月27日（火）

15：30から

場 所：えびなこどもセンター 201会議室

1 開 会

2 挨拶

3 議 題

(1) 中学校制服・ジャージ等に関する保護者負担軽減策について

(2) 修学旅行の現状と保護者負担軽減策について

(3) 今後の予定

・第6回検討委員会

5月22日（火） 15：30～ えびなこどもセンター 201会議室

4 その他

5 閉 会

1. 中学校制服・ジャージ等の保護者負担軽減策について

市教委にて、

- 各校の制服・ジャージの仕様書を作成する。(予算措置が必要ななら補正)
- 各校の制服・ジャージの販売店・価格等をHPに公開する。

【制服・ジャージ】について

前提：各校のデザインの変更はしない。

案1 コンペの実施(学校主催)

※当面は市教委が関わるが、一定期間後は学校のみで実施することを想定

○具体的な流れ

- ・市教委にて、契約期間(複数年)、上限価格等を必要な事項の設定
 - ①各校に(仮称)制服等購入業者選定委員会の設置
(メンバー例)
校長、教頭、教務、担当教諭、PTA、(生徒、学校運営協議会代表、地域住民)等
 - ②選定委員会にて、仕様書の内容確認・コンペ実施日の決定
 - ③学校から市教委へコンペ実施を報告(日程・仕様書等必要書類を提出)
 - ④市教委にて、内容を精査後、コンペの実施を業者へ周知
※周知先・方法については、要検討
 - ⑤学校(市教委)にて、コンペ資料の受領・精査・質疑応答(質疑への回答はHPで)
 - ⑥市教委より、選定委員会へコンペ資料の配付
 - ⑦選定委員会でコンペを実施(業者からのプレゼン)
 - ⑧結果を選定委員会委員長名で業者、市教委へ通知
 - ⑨翌年度から選定した業者で購入

【公取委提言より】

- (1) メーカーが(学校側に)提示する価格は販売店への卸売価格とするよう求める。
- (2) 参加条件の中に、今の制服または他校の制服の価格と同程度以下の想定価格を提示できることを盛り込む。
- (3) コンペの際、新制服の価格を、いまの制服の価格より下げるよう要望する。

メリット

- ・複数年での契約である程度の数が見込めるため、他社の参入が期待できる。
- ・参入が増えれば、競争の原理により、価格の低減が期待できる。

デメリット

- ・結局、保護者に選択肢はない（多様性（価格は高いが品質・アフターサービスはいい、低価格低品質・アフターサービスなし等）を求める声もある。）
- ・地元業者の衰退の可能性

案2 取扱店・販売店の拡大

- ・市教委はホームページ等で広く、制服の製造、販売の参入ができることを周知する。
- ・市教委、学校は仕様書を積極的に開示、希望者へは提供をする。
- ・販売、取扱いについて、学校は柔軟に対応する。
- ・業者による、独自性、多様性を認める（価格は高いが品質・アフターサービスはいい、低価格低品質・アフターサービスなし等）。

○具体的な流れ

- ①業者より参入したい旨の申し出を受けた場合、仕様書を渡すとともにサンプルの提出を依頼する。（市教委にきた場合にも同様だが、該当校を訪問するよう伝える。）
- ②学校は提出されたサンプルの品質・金額等から販売についての可否を決定する。
- ③決定の可否を市教委に報告する。また、可の場合には、業者名・販売場所・金額も併せて報告する。

【公取委提言より】

- ・学校独自のデザインだからという理由でメーカーを指定している場合は、その指定が必要かどうかを確認する。

メリット

- ・現状の枠組みの中での対応が可能
- ・取扱店、販売店が増えることで保護者の利便性が増す。
- ・保護者の選択肢が増える可能性がある。

デメリット

- ・大幅な価格低減につながらない可能性もある。
 - ・取扱店、販売店が増えることで1店舗あたりの販売数が減り、結果、各販売店での価格が上昇する可能性もある。
- ※他市中学校では同様の取り組みで、販売店は増えたものの、全体的に価格が上昇してしまった事例あり。

【運動用Tシャツ・短パン・Yシャツ・ポロシャツ】について

- ・Tシャツについて自由化（白Tシャツなら可など）の取り組みを行っていない学校は、その導入に向けて早急に検討を行い、実施されることが望ましい。
- ・短パン・Yシャツ・ポロシャツもTシャツと同様に仕様を定めた上での自由化（紺なら可など）が望ましい。

【上履き（兼体育館履き）】について

- ・仕様を定めた上での自由化した場合、低額で購入することも可能となるが、家庭での経済的な差が見えてしまう、また、機能性が著しく低いものを使用する懸念がある。そのことから、一定の機能性の確保及び家庭の経済状況による格差を配慮し、各校ごとで統一のもの使用が望ましく、さらにコンペ実施による決定が望ましい。

各校の制服・ジャージ等の指定状況

「○」=学校指定、「×」=指定なし、「-」=取扱なし

		海老名	有馬	海西	柏ヶ谷	大谷	今泉
制服	上衣	○	○	○	○	○	○
	冬ズボン・スカート	○	○	○	○	○	○
	夏ズボン・スカート	○	○	○	○	○	○
ベスト(任意)	※着用希望の場合	○	○	○	○	○	○
Yシャツ		○	○	-	-	○	-
ポロシャツ		-	-	○	○	-	○
ネクタイ・リボン		○	○	-	-	○	-
靴下		×	×	×	×	×	×
カバン		×	×	×	×	×	×
ジャージ	上	○	○	○	○	○	○
	下	○	○	○	○	○	○
運動着		×	×	○	○	○	○
短パン		○	○	○	○	○	○
上履き	(兼体育館履き)	○	○	○	○	○	○

※Yシャツ・ポロシャツ・運動着・短パンについての指定は、販売店での「推奨品」となっている学校もありますが、実質的に指定と受け止められるものは指定としています。

2. 修学旅行の現状と保護者負担軽減策について

①行先等について

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
小学校 13 校	日光	日光	日光
海老名中	京都・奈良 54,400円	京都・奈良 49,950円	京都・奈良
有馬中	神戸・淡路島・京都 54,100円	京都・奈良 55,170円	京都・福井
海西中	石川 50,648円	青森 52,443円	滋賀
柏ヶ谷中	広島 55,700円	広島 56,275円	広島
大谷中	京都・滋賀 48,505円	奈良 53,715円	京都・滋賀
今泉中	京都・滋賀 53,800円	青森 52,181円	青森

※ [] は、別途班別行動時の交通費、拝観料等がかかります。

②行先決定までのプロセス

○小学校

修学旅行検討委員会での情報交換を参考に各校で検討。

○中学校

【1年次】 4月～ 5月 企画会議（行事委員会）等における検討・協議。

7月～10月 学年会議における検討・協議。

11月頃 候補地決定。見積依頼。

12月上旬 各社プレゼンテーション。

12月下旬 学年会議で仮決定。職員会議で承認・決定。

③保護者アンケートに寄せられた意見

- ・学校ごとに行き先が違うので保護者の意見と子供の意見を取りいれてほしい。
- ・価格抑制も大事ですが、現在の民泊方式は聞いていると 行き先、民泊先によって体験に差があるように思います。
- ・中学の修学旅行ですが、民泊農作業も役立たつかもかもしれませんが観光も入れて、学んで欲しいとおもいました。
- ・民泊はいいと思いますが、泊まる場所で違いが出て、金額に見合わなかったりすると思う。
- ・班に分かれて個人宅に宿泊はとても、良い経験になったようです。
- ・体験学習&宿泊も良いが、日本の文化遺産等、昔ながらの観光も良いと思う。
- ・価格抑制で、子供たちが不満を感じる旅行にならないように、お願いします。

第6回 海老名市保護者負担経費検討委員会概要

日 時：平成30年5月22日（火）

15：30～17：00

会 場：えびなこどもセンター 201 会議室

出席者：【委員】

岡田委員長、秋山副委員長、市川委員、中村委員、瀧井委員、
吉崎委員、塩見委員、飛矢崎委員、宮原委員、竹島委員、金指委員、
小宮委員、小林委員

【教育委員会】

伊藤教育長、別府就学支援課副主幹、清水就学支援課係長、
大乘就学支援課主事

1 開会 委員長

2 挨拶 教育長

- ・ ジャージに関して、海老名中学校をモデル校としてコンペを行う。
- ・ 制服に関しても改善の余地はある。
- ・ 教員時代に修学旅行を計画する際、30人×3クラスでバスを2台にするか、3台(クラスで1台)にするか保護者アンケートを行い、結果3台で行った。
- ・ 中学校は5～6万円位する。
- ・ 修学旅行は教育課程のため、学校に裁量がある。

3 議題

- ・ 4月の人事異動により、委員の追加、変更及び事務局職員に変更があった。

【委員】

- ・ 小宮教育部次長（学校教育担当）
- ・ 小林就学支援課長

【事務局】

- ・ 清水就学支援係長

(1) 制服・ジャージ等の今後の方向性について（前回のまとめ）

- 当日会場に市内6校の制服、1校のジャージ、ハーフパンツを展示し、委員会開始前、終了後に各委員に見てもらった。

【事務局にて概要等説明】

- ・ 制服
 - ① 各校の仕様書を作成し、業者に広く周知することによって、取扱店・販売店の拡大を図り、保護者負担を軽減させる。
 - ② 市ホームページに各校の制服・ジャージの販売店・価格等を公開することで入学以前から保護者が情報を入手できるようにする。

- ・ジャージ（上下）
 - ① 各校で選定委員会を組織し、ジャージの仕様書を作成した上でコンペを行う。
 - ② 決定業者との契約期間は3年～5年とする。
- ・上履き（兼体育館履き）
 - ① 各校で選定委員会を組織し、上履きの仕様書を作成した上でコンペを行う。
 - ② 決定業者との契約期間は3年～5年とする。
- ・運動用 T シャツ・短パン・Y シャツ・ポロシャツ
 - ① 上記については、仕様を定めた上での自由化が望ましい。
 - ② 既に実施している学校もあるが、全ての学校が平成 31 年度入学生からの実施が望ましい。
 - ③ 学校で指定していないものについても、制服販売店で推奨品としてあることもあるため、学校から保護者に対し、基本仕様に沿ったものであれば、制服販売店以外でも自由に買えることを周知する必要がある。

【意見等】

- ・ジャージのカラー（学年色）の必要性についてご意見伺いたい。
（岡田委員長）
 - ジャージのラインや氏名の刺繍の糸を変えている学校もある。
 - 有馬中学校は上履きのラインの色を変えている。
- ・学年色で販売価格に差があるのか。
 - 価格差を事務局で確認すること。（岡田委員長）
- ・学年色があると兄弟間での着回しができない。
- ・学年色に関わらず、子どもにもよるが3年間着用するとボロボロで着回しはできなかった。
- ・先生の学年色についての考えは。
 - 学年で色分けがあれば、便利ではある。
- ・上の子のジャージを下の子で使用できると家庭にとっては大きい。
- ・氏名の刺繍はマジックテープでもいいのではないか。作業着とかでもよくある。
- ・リサイクル店、バザーの活用や刺繍の必要性の検討が必要である。子どもが通う高校では、ジャージは全学年同じもので、市販されているものにワッペンを付けている。運動会では、学年ごとに鉢巻きの色が分かれている。
- ・学年色についても、提言に盛り込みたい。（岡田委員長）

(2) モデル校でのコンペ実施について

【事務局にて概要等説明】

- ・目的

今年度に先行モデルとして、1校でコンペを実施することで、

①保護者負担軽減の効果を図ること

②コンペ実施のノウハウを蓄積させ効率的に実施できるようにすること

・コンペ実施校

海老名中学校

・コンペ対象

ジャージ（上・下）、（上履き（兼体育館履き））

【意見等】

・ジャージ、上履きは業者ごとに得意、不得意がある。上履きの取扱い業者は参入できなくなってしまう。今回は別々がいいのではないか。

・今回は学校としても初めての試みなので、ジャージだけでのコンペ実施でお願いしたい。

→コンペの対象やその他詳細については学校と事務局で調整して進めてもらいたい。（岡田委員長）

・コンペ自体は賛成している。ジャージの現状（1社のみでの取扱い）はよくない。

・次回以降の検討会で情報提供していきたい。（岡田委員長）

(3) 修学旅行の課題と保護者負担軽減策について

【事務局にて概要等説明】

・修学旅行の課題について、保護者アンケートの意見も紹介しながら提示

・保護者負担軽減策の現状と新たな軽減策について説明

【意見等】

・小学校の費用はどのくらいかかるか。

→概ね2万円くらいとなっている。

・野外教育活動（5年生実施）の補助金をトータルの公費負担額は変えずに修学旅行と分けても（現状で野外教育活動の補助額が一人あたり1万円であれば、5千円ずつなど）のいいのではないか。また、野外教育活動と修学旅行のバス代を市費で負担してみてもどうか。とにかく、バス代がかかる。市教委が介入することで宿代、バス代が下がるといいが。

・民泊先の当たりハズレが見えすぎている。その為に不満で出ているのではないか。保護者の経験則からは民泊の理解は得られないと思う。また、同じ金額で差が出るのは不平等であると感じる。

・民泊になってから不平等感がある。保護者が修学旅行の内容を気にしだした。修学旅行の内容の不満が金額の不満につながっていると思う。民泊の内容が見えていない。学校としても全ての民泊先での体験内容を把握していないのではないか。全ての民泊先での状況を学校が把握できれば改善されるかもしれない。

・個人的には経験という意味では民泊でも旅館でも構わないと思っている

が、修学旅行はみんなで行くのが楽しいとも思う。小学校の日光は親も
行っているので共有できるのはいいと思う。

- ・今年、子どもが中一になり、保護者説明会で修学旅行の説明があったが、
丁寧で十分理解できた。
- ・全ての中学校がホテルに泊まれば不満は出ないと思うが、民泊の良さあ
るので、難しい。
- ・学年ごとに違いがある。学年担当教諭全員で真剣に内容や行先を考えた
が思いが先行し、金額面はあまり配慮しない場合もあった。
- ・海老名中学校は保護者からの苦情はホテル泊にしてからは1件もきてい
ない。学年間での考えの違いがあり、学校としてブレが出てしまう。そ
のため、委員会を学校内に立ち上げ、学年間でブレないように学校とし
ての方針を定める予定。
- ・金額を下げるには、行先を近場にするやホテルのグレードを下げるとい
ったことが考えられる。ただ、一生に1回なので安くても質の低いホテル
よりは一定の質のホテルがいいと思っている。
- ・額面を下げるのも保護者負担軽減の一つだが、負担感の解消も軽減の一
つだと思う。プロセスを丁寧にし、企画段階から保護者にも入ってもら
うことが必要だと思うがどう思うか。(岡田委員長)
- ・1年生の12月に行先を決定している。ていだんを利用すると安くなる。
5万円を切る年もあった。
- ・早い段階で入ってもらうのはなかなか難しいと考えている。金額は一般
的なツアーと比較すると基本設定が高い。
- ・民泊先での差はあまりないという認識をしている(各民泊先で提供する
食事の金額は決まっているはず)。
- ・経済的に苦しい家庭でも、保護者は修学旅行には必ず参加させている。
普段は家族旅行ができないが、せめても、修学旅行は行かせたいという
思いがあると思う。福祉サイドで関わりのある方よりそのような話を聞
いた。
- ・野外教育活動で利用している東山荘は、教育委員会の関わりで例えば通
常利用料が5,000円かかるところをスケールメリットということで4,000
円ということができた。バスもまとめることで金額の低減が図れた。
- ・現状、旅行会社への支払いはコンビニでも可能でそういった利便性は高
まっている。保護者への説明は丁寧にする必要はある。バスに関しては、
安さを求めるのもいいが、それより安全性を求めたい。
- ・一括発注は学校毎ではなく、市教委で各校をまとめれば価格の低減が期
待できる。条件に安全性の担保を入れればいい。
- ・民泊の場合、先生はどこに泊まっているのか。
→民泊はしていない。ホテル程ではないレベルのところに泊まっている。

・海老名中学校はどのように保護者に対して周知しているか。(岡田委員長)
→2年と3年の保護者会で説明している。特に1年生の時にはしていない。保護者も京都奈良で分かっているから安心して思う。

・小学校は6年生になってから説明をしている。行先に対する意見等はない。質問は主に持ち物で出ている。

○一括発注等の軽減策については、業者に聞き取りをし、実現性について精査していきたい。

○制服などの仕様書については、すぐにでも備えたい。

○今後のスケジュール感も含めて報告書(案)としてまとめていきたい。

(岡田委員長)

4 その他

(1) 今後の予定

・第7回検討委員会

7月25日(水) 15:30～ えびなこどもセンター201会議室

5 閉会 秋山副委員長

・制服の実物の展示があり、各校で比較できてよかった。修学旅行は課題があるがまとめてもらいたい。

第6回 海老名市保護者負担経費検討委員会次第

日 時：平成30年5月22日（火）

15：30から

場 所：えびなこどもセンター 201会議室

1 開 会

2 挨 拶

3 議 題

(1) 制服・ジャージ等の今後の方向性について（前回のまとめ）

(2) モデル校でのコンペ実施について

(3) 修学旅行の課題と保護者負担軽減策について

4 その他

(1) 今後の予定

・第7回検討委員会

7月25日（水） 15：30～ えびなこどもセンター 201会議室

5 閉 会

1 制服・ジャージ等の今後の方向性について（前回のまとめ）

（1）制服

- ① 各校の仕様書を作成し、業者に広く周知することによって、取扱店・販売店の拡大を図り、保護者負担を軽減させる。
- ② 市ホームページに各校の制服・ジャージの販売店・価格等を公開することで入学以前から保護者が情報を入手できるようにする。

（2）ジャージ（上下）

- ① 各校で選定委員会を組織し、ジャージの仕様書を作成した上でコンペを行う。
- ② 決定業者との契約期間は3年～5年とする。

（3）上履き（兼体育館履き）

- ① 各校で選定委員会を組織し、上履きの仕様書を作成した上でコンペを行う。
- ② 決定業者との契約期間は3年～5年とする。

（4）運動用Tシャツ・短パン・Yシャツ・ポロシャツ

- ① 上記については、仕様を定めた上での自由化が望ましい。
- ② 既に実施している学校もあるが、全ての学校が平成31年度入学生からの実施が望ましい。
- ③ 学校で指定していないものについても、制服販売店で推奨品としていることもあるため、学校から保護者に対し、基本仕様に沿ったものであれば、制服販売店以外でも自由には買えることを周知する必要がある。

2 モデル校でのコンペ実施について【ジャージ上下】

(1) 目的

今年度に先行モデルとして、1校でコンペを実施することで、

- ①保護者負担軽減の効果を図ること
- ②コンペ実施のノウハウを蓄積させ、効率的に実施できるようにすること

(2) コンペ実施校

海老名中学校

(3) コンペ対象

ジャージ（上・下）、（上履き（兼体育館履き））

(4) 実施スケジュール

		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
市教委		コンペ実施周知	コンペ参加者募集	参加者受付・質疑応答								
学校（選定委員会）		ジャージ等仕様書の作成 ジャージ等選定委員会設置		業者選定（契約者決定） コンペ実施								
		← 選定委員会開催			→ 販売							

(5) その他

- ① コンペ実施にあたり、先々は学校が主体的に実施していくことを目指すが、当面の間は各校の選定委員会を就学支援課が支援をしていく。
- ② 他の5校について
 - ・海老名中学校での実施を踏まえて、今年度中に各中学校に選定委員会を立ち上げ、来年度でのコンペ実施に向けて、校内での議論を深めてもらう。
 - ・ジャージのデザイン変更については、各校の裁量とする。

3. 修学旅行の課題と保護者負担軽減策について

○修学旅行の課題について

課題① 高額な費用負担を伴う。	
保護者アンケートの意見	金額が高いと感じる。金銭的負担が大きい。
	行先や宿泊先によって差があり、不平等を感じる。
	必要性は十分に感じる行事である一方、費用が高額だと思う。
	旅費以外にも、交通費、入館料等が結構かかることに驚いた。
	修学旅行の必要性を見直すべき。皆が簡単に旅行できる時代に修学旅行は必要なのか。

課題② 「行先・目的・金額等」について、生徒、保護者に対して十分な周知が図られていない。	
保護者アンケートの意見	費用負担はしてもよいが、前もって知らせてもらえると準備することができる。
	行先、内容について、保護者や子どもの意見も聞いてほしい。
	どうすれば思い出に残るかを考えてほしい。
	その場所の特色を体験する行程を考えてほしい。
	自分たちで計画し、見学させたい。

○保護者負担軽減策について

【現状として】

- ・小学校 13 校での修学旅行検討委員会で情報交換を行い、各校で検討を行い決定している。
- ・中学校 6 校各校で、複数の旅行会社によるプレゼンテーションの実施や見積もり合わせの実施などを行い、各校で決定している。

【軽減策として】

①小学校

- ・13 校でバスの借り上げ
- ・旅行会社への一括発注（全校同じ場所・別の場所）
- ・修学旅行の時期、場所の見直し
- ・支払方法の選択

②中学校

- ・旅行会社への一括発注（全校同じ場所・別の場所）
- ・修学旅行時期、場所の見直し
- ・支払方法の選択

[別紙 1]

①平成 30 年度市内中学校の修学旅行について

	行先等	目的・形態等
小学校 13 校	日光方面	歴史・自然学習。ホテル・旅館泊。
海老名中	京都・奈良方面	京都・奈良班別自主学習。ホテル泊。
有馬中	京都・福井方面	漁業体験。民泊。京都班別自主学習。ホテル泊。
海西中	滋賀方面	学年で琵琶湖を船で回る。民泊。
柏ヶ谷中	広島方面	平和学習。民泊。
大谷中	京都・滋賀方面	京都班別学習。国際理解。民泊。
今泉中	青森方面	ふれあい体験。民泊。

②他市の状況について

	行先等	目的・形態等
A 市	京都・奈良方面	観光型。ホテル泊で、民泊はしていない。
B 市	京都・奈良方面	観光型が多い。体験型を取り入れているところもあるが、学校ごとに差異がある。
C 市	京都・奈良方面 広島方面 福井方面	観光型が多い。一部の学校で、平和学習、民泊、漁業体験などを行っている。

第7回 海老名市保護者負担経費検討委員会概要

日 時：平成30年7月25日（水）

15：30～17：10

会 場：えびなこどもセンター 301 会議室

出席者：【委員】

岡田委員長、秋山副委員長、市川委員、中村委員、瀧井委員、
吉崎委員、飛矢崎委員、宮原委員、竹島委員、金指委員、
小宮委員、小林委員

【教育委員会】

伊藤教育長、別府就学支援課副主幹、清水就学支援課係長、
大乘就学支援課主事

欠席者：塩見委員

1 開会 委員長

2 挨拶 教育長

- ・1年前にこの検討委員会を始めた。
- ・市と別で公正取引委員会でも制服に関する調査を行っていた。
- ・検討委員会のみなさんから市教育委員会へ提言をしてもらいたい。
- ・その上で、教育委員会として方向性を定めたい。

3 議題

(1) 海老名中学校ジャージ、体操着(ハーフパンツ)選定コンペ 実施について

○事務局より実施概要について説明

- ・海老名中学校での選定委員の構成メンバーについて飛矢崎委員より説明

【意見等】

- ・特になし

(2) 「海老名市保護者負担経費の在り方についての提言」(案) について

○目次の構成について(事務局より説明)

→構成について異議なし。

○提言について

(3-1 制服について)

- ・リユースについて、提言に入れるかどうか議論してもらいたい。

(事務局)

- ・「黒や紺色」の文言があるが、制服を変更しなければいけないのか。チェック柄の学校もあるが。

→制服の変更について求めるものではない。一般的に毎年流通している生地ということで例示した。誤解を生むので削除する。(事務局)

- ・リユース店の在庫はどの程度あるのか。リユースは各校のPTAで実施

している。

→在庫については、現状では足りていないと聞いている。リユース店の利用を推奨する意図ではなく、保護者の選択肢の一つと考えている。

(事務局)

- ・今年制服のバザーは実施しない。実施できる年では、バザーの日に朝から校門前に保護者が並んでいる。学校での在庫状況で実施できる年、できない年がある。
- ・海西中では昨年度は実施できなかった。実施すると飛ぶように売れる。ボタンだけでも売っている。
- ・リユースの活用も保護者の負担軽減になると思う。PTA バザーの活性化も必要。
- ・中学校PTAから該当小学校PTAへ実施のお知らせが毎年きている。
- ・住居地学区では、お知らせがきていないと思うので、小学校の保護者へ周知があるといい。
- ・リユースについての文言を入れるということでもいいか。(岡田委員長)
→一同、了承。

(3-2 ジャージについて・3-3 上履き(兼体育館履き)について)

- ・契約期間について、「3年～5年」よりは「3年～6年」のほうがいい。中学校は学年の生徒、先生は入学から卒業まで基本的には変わらないため、6年のほうがいいと思う。
- ・ジャージ、上履きなど、コンペが多く、学校の負担が大きくなるのではないか。コンペ実施後で契約期間満了後はまたコンペなのか。
→契約期間満了後については、再度、コンペを実施する流れで考えている。1者と契約をするため、増税や原料価格の上昇で今後金額が上昇していくも考えられ、また、年数が経てば今の素材よりいいものが安価で流通する可能性もあるため、一定期間後はコンペ実施の必要があると考えている。(事務局)
→文言としてコンペを入れたが、コンペ以外でも軽減を図るための方策を講じるという意図がある。文言は修正したい。(事務局)
- ・実現性の問題もある。契約期間が3年で短く、学校ができないというなら適正な期間を探っていきたい。
- ・今回コンペ実施にあたっては、ジャージの色としての学年カラーを無くし、全学年同じものとした。期間は3年だが、短いと思っている。
→3の倍数で6年や9年が適正か。
→スポーツウェアは日進月歩であるから、適正な時期に変更することは子どもたちにとってもいいと思う。
- ・学年色がないなら、3の倍数でなくていいが。

- ・今回は3年だが、今後は3～6年とかで幅を持たせ、各校で議論してもらったほうがいいと思う。
- 期間は上限を設けてはどうか。
- 供給物品自体が廃版になった場合には、後継品を認める若しくは再度コンペ実施となると考えている。(事務局)
- 期間は3年～6年とする。(岡田委員長)

(3-4 運動用 T シャツ等について)

- ・提言案に対し、意見等なし。

(3-5 修学旅行について)

- ・様々な方面から提言を入れた方がいい。
- ・提言の3つ目(場所の選定にあたって、保護者生徒の意見を聞く)の部分で行先は1年の6月には概ね決定している。
- ・保護者への説明が十分に果たされれば、3つ目の提言はなくていいと思う。
- ・2年の保護者会で、行先を示している。
- ・学校教育目標に向かって、行先も決定していることもあるので、行先や内容は学校に任せてもらいたい。
- ・子どもの声(民泊への意見等)は重要。現状では、「学校が決定したことだから」で運用されている。保護者アンケートでも、否定的な意見があった。現状のままということ理解が得られないのではないか。
- ・高校では、生徒の多数決で決めていた。小、中学生ではそれは難しいと思うが。
- ・「意見を聞く」の解釈が難しい、各校でのどう捉えるか迷ってしまうと思う。アンケートするとか、保護者、子どもたちに決めさせるとかいろいろなことを考えてしまう。
- ・保護者や子どもたちの意見を聞くというのは、これからの時代では必要だと思う。
- ・意見を聞くことはできるが、計画のスケジュール上、その学年には反映できない。下の学年にならできるが。

(3-6 教材について)

- ・自由化できるものはする(3-4の3つ目の文言にする)。

(3-7 卒業アルバムについて)

- ・提言と同様の運用をしている。
- ・文言修正

(3-8 学校からの保護者説明について)

- ・特に意見なし。

(3-9 公的支援について)

- ・特に意見なし。

(3-10 その他)

- ・選定委員会のメンバーの第三者として自治会等が列記されているが、学校運営協議会委員や保護者がいいのでは。
→修正します。(事務局)

(その他)

- ・提言の前段部分に基本理念の文言（保護者負担の軽減、公平性、透明性、公正）を入れた方がいいと思う。

4 その他

(1) 今後の予定

- ・第8回検討委員会（最終）

8月30日（木）15：30～ えびなこどもセンター301会議室

5 閉会 秋山副委員長

第7回 海老名市保護者負担経費検討委員会次第

日 時： 平成30年7月25日（水）

15：30から

場 所： えびなこどもセンター 301会議室

1 開 会

2 挨拶

3 議 題

(1) 「海老名市保護者負担経費の在り方についての提言」(案) について

4 その他

(1) 今後の予定

・ 第8回検討委員会

8月30日（木） 15：30～ えびなこどもセンター 301会議室

(2) 海老名中学校ジャージ、体操着（ハーフパンツ）選定コンペ 実施について

5 閉 会

「海老名市保護者負担経費の在り方について」 報告書

平成 30 年 月 日

海老名市保護者負担経費検討委員会

「海老名市保護者負担経費の在り方について」報告書

目 次

はじめに	1
1 海老名市保護者負担経費検討委員会について	
1-1 検討委員会の目的	2
1-2 検討委員会の構成	2
1-3 検討の経過	2
2 海老名市保護者負担経費に係る課題	
2-1 保護者が負担している主な経費	5
2-2 保護者負担経費検討に係るアンケート調査結果	8
2-3 保護者負担経費に係る課題	10
3 海老名市保護者負担経費の在り方についての提言	
3-1 制服について	11
3-2 ジャージ（上下）服について	11
3-3 上履き（兼体育館履き）について	11
3-4 運動用Tシャツ・短パン・ワイシャツ・ポロシャツについて	11
3-5 修学旅行について	11
3-6 教材について	12
3-7 卒業アルバムについて	12
3-8 学校からの保護者への説明について	12
3-9 公的支援について	12
3-10 その他	12
4 おわりに	13

3

海老名市保護者負担経費の在り方についての提言

本検討委員会では、前述の課題に対して様々な資料をもとに協議し、保護者負担経費の在り方について検討した。その結果として次のとおり提言する。

3-1 制服について

- ◆各校の仕様書を作成し、業者に広く周知することによって、取扱店・販売店の拡大を図り、保護者負担を軽減する。
- ◆市ホームページに各校の制服・ジャージの販売店・価格等を公開することで、入学以前から保護者が情報を入手できるようにする。
- ◆仕様等を変更する場合は、生地について、現状では、各校とも生地から特注するために価格が上昇している面があることから、黒や紺色等で汎用性があり流通している生地を使用する。

3-2 ジャージ（上下）服について

- ◆各校で選定委員会を組織し、仕様書を作成したうえでコンペを行う。
- ◆決定業者との契約期間は3年～5年とする。
- ◆ジャージのカラー分けについては、各校で必要性の議論を行う。
- ◆体操着（ハーフパンツ）についても、ジャージ（下）との関連でコンペを行う。

3-3 上履き（兼体育館履き）について

- ◆各校で選定委員会を組織し、上履きの仕様書を作成したうえでコンペを行う。
- ◆決定事業者との契約期間は3年～5年とする。

3-4 運動用Tシャツ・短パン・ワイシャツ・ポロシャツについて

- ◆仕様を定めた上での自由化が望ましい。
- ◆既に実施している学校もあるが、全ての学校が平成31年度入学生からの実施が望ましい。
- ◆学校で指定していないものについても、販売店で推奨品としていることもあるため、学校から保護者に対し、基本仕様に沿ったものであれば、販売店以外でも自由に買えることを周知する必要がある。

3-5 修学旅行について

- ◆様々な課題があるため、今後の方向性については別途検討会を立ち上げて検討することも考える。

- ◆ 決定した内容は、保護者に実施の趣旨を正しく理解してもらえるよう、十分周知する。
- ◆ 場所の選定にあたっては、保護者や児童・生徒の意見を聞いて選定することを検討する。
- ◆ 複数の旅行会社によるプレゼンテーションや見積合わせを実施する際には、上限金額は伝えないことを検討する。

3-6 教材について

- ◆ 絵の具、書道セット等は、選定委員会で検討のうえ、学校ごとのコンペの実施を検討する。

3-7 卒業アルバムについて

- ◆ 選定委員会で検討のうえ、学校ごとのコンペの実施を検討する。

3-8 学校からの保護者説明について

- ◆ 入学時に、小学校は6年間、中学校は3年間で必要とする経費のスケジュールについて、学校から保護者へ説明する。また、年度当初の4月に、各学年の1年間のスケジュールについて学校から保護者へ説明する。

3-9 公的支援について

- ◆ 市内小中学校の授業で使用する彫刻刀と柔道着について、彫刻刀は全小・中学校へ、柔道着は全中学校へ一定数を配備し、無償貸与しているが、今後も、使用頻度の低い教材等については、無償貸与することを検討する。

3-10 その他

- ◆ ジャージ服、上履き、教材等について、モデル校で実施しているコンペや選考委員会での先行的な取り組みを参考にし、学校が日常で使用している様々なものについて、コンペ等で決めていくことを検討する。併せて、条件を設定のうえ、市販品も可とするなど、一定の自由度を持たせる方法も検討する。
- ◆ ジャージ(上下)服等の選定にあたっては、必要に応じて選定委員会を開催し、選定委員会の委員に第三者(自治会、民生委員(主任児童委員)、青指連等地域の方)を入れて選定する。
- ◆ コンペ等、取り組みの実施後は、各校及び市教育委員会において効果検証を実施し、軽減効果が図られない場合は他の方策を検討する。
- ◆ 各校が自主的、継続的に見直しを講じられるよう、教育委員会事務局として、全校の状況が分かる資料を作成して公開したり、他市の動向に関する情報を提供したりする。
- ◆ 市教育委員会は、業者との癒着がないか等を確認し、選定の公平性・透明性を確保する。

海老名中学校ジャージ、体操着（ハーフパンツ）選定コンペ 実施要項

1 目的

平成31年4月より生徒が使用する中学校ジャージ及び体操着（ハーフパンツ）とその販売事業者を選定するため、コンペを実施します。

2 学校概要

- (1) 学校名 海老名市立海老名中学校
- (2) 住 所 海老名市国分南3-11-1

3 納品場所 海老名市国分南3-11-1 海老名中学校ほか

4 納 期

平成31年3月末まで ※詳細については受注者決定後に別途調整する。

5 契約期間

契約締結日の日から平成33年8月31日まで

6 品名、見込生徒数 ※1人当たり2着から3着の購入を想定

	品名	見込生徒数
		H31からH33
1	ジャージ（上・下）	各学年 160～190人位
2	体操着（ハーフパンツ）	

7 選定に関する共通事項

○ジャージ（上・下）

(1) 生地について

◆丈夫であること。

◆速乾性のものであること。（ポリエステル90%以上）

(2) 縫製について

◆丈夫で丁寧であること。

(3) デザインについて

◆左胸に「EBINA」の文字をつけること。

◆ジャージ（上）はかぶりものとする。

◆前開き全開は不可とすること。

(4) 配色について

◆ジャージ（上・下）は紺色をベースとすること。

(5) 学年色について

◆学年色はなし、全学年共通の色とすること。

(6) ネーム刺繍について

◆ ジャージ（上）は左上腕部、ジャージ（下）は左腰部にネーム刺繍を入れること。

◆ 学年ごとに色分けすること。

（参考：1年生 H31 赤、H32 水色、H33 緑）

○体操着（ハーフパンツ）

◆ ジャージと同じ生地とし、紺色をベースとすること。

8 選定

(1) 選定方法

海老名中学校において選定委員会を設置して審査を行い、事業者の選定を行う。選定にあたり、審査提出書類の確認及びプレゼンテーションとヒアリングを行う。

(2) 審査方法

コンペの参加者から提出された書類と見本により、海老名中学校の選定委員において項目別（「7の選定に関する共通事項別」及び「提出された提案書の事項別」）に得点を付けて審査する。

(3) 受注者の決定

合計得点が最も高い提案をした者を第一位の候補者とし、次点の者を第二位の候補者として選定する。なお、合計得点が最も高い者が複数となった場合は、選考委員の協議により決定する。第一位の候補者を受注者として決定し、第一位の候補者が辞退した場合は、第二位の候補者を受注者として決定する。

(4) 審査基準 別紙のとおり

(5) 結果の公表

審査結果は海老名市ホームページで公表する。

9 参加資格

(1) 地方自治法施行令第167条の4の規定に該当しないこと。

(2) 国、県又は他の地方公共団体から、参加表明日において指名停止を受けていないこと。

(3) 国税、都道府県税及び市町村税に滞納がないこと。

(4) 役員等が海老名市暴力団排除条例第2条第4号に規定する暴力団員等でないこと。

(5) 役員等が暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有していないこと。

(6) その他、法令等に違反してないこと又は違反する恐れがないこと。

10 参加意向申出に係る提出書類及び提出期限等

(1) 提出書類等

参加意向申出書、参加資格の要件に関する誓約書、会社概要 各1部

提案書、製品に関する資料 各15部

※ジャージ、体操着の見本については、コンペ当日に持参してください。

提案は、1者につき、3セットまでとする。

1セットにつき、提案書を1部作成すること。

(2) 提出期限

平成30年8月10日(金曜日)17時15分まで(郵送の場合、必着)

(3) 提出方法

郵送または持参とする。持参の場合は提出期限までの市役所開庁日において、8時30分から17時15分までの間で受付

(4) 提出先及び問い合わせ先(平日8時30分から17時15分まで)

〒243-0422 海老名市中新田377 海老名市教育委員会就学支援課
電話 046-235-4918 FAX 046-231-0277

11 受注者選定までのスケジュールについて

(1) 公募開始

平成30年7月10日(火曜日) ※海老名市ホームページにて周知

(2) 参加意向申出受付

平成30年7月10日(火曜日)～平成30年8月10日(金曜日)17時15分必着

※原則郵送 受付は海老名市教育委員会就学支援課

メールを希望される方は、海老名市教育委員会就学支援課までご連絡ください。

(3) 質問受付期間

平成30年7月10日(火曜日)～平成30年8月3日(金曜日)13時必着

※FAXにより受付

(4) 質問への回答

平成30年8月10日(金曜日)までに回答

※回答は随時海老名市ホームページにて掲載

(5) コンペ(プレゼンテーション・ヒアリング)

平成30年8月21日(火曜日)午前9時から 各者15分程度

会場:海老名市立海老名中学校内会議室

予備日 平成30年8月23日(木曜日)午前中

※海老名中学校にジャージ、体操着の見本を持参してください。

(6) 審査結果公表 平成30年8月下旬予定

(7) 契約締結予定日 平成30年8月下旬予定

12 質問及び回答 ※質疑は1事業者、1回限りとしますので、まとめて質疑をしてください。

質疑書提出

平成30年7月10日(火曜日)～平成30年8月3日(金曜日)13時必着

期限までに所定の質疑書によりFAX又は持参により提出してください。

※持参の場合は提出期限までの市役所開庁日において、8時30分から17時15分までの間で受付

回答は、平成30年8月10日(金曜日)までに、海老名市ホームページに掲載します。

質疑をおこなわない場合は、当該案件に関し、履行内容・条件等に異議のないものとみなします。

13 その他

- (1) 本コンペに関する費用については応募者の負担とする。
- (2) 提出された書類は返却しない。
- (3) 見込生徒数はあくまでも見込みであり、見込数に達しない場合でも異議なく履行する。
- (4) ジャージ・体操着の納入が決定した事業者は期限内に、縫製メーカー、生地メーカー等との調整を図り、製作・納入にあたること。
- (5) 提出書類等に虚偽のあることが判明した場合、選定の決定を取り消す場合がある。
- (6) 採用されたデザインに関する権利は、海老名中学校に帰属、もしくは譲渡する。
- (7) 選定委員に対して直接・間接を問わず、故意に接触を求めたり、他の参加者と企画提案の内容または、その意思について相談を行ったりするなど、コンペの選定結果に影響を及ぼすおそれのある不正行為を行った場合は選定対象から除外する。
- (8) 旧デザインのジャージ・体操着も継続使用することや、保護者の希望により旧デザインのジャージ・体操着を購入することもできる。
- (9) 業務を海老名中学校の書面による事前の承諾なくして、第三者へ委託（請負その他これに類する行為を含む。）してはならない。
- (10) 販売後の製品に関する諸問題及び転入生等に対する製品の準備には誠意をもって対応すること。
- (11) この要項に定めるもののほか、必要な事項については選考委員会が定める。

審査項目	評価項目	配点
【共通事項】 ○ジャージ （上・下）	①生地について	①から⑧までの配点 十分適合している 3点
	②縫製について	丈夫であるか 速乾性のものであるか 丈夫で丁寧であるか 1点
	③デザインについて	左胸に「EBINA」の文字が ついているか ジャージ（上）はかぶりもので あるか 0点
	④配色について	前開き全開でないか
	⑤ネーム刺繍について	ジャージ（上・下）は紺色を ベースとしているか
	⑥ジャージとの整合性	ジャージ（上）は左上腕部、 ジャージ（下）は左腰部にネー ム刺繍を入れているか
【提案内容】 ○ジャージ （上・下） ○体操着 （ハーフパンツ）	⑦ジャージとの整合性	ジャージと同じ生地で、紺色を ベースとしているか
	⑧提案された仕様	
	⑨独自の提案内容	
	⑩販売経路	保護者の利便性はどうか
	⑪コストパフォーマンス	
	⑫販売価格 ジャージ（上）	⑫の配点 ジャージ（上） 4,500円未満 ジャージ（下） 4,000円未満 体操着（ハーフパンツ） 2,000円未満 3点
	⑬販売価格 ジャージ（下）	ジャージ（上） 4,500円～4,968円 ジャージ（下） 4,000円～4,428円 体操着（ハーフパンツ） 2,000円～2,268円 1点
	⑭販売価格 体操着（ハーフパンツ）	現行のジャージ、体操着の価格より上 0点
	合計	
		⑨、⑩、⑪については 加算 最大5点

現在使用しているジャージ（上）表

4,968円
(税込)







現在使用しているジヤージ（下）表

4,428円
(税込)

現在使用している体操着
(ハーフパンツ) 表

2,268円
(税込)



現在使用している体操着
(ハーフパンツ)裏

※現物の表と裏の色は同じです。



第8回 海老名市保護者負担経費検討委員会概要

日 時：平成30年8月30日（木）

15：30～17：00

会 場：えびなこどもセンター 301 会議室

出席者：【委員】

岡田委員長、中村委員、瀧井委員、吉崎委員、塩見委員、飛矢崎委員、
宮原委員、竹島委員、金指委員、小宮委員、小林委員

【教育委員会】

伊藤教育長、別府就学支援課副主幹、清水就学支援課係長、
大乘就学支援課主事

欠席者：秋山副委員長、市川委員

- 1 開会 委員長
- 2 挨拶 教育長
- 3 議題

(1) 「海老名市保護者負担経費の在り方について」【報告書】(案)について

○事務局より報告書全体、提言部分の前回の修正箇所の説明

・全体の構成はこれでいいか。(岡田委員長)

→一同同意

・はじめに・・・の部分で3～4行目「限られた・・・」について、軽減も大切だが、公正、公平、適切な費用負担も踏まえた文言に修正したい。

・P.5の表の価格について、平成28年度分という表記をしたほうがいい。

・制服、ジャージの合計の最低額が柏ヶ谷中学校になっているが、計算すると金額が違うが。

→大谷中学校の間違いです。修正します。(事務局)

・秋山副委員長は欠席ですが、報告書への意見についてメールでいただいていますので、紹介します。(事務局)

【秋山副委員長意見】

P.10 2-3

◆修学旅行について・アレルギー・発達障害等を持っている子供たちへの対応について配慮が求められる。

→保護者負担経費とのかかわりがわかりません。アレルギーがある場合でも業者対応の経費には、かわりはありません。個人で食べることができない場合は自分で食べる補助食は自分で用意はしていきます。発達障害をもつ子供が保護者と離れることができない場合、保護者の自費で宿泊地近くに泊まっていたこともありま

したが、そのような場合のことを配慮することですか？

もしこのまま文を載せるのなら発達障害ではなく

「アレルギーや障害のある児童・生徒への対応に対して配慮が求められる。」への変更がよいかと思えます。

- ・海老名中学校でモデル校として実施したコンペについて、業者対応に時間がかかりとられた。今回はかなりの数（13者）が参加した。
- ・学校、事務局でコンペ実施の反省や今後の課題などあれば話してもらいたい。（岡田委員長）

→コンペは実施してよかった。従来品より高品質で低価格となった。1者3品まで提案できたので、選考には苦労したが、低価格のもの、有名ブランドのもの、機能性に優れているもの、新素材のものなど様々なものの中から選定できた。

- ・予想よりも参加業者が多く、学校の負担とはなってしまったと思っている。採点についても見直す余地はある。その他、海老名中学校と他校での実施に向けて、改善点などを話していきたい。（事務局）
 - ・ジャージはコンペでよかったが、他のものについての表現はコンペ等にしてもらいたい。
- 一同同意。

（修学旅行について）

- ・2つ目の文言について、校長会でも議論したが、スケジュール的に厳しい現状がある。1年の5月には行先については新幹線のチケットの確保もあり、概ね決定しているため、入学してすぐに保護者、生徒への意見聴取は難しい。
- ・別途検討委員会を立ち上げるのであれば、そちらでもっと深く議論し、今回の提言からは削除してもいいのでは。
- ・保護者へのアンケート結果で様々な意見があることがわかった。その学年では間に合わないかもしれないが、先々への改善のためにといいことで文言は残してもいいのでないかと思う。保護者、子どもたちの意見に耳を傾ける時期にきているのではないか。
- ・海老名中学校は学年ごとで目的や行先を変えたくないという考えがある。海老名中学校として一貫性を持ちたい。今後5年間は京都、奈良で班別自主行動ということで決定した。保護者から不満などの意見は聞いたことがない。
- ・保護者から行先への意見はなく、民泊や農業体験に対する意見がほとんどだと思う。民泊は受け入れ家庭によって、お好み焼き屋でお手伝い、農家で玉ねぎ収穫、サラリーマン家庭で1日観光などバラバラで3日目に宮島で合流するが時間が少なく、忙しい。災害時

の対応についても、宿泊先が教えてもらえず不安がある。少しずつでも改善して行ってほしい。

- ・先の発言でアンケート結果についてあったが、何らかの文言を入れた方がいいか。(岡田委員長)

→心配事の解消はしてほしいと思う。「実施にあたっては」はいらな
いと思う。

→「実施にあたっては」は、実施前に意見をもらうといった印象を
受ける。家と学校で子どもの言うことが違う時がある。学校では、
良い部分で盛り上がると不満を持っていても言えない雰囲気にな
り、家で愚痴を言うこともある。実施後に下の学年に向けた保護
者・子どもの意見を聞いてほしい。

- ・「実施にあたっては」という文言を削除していいか。(岡田委員長)

→一同同意。

- ・先生達は大変かもしれないけど、匿名のアンケートを実施してほし
い。

- ・事後アンケート(無記名)はいいと思う。すぐには反映できないか
もしれないが下の学年で生きればいいと思う。

- ・小学校と中学校では違う面もあるだろうが、小学校 13 校を一括して
契約すれば安くなると思う。今年から野外教育活動で夜の安全面へ
の配慮から子どもたちには鍵をかけるよう指導した。保護者からは
アンケート以外で面談の場でも意見を聞き、取り入れられるよう検
討を行っている。

(その他事項について)

- ・柔道着、彫刻刀について新たな配備の前に現状の検証が必要。

→3-10のその他で効果の検証をする旨の記述をする。

(岡田委員長)

- ・今後の公費負担について、使用頻度が低だけを条件にしたら想定
外な広がりをしてしまうかもしれない。全員が必ず使用するなど
他の条件も入れたほうがいいと思う。

→記述を検討する。文言について事務局に一任してよろしいか。

(岡田委員長)

→一同同意。

- ・コンペの選定委員会のメンバーについて今回、海老名中学校では、
PTA 本部役員を入れたが、第三者にある学校運営協議会委員は必ず
入れるということか。

→例示しているだけなので、各校で実状にあった選定をしてもらえ
ればと考えている。(事務局)

○今回いただいたご意見などを反映し、最終版としたい。(岡田委員長)

4 その他
特になし

5 閉 会

第8回 海老名市保護者負担経費検討委員会次第

日 時：平成30年8月30日（木）

15：30から

場 所：えびなこどもセンター 301会議室

1 開 会

2 挨 拶

3 議 題

「海老名市保護者負担経費の在り方について」【報告書】（案）について

4 その他

5 閉 会

「海老名市保護者負担経費の在り方について」
【報告書】（案）

平成 30 年 月 日

海老名市保護者負担経費検討委員会

「海老名市保護者負担経費の在り方について」報告書

目 次

はじめに	1
1 海老名市保護者負担経費検討委員会について	
1-1 検討委員会の目的	2
1-2 検討委員会の構成	2
1-3 検討の経過	2
2 海老名市保護者負担経費に係る現状と課題	
2-1 保護者が負担している主な経費	5
2-2 保護者負担経費検討に係るアンケート調査結果	8
2-3 保護者負担経費に係る課題	10
3 海老名市保護者負担経費の在り方についての提言	
3-1 制服について	11
3-2 ジャージ服（上下）について	11
3-3 上履き（兼体育館履き）について	11
3-4 運動用Tシャツ・短パン・ワイシャツ・ポロシャツについて	11
3-5 修学旅行について	12
3-6 教材について	12
3-7 卒業アルバムについて	12
3-8 学校からの保護者説明について	12
3-9 公的支援について	12
3-10 その他	12
おわりに	13

はじめに

公立中学校の通学用服である制服や運動着については、高値感や学校間の価格差が指摘されるなか、価格を巡る議論が公の場ではあまり行われていない。しかし、義務教育が無償であっても、学校生活においては様々なものに費用負担がある。経済的に困窮する家庭が増える中で保護者の負担軽減は大切であり、限られた予算を効果的に使うためにも保護者の負担軽減を図ることは有益である。

そこで、海老名市教育委員会としては、平成 29 年度、市内中学校の保護者と校長会代表など関係者で構成される保護者負担経費検討委員会を設置し、海老名市立小中学校における保護者負担経費の在り方についての今後の方向性を定めるため、検討・協議を進めてきたところである。

本報告書は、市内小中学校を対象に保護者が負担する制服、ジャージ服、上履き、修学旅行などの必要経費について幅広く調査し、海老名市の保護者負担経費の実態を把握したうえで、「制服」「ジャージ服（上下）」「上履き（兼体育館履き）」「運動用Tシャツ等」「修学旅行」「教材」「卒業アルバム」等や「学校からの保護者説明」「公的支援」について、検討委員会で検討・協議した結果を、提言としてまとめたものである。

検討委員会での主な検討内容は次のとおりである。

- 制服・運動着・上履き・バッグ等の学校の規定とその購入に係る金額について
- 教材使用にかかる徴収金額について
- 遠足・修学旅行等に係る徴収金額について
- 卒業アルバム等の卒業に係る徴収金額について
- 学校徴収金の保護者への説明と会計報告について
- 業者の選定方法について
- 保護者負担の軽減策について
- 保護者負担軽減のための公的支援について
- 市としての方向性について

【参 考】

平成 30 年 3 月の文部科学省通知「学校における通学用服等の学用品等の適正な取扱いについて」では、「保護者の経済的負担軽減に係る留意事項」の中で「教育委員会は、保護者等ができる限り安価で良質な学用品等を購入できるよう所管の学校における取組を促すとともに、各学校における取組内容の把握に努めること。」としている。また、「通学用服の選定等に当たっての留意事項」の中では「学校における通学用服の選定や見直しについては、教育委員会は、所管の学校において通学用服の選定や見直しが適切に行われるよう、必要に応じて指導を行うこと。」としている。

1

海老名市保護者負担経費検討委員会 について

1-1 検討委員会の目的

海老名市立小中学校における学用品の購入等に係る保護者負担経費について調査し、その在り方について検討・協議し、保護者負担軽減の方策を探るとともに、海老名市としての今後の方向性を定める。

1-2 検討委員会の構成

本検討委員会の構成員は次の13名である。

委員長	海老名市教育部長	岡田 尚子
副委員長	海老名市立小学校長会代表	秋山 範子
委員	海老名市立小学校単位 PTA 会長会代表	市川 弘秋
	海老名市立小学校保護者代表	中村 賀子
	海老名市立小学校保護者代表	瀧井 由美
	海老名市立中学校保護者代表	吉崎 真美
	海老名市立中学校保護者代表	塩見 紀子
	海老名市立中学校長会代表	飛矢崎 義基
	海老名市立小学校教頭会代表	宮原 秀子
	海老名市立中学校総括教諭代表	竹島 和也
	海老名市教育委員会教育部次長	金指太一郎
	海老名市教育委員会教育部次長	小宮 洋子
	海老名市教育委員会就学支援課長	小林 丈記
事務局	海老名市教育委員会就学支援課	

1-3 検討の経過

本検討委員会は平成29年7月27日に発足し、計8回にわたって次の内容について協議を行った。

【第1回会議】平成29年7月27日（木）18時00分～19時30分
海老名市役所 705 会議室

○事務局による説明と確認

- ・ 検討委員会概要
- ・ 保護者負担経費の現状
- ・ 保護者の持つ負担感について
- ・ 保護者アンケートの実施について

○保護者負担経費についての自由協議

【第2回会議】平成29年10月6日（金）15時00分～17時05分

海老名市役所 705会議室

○保護者アンケートの結果について事務局より説明

- ・小学校アンケート結果報告
- ・中学校アンケート結果報告

○アンケート結果について委員から意見聴取

○保護者負担軽減策の方策検討

【第3回会議】平成29年11月27日（月）15時00分～17時00分

海老名市役所 705会議室

○彫刻刀と柔道着について

- ・彫刻刀及び柔道着を市費で購入し、学校管理物品として児童生徒に貸与することで保護者負担の軽減を図る。彫刻刀は全小・中学校へ、柔道着は全中学校へ一定数を配備する。

○制服について

- ・学校間の価格差を減らすことについて検討

○ジャージ服、運動着、上履きについて

- ・現状と今後の方向性を検討

【第4回会議】平成30年2月5日（木）15時30分～17時00分

海老名市役所 705会議室

○公正取引委員会の公立中学校における制服の取引実態に関する調査報告書について

○近隣市の状況及び海老名市との比較について

○中学校制服・ジャージ服等に関する保護者負担軽減策について

- ・公正取引委員会の提言を踏まえて、以下の4つの軽減策についてのメリット、デメリット等を説明

- ① コンペ・入札・見積もり合わせの実施
- ② 取扱店の拡大
- ③ デザイン・仕様の統一

- ④ 基本仕様を学校で指定し、基本仕様に沿うものを保護者が自由に購入する。

【第5回会議】平成30年3月27日（火）15時30分～17時00分

えびなこどもセンター 201会議室

○中学校制服・ジャージ服等に関する保護者負担軽減策について（事務局による概要等説明）

- ・市教委にて、仕様書の作成と制服等の販売店や価格についてホームページで公開を行う。

- ・制服とジャージ服の議論をするうえで、前提としてはデザインの変更は行わない。(変更を禁止するものではなく市教委としてデザインの変更を指示することはしない。)

◆制服・ジャージ服について

- ・コンペ実施、取扱店、販売店の拡大を案とし、実施の際の流れやメリット、デメリットについて説明

◆運動用Tシャツ・短パン・ワイシャツ・ポロシャツについて

- ・仕様を定めた上での自由化が望ましい旨の説明

◆上履き（兼体育館履き）

- ・一定の機能性の確保及び家庭の経済状況による格差を配慮し、各校毎で統一のもの使用が望ましく、さらにコンペ実施による決定が望ましい旨の説明

○修学旅行の現状と保護者負担軽減策について

(事務局による概要等説明)

- ・市内中学校の行先、金額、決定のプロセス、平成 29 年 8 月に実施した保護者アンケートの修学旅行に関する意見を紹介

【第 6 回会議】平成 30 年 5 月 22 日（火）15 時 30 分～17 時 00 分

えびなこどもセンター 201 会議室

○制服・ジャージ服等の今後の方向性について（前回のまとめ）

○モデル校でのコンペ実施について

- ・今年度に先行モデルとして、1 校でコンペを実施することで、
 - ① 保護者負担軽減の効果を図る。
 - ② コンペ実施のノウハウを蓄積させ効率的に実施できるようにする。
- ・コンペ実施校：海老名中学校
- ・コンペ対象：【ジャージ服（上・下）】、【上履き（兼体育館履き）】

○修学旅行の課題と保護者負担軽減策について

(事務局にて概要等説明)

- ・修学旅行の課題について、保護者アンケートの意見も紹介しながら提示
- ・保護者負担軽減策の現状と新たな軽減策について説明

【第 7 回会議】平成 30 年 7 月 25 日（水）15 時 30 分～17 時 00 分

えびなこどもセンター 301 会議室

○「海老名市保護者負担経費の在り方についての提言」（案）について

【第 8 回会議】平成 30 年 8 月（予定）

えびなこどもセンター 301 会議室

○「海老名市保護者負担経費の在り方について」報告書【決定版】について

2

海老名市保護者負担経費に係る現状と課題

2-1 保護者が負担している主な経費

市教育委員会では、学校別の制服やジャージ服等の価格、制服・運動着・上履き等の比較、教材費の学校別平均額、修学旅行に係る経費、卒業アルバム代、新入生にかかる物品を調査し、平成29年度の第1回総合教育会議で提示した。

○学校別制服、ジャージ服等

単位：円

販売店	海老名中学校				有馬中学校				海西中学校	
	オヤマ・ミチル		クラスルーム		オヤマ・ミチル		クラスルーム		オヤマ・ミチル	
男女別	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
制 服	57,150	59,202	51,520	44,370	56,852	52,424	43,782	43,458	61,992	61,631
ジャージ服等	18,036				18,144	17,604	18,144	17,604	18,468	
合 計	75,186	77,238	69,556	62,406	74,996	70,028	61,926	61,062	80,460	80,099

販売店	柏ヶ谷中学校		大谷中学校				今泉中学校	
	オヤマ・ミチルほか5店		オヤマ・ミチル		クラスルーム		オヤマ・ミチル	
男女別	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
制 服	58,526	62,258	53,626	52,105	36,010	36,014	57,564	60,588
ジャージ服等	16,092		17,550				17,280	
合 計	74,618	78,350	71,176	69,655	53,560	53,564	74,844	77,868

○制服・運動着・上履き等（比較）

単位：円

		制 服	ジャージ服等	合 計
平 均	男子	53,002	17,595	70,597
	女子	52,450	17,505	69,955
最高額	男子	61,992 (海西中学校)	18,468 (海西中学校)	80,460 (海西中学校)
	女子	62,258 (柏ヶ谷中学校)	18,468 (海西中学校)	80,099 (海西中学校)
最低額	男子	36,010 (大谷中学校)	16,092 (柏ヶ谷中学校)	53,560 (柏ヶ谷中学校)
	女子	36,014 (大谷中学校)	16,092 (柏ヶ谷中学校)	53,564 (柏ヶ谷中学校)

○教材費（学校別平均額）

単位：円

学校名	金額	学校名	金額	学校名	金額
海老名小学校	9,144	門沢橋小学校	9,347	海老名中学校	17,973
柏ヶ谷小学校	8,970	東柏ヶ谷小学校	8,945	有馬中学校	15,569
有鹿小学校	9,742	社家小学校	8,641	海西中学校	18,394
有馬小学校	9,337	杉久保小学校	9,193	柏ヶ谷中学校	14,763
大谷小学校	8,823	今泉小学校	9,551	大谷中学校	13,933
上星小学校	8,523	杉本小学校	9,936	今泉中学校	16,922
中新田小学校	8,502				

○教材費（学年別平均額）

単位：円

小学校		中学校	
学年	金額	学年	金額
1年	9,920	1年	16,078
2年	6,925	2年	14,568
3年	9,059	3年	17,502
4年	8,918		
5年	9,584		
6年	10,358		

○修学旅行（小学校：平成29年度 行先は全小学校で日光） 単位：円

学校名	金額	学校名	金額
海老名小学校	20,072	門沢橋小学校	23,670
柏ヶ谷小学校	19,653	東柏ヶ谷小学校	18,958
有鹿小学校	20,667	社家小学校	20,400
有馬小学校	21,713	杉久保小学校	21,810
大谷小学校	21,167	今泉小学校	20,870
上星小学校	22,120	杉本小学校	21,330
中新田小学校	20,256		

○修学旅行（中学校：平成29年度）

単位：円

学校名	金額	行先
海老名中学校	54,440	京都・奈良
有馬中学校	54,465	神戸・淡路島・京都
海西中学校	53,998	石川
柏ヶ谷中学校	55,700	広島
大谷中学校	50,837	京都・滋賀
今泉中学校	55,871	京都・滋賀

○卒業アルバム（小学校）

単位：円

学校名	金額	平成29年 3月の 児童数	学校名	金額	平成29年 3月の 児童数
海老名小学校	6,700	133	門沢橋小学校	7,900	88
柏ヶ谷小学校	7,600	78	東柏ヶ谷小学校	7,600	107
有鹿小学校	7,000	95	社家小学校	8,900	61
有馬小学校	8,000	64	杉久保小学校	7,400	101
大谷小学校	7,000	107	今泉小学校	6,900	99
上星小学校	7,400	92	杉本小学校	7,200	121
中新田小学校	7,400	82			

○卒業アルバム（中学校） 単位：円

学校名	金額	平成29年 3月の 生徒数
海老名中学校	6,500	174
有馬中学校	5,900	217
海西中学校	6,500	185
柏ヶ谷中学校	5,500	247
大谷中学校	5,500	199
今泉中学校	6,048	188

○新入生にかかる物品（小学校1年生）

単位：円

購入物品	金額	購入物品	金額
ランドセル	20,000～50,000 程度	体操着・上履き	3,000
教材費	9,920	防災ずきん	2,000
遠足（校外活動費）	2,117	白衣セット	1,000
鍵盤ハーモニカ	4,000	給食費	42,300
絵具セット	4,500	合計	88,837～118,837 程度

○新入生にかかる物品（中学校1年生）

単位：円

購入物品	金額	購入物品	金額
制服	36,000～62,000 程度	リコーダー （アルト）	3,000
ジャージ服等	18,000	遠足（校外活動費）	1,932
教材費	16,708	ミルク給食費	5,200
柔道着	5,000	合計	85,840～111,840

2-2 保護者負担経費検討に係るアンケート調査結果

保護者の生の声を聴き、検討委員会での議論および今後の方向性に反映させるため、アンケートを行った。

《調査実施日》 平成29年8月25日～9月10日

《調査対象》 海老名市立小・中学校に通う児童・生徒の保護者で、学校メールの登録のある方 11,439名

《回答者数・回答率》

回答者数 1,481名（小学校：1,055名・中学校：426名）

回答率 12.9%（小学校：13.6%・中学校：11.6%）

1 アンケート結果

(1) 負担をどう感じたか。

小学校では入学準備、運動着等、中学校ではジャージ服等、修学旅行、教材費で負担を感じている割合が高い。

	小学校		中学校	
	感じた	感じない	感じた	感じない
教材費	44%	34%	49%	26%
新入学準備	51%	23%	63%	18%
ジャージ服等	50%	10%	76%	10%
修学旅行	48%	17%	63%	13%
卒業アルバム	32%	29%	36%	36%

(2) 見直し（検討）等を行うことをどう考えるか。

制服、ジャージ服等、技能実技教材(柔道着・彫刻刀等)で、価格抑制を目的とした見直し・検討を必要と感じる割合が高い。

	小学校		中学校	
	賛成	反対	賛成	反対
技能実技教材	77%	5%	74%	7%
制服	84%	2%	80%	4%
ジャージ服等	80%	2%	81%	2%
修学旅行	60%	8%	66%	4%
卒業アルバム	58%	6%	56%	8%

※「感じた」・「賛成」には、どちらかといえば「感じた」・「賛成」を、「感じない」・「反対」には、どちらかといえば「感じない」・「反対」を含む

(3) 制服の適正と思う価格について

50,000円未満が適正と感じる保護者が小学校で67%、中学校で65%となった。

	50,000円未満	60,000円未満	70,000円未満	70,000円以上
小学校	67%	25%	5%	3%
中学校	65%	25%	4%	6%

2 アンケートに寄せられた意見（意見の多かったもの）

【制服】

- ・制服が高いと感じる（175件）
- ・ポロシャツ等の指定をやめて、ある程度自由に選べるようになるとよい（46件）
- ・リサイクルの充実を希望（21件）
- ・中学校の制服自体には賛成（34件）
- ・中学校の制服自体必要ない（9件）

【ジャージ服、運動着、上履き】

- ・高い、複数枚購入は負担、価格の見直しを希望（182件）
- ・選択肢があるとよい、市販の代用品を認めてほしい、ジャージ服は指定でよいが、運動着や上履きは小学校のように自由でよい（77件）
- ・学年カラー、名前等の刺繍をやめてほしい（48件）
- ・デザイン、生地、機能性、質など見直しを希望（39件）

【修学旅行】

- ・中学校の民泊（農業体験）自体に反対、民泊は不安（157件）
- ・内容に見合っているならよい、質や安全性を下げるくらいなら今のままでよい（124件）
- ・金額が高いと感じる、民泊なのに高い（74件）

【教材費】

- ・柔道着は学校で用意するか、レンタル希望、購入に不満（83件）
- ・彫刻刀を学校の備品として対応してほしい、購入に不満（61件）
- ・使用頻度の低いものや、学校でしか使わないものは学校で用意してほしい（71件）
- ・絵具や裁縫道具は、費用負担し、個人の所有とするべき（38件）

【自由な意見】

- ・保護者負担が減ることはありがたい、負担が軽減されれば他にまわすことができる（40件）
- ・使い道が透明化されれば負担も納得できる、負担に感じない（34件）
- ・適正な競争により価格が抑制されることを望む、競争で質の向上をしてほしい（21件）
- ・年間のスケジュールや集金額をあらかじめ知らせてほしい（14件）

2-3 保護者負担経費に係る課題

アンケート調査等から、次のような課題があることがわかった。

◆制服について

- ・割高感や負担感がある。
- ・限られた業者でしか買えず、価格の高止まり（業者間での価格競争が生じていないこと）に対する懸念がある。
- ・入学前に保護者が情報を入手できることが求められる。

◆ジャージ服、上履き、運動着等について

- ・価格が高いため、価格競争をさせるといった努力・工夫が求められる。
- ・市内統一のものにすることや、学年カラーや名前の刺繍を廃止することが求められる。
- ・指定ではなく、市販の代用品を認めることが求められる。

◆修学旅行について

- ・費用が高く負担感がある。
- ・価格に見合った体験ができているか整理する必要がある。（民泊先で同一の体験が出来ない等の不平等感がある。）
- ・修学旅行の形態（民泊・農業体験自体等の意義）について整理する必要がある。
- ・アレルギー・発達障害等を持っている子供たちへの対応についての配慮が求められる。
- ・安全面での配慮（旅行先での事故や怪我の対応）が求められる。
- ・保護者への説明の機会を確保することが求められる。
- ・教育課程における位置づけを整理する必要がある。

◆教材について

- ・指定ではなく、市販の代用品を認めることが求められる。
- ・使用頻度の低いものや、学校でしか使わないもの、将来的に不要と思われるものについて整理が必要がある。
- ・シンプルなものに統一することで価格を抑えることが求められる。

◆卒業アルバムについて

- ・簡素化して価格を抑えるが求められる。
- ・アルバム作成過程の見直しをする。
- ・競争性を持たせることが求められる。

海老名市保護者負担経費の在り方についての提言

本検討委員会では、前述の課題に対して様々な資料をもとに協議し、保護者負担経費の在り方について検討した。その結果として次のとおり提言する。

基本的に目指すものは、保護者負担の軽減を図ることであり、公平性、透明性、競争性、経済性を確保した中で、適切な運用をするため、各項目について提言する。

3-1 制服について

- ◆各校の仕様書を作成し、業者に広く周知することによって、取扱店・販売店の拡大を図り、保護者負担を軽減する。
- ◆市ホームページに各校の制服・ジャージ服の販売店・価格等を公開することで、入学以前から保護者が情報を入手できるようにする。
- ◆仕様等を変更する場合は、生地について、現状では、各校とも生地から特注するために価格が上昇している面があることから、汎用性があり流通している生地を使用する。
- ◆制服のリユースの方法について検討する。

3-2 ジャージ服（上下）について

- ◆各校で選定委員会を組織し、仕様書を作成したうえでコンペを行う。
- ◆決定業者との契約期間は3年～6年を目安とする。
- ◆ジャージ服のカラー分けについては、各校で必要性の議論を行う。
- ◆ジャージ服（ハーフパンツ）についても、ジャージ服（下）との関連でコンペを行う。

3-3 上履き（兼体育館履き）について

- ◆各校で選定委員会を組織し、上履きの仕様書を作成したうえでコンペを行う。
- ◆決定事業者との契約期間は3年～6年を目安とする。

3-4 運動用Tシャツ・短パン・ワイシャツ・ポロシャツについて

- ◆仕様を定めた上での自由化が望ましい。
- ◆既に実施している学校もあるが、全ての学校が平成31年度入学生からの実施が望ましい。
- ◆学校で指定していないものについても、販売店で推奨品としていることもあるため、学校から保護者に対し、基本仕様に沿ったものであれば販売店以外でも自由に買えることを周知する必要がある。

3-5 修学旅行について

- ◆ 決定した内容は、保護者に実施の趣旨を正しく理解してもらえよう、充分周知して、説明責任を果たしていく。
- ◆ 実施にあたっては、保護者や児童・生徒の意見を聞くことを検討する。
- ◆ 複数の旅行会社によるプレゼンテーションや見積合わせを実施する際には、上限金額は伝えないことを検討する。
- ◆ 様々な課題があるため、今後の方向性については別途検討会を立ち上げて検討することも考える。

3-6 教材について

- ◆ 学校で指定していないものについても、販売店で推奨品としていることもあるため、学校から保護者に対し、基本仕様に沿ったものであれば、販売店以外でも自由に関えることを周知する必要がある。

3-7 卒業アルバムについて

- ◆ 選定委員会で検討のうえ、学校ごとのコンペの実施を検討する。

3-8 学校からの保護者説明について

- ◆ 入学時に、小学校は6年間、中学校は3年間で必要とする経費及びスケジュールについて、学校から保護者へ説明する。また、年度当初の4月に、各学年の1年間のスケジュールについて学校から保護者へ説明する。

3-9 公的支援について

- ◆ 市内小中学校の授業で使用する彫刻刀と柔道着について、彫刻刀は全小・中学校へ、柔道着は全中学校へ一定数を配備し、無償貸与しているが、今後も、使用頻度の低い教材等については、無償貸与することを検討する。

3-10 その他

- ◆ ジャージ服、上履き、教材等について、モデル校で実施しているコンペや選考委員会での先行的な取り組みを参考にし、学校が日常で使用している様々なものについて、コンペ等で決めていくことを検討する。併せて、条件を設定のうえ、市販品も可とするなど、一定の自由度を持たせる方法も検討する。
- ◆ ジャージ服（上下）等の選定にあたっては、必要に応じて選定委員会を開催し、選定委員会の委員に第三者（学校運営協議会委員、保護者等）を入れて選定する。
- ◆ コンペ等、取り組みの実施後は、各校及び市教育委員会において効果検証を実施し、軽減効果が図られない場合は他の方策を検討する。
- ◆ 各校が自主的、継続的に見直しを講じられるよう、教育委員会事務局として、全校の状況が分かる資料を作成して公開したり、他市の動向に関する情報を提供したりする。
- ◆ 市教育委員会は、選定にあたって公平性・透明性の確保に努める。

おわりに

今後は、報告書に示した提言について、その周知や説明を十分に行っていき、学校・家庭・行政で連携した取組を行うことによって、保護者負担経費の適正化に積極的に努めていただきたい。

保護者負担経費の在り方については、様々な意見があり、問題意識は高まっているところである。現場の教員や保護者の方に関心を持ってもらうことも課題となっている。

また、本提言の内容は、今後の状況により適宜見直していく必要がある。状況を注視し、様々な意見を取り入れながら適正な時期に見直しを行い、より良い取組となるよう期待するところである。



【お問合せ先】

海老名市教育委員会就学支援課

「海老名市保護者負担経費の在り方について」
【資料編】（案）

平成 30 年 月 日

「海老名市保護者負担経費の在り方について」資料編

目 次

1 海老名市保護者負担経費検討委員会

第1回海老名市保護者負担経費検討委員会概要	1
第2回海老名市保護者負担経費検討委員会概要	29
第3回海老名市保護者負担経費検討委員会概要	61
第4回海老名市保護者負担経費検討委員会概要	75
第5回海老名市保護者負担経費検討委員会概要	93
第6回海老名市保護者負担経費検討委員会概要	104
第7回海老名市保護者負担経費検討委員会概要	
第8回海老名市保護者負担経費検討委員会概要	

2 記者発表資料（柔道着、彫刻刀）

○海老名市保護者負担経費検討委員会設置要綱	7
○海老名市保護者負担経費検討委員会委員名簿	10
○保護者負担経費検討にかかるアンケート結果報告	35
○保護者負担経費検討にかかるアンケート項目	57
○公正取引委員会	
公立中学校における制服の取引実態に関する調査報告書	80
○海老名中学校ジャージ、体操着（ハーフパンツ）選定コンペ

保護者負担軽減策として柔道着・彫刻刀を各校に配備

海老名市教育委員会では、来年 3 月に、柔道着を市立中学校に、彫刻刀を市立小・中学校に学校管理物品として配備し、授業の際に児童生徒に貸与する。

これは、7 月に立ち上げた保護者負担経費検討委員会※での議論や 8 月に実施した保護者アンケートで柔道着・彫刻刀の購入等に対して、「負担と感じている」「使用頻度が低いので学校で貸し出してほしい」などの意見が多数あったことなどを踏まえ、保護者負担軽減策の一環として実施するもの。

なお、同検討委員会では、今後、制服、ジャージ等の運動着、修学旅行等についても保護者負担の在り方について協議する予定。

○柔道着

配置数	480 着 (各校 80 着)
金額	1,969,920 円

○彫刻刀

	小学校	中学校	合計
配置数	1,211 セット (各校現 3 学年児童数分)	300 セット (1 校 50 セット)	1,511 セット
金額	2,785,300 円	690,000 円	3,475,300 円

※ 保護者負担経費検討委員会とは、学用品の購入等に係る保護者負担経費について調査し、その在り方を検討、協議し、保護者負担軽減の方策を探るとともに海老名市としての今後の方向性を定めることを目的として設置したもの。

構成メンバー：PTA 会長、小中学校保護者、小中学校校長会、小学校教頭会、
中学校総括教諭の各代表及び教育委員会事務局の合計 12 名

◎この件に関する問い合わせ先

海老名市教育委員会 就学支援課 電話046・235・4918（直通）